

# 今後のまちづくりのための 町民アンケート調査結果報告書



令和8年3月  
おいらせ町

# 目次

I	調査の概要	3
1	調査の概要	4
	(1) 調査目的	4
	(2) 調査対象及び調査方法	4
	(3) 配布数及び回収結果	4
2	本調査報告書の基本的な事項	5
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	5
	(2) 集計方法	5
	(3) 用語の省略	5
II	調査結果	6
1	回答者の属性	7
	(1) 性別	7
	(2) 年齢	7
	(3) 居住地区	8
	(4) オンライン回答の年齢	8
2	町全体や住まいの地域について	10
	(1) 町には長く住み続けられる魅力があると思うか	10
	(2) 適切な土地利用がなされているか	12
3	地域の環境について	14
4	保健・福祉について	18
	(1) 生活習慣・健康づくり	18
	(2) 地域福祉活動に参加しているか	48
5	購買行動について	50
6	男女共同参画社会について	52
	(1) 男女の地位は平等になっているか	52
	(2) DVという言葉を知っているか	54
7	環境問題への取り組みについて	58
8	学習活動・スポーツ活動について	62
	(1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか	62
	(2) 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか	64
9	地域との関わりについて	66
10	防災について	70
11	協働のまちづくりについて	74
	(1) 町の計画や取り組みへの関心	74
	(2) まちづくり活動や行政活動への参加状況	76
	(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか	78
12	おいらせ町役場について	80
	(1) 町役場からの情報をどこから得ているか	80
	(2) 町役場からの知りたい情報が得られているか	82
	(3) 町へのご意見・ご提案	86

# I 調査の概要

# 1 調査の概要

## (1) 調査目的

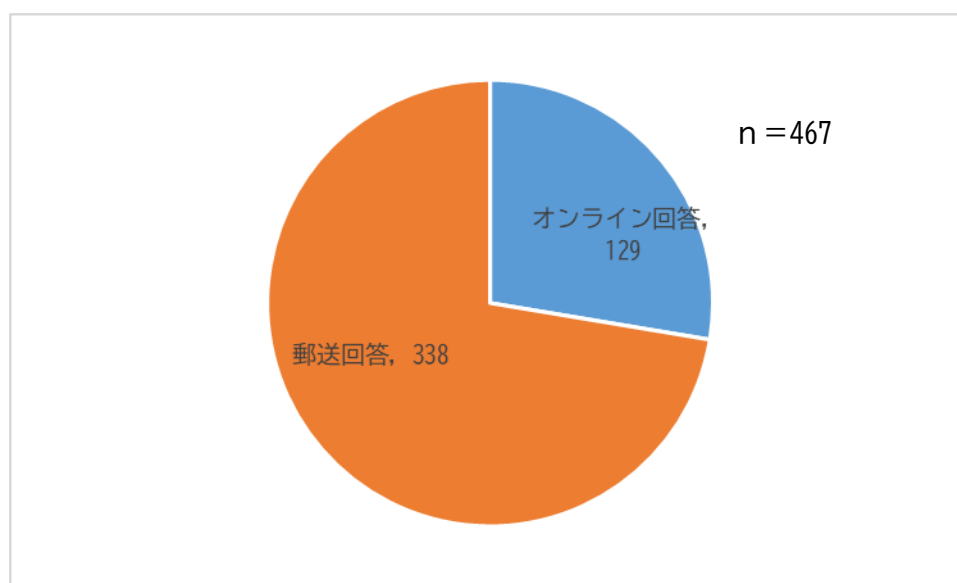
本調査は、おいらせ町総合計画及びおいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況と住民ニーズを把握するために実施したものです。

## (2) 調査対象及び調査方法

調査対象	18歳以上の町民の中から無作為抽出
対象者数	1,000
調査方法	調査票の配布は郵送、回収は郵送及び電子申請・届出システムによるオンライン回答で集計した。
調査時期	令和7年8～9月
調査地域	おいらせ町全域

## (3) 配布数及び回収結果

配布数	1,000
有効回収数	467 (内、郵送回答 338、オンライン回答 129)
有効回収率	46.7%



## 2 本調査報告書の基本的な事項

### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ②質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ③基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。

### (2) 集計方法

通常集計のほか、設問ごとに性別、年齢(10~70歳以上)、居住地区(百石小学校区、甲洋小学校区、下田小学校区、木内々小学校区、木ノ下小学校区)でのクロス集計を行い、前回(令和5年度)の調査結果との比較等、細分化して現状を把握しています。

### (3) 用語の省略

次の言葉を一部省略して記載しています。

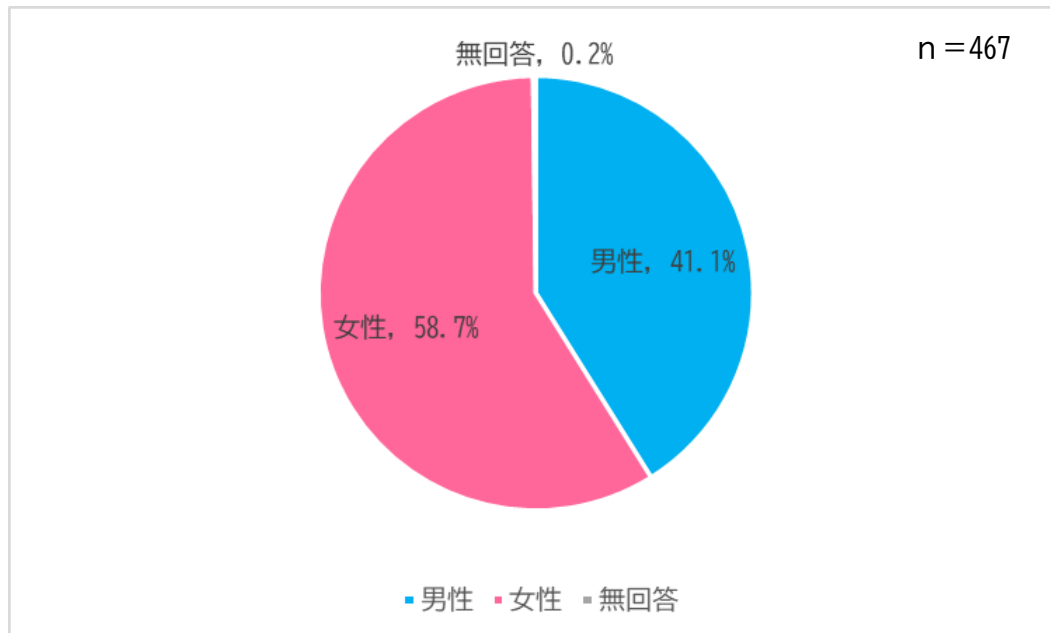
省略前	ページ内記載(省略後)
令和6年度	R6
令和5年度	R5
百石小学校区	百石小区
甲洋小学校区	甲洋小区
下田小学校区	下田小区
木内々小学校区	木内々小区
木ノ下小学校区	木ノ下小区

## Ⅱ 調査結果

# 1 回答者の属性

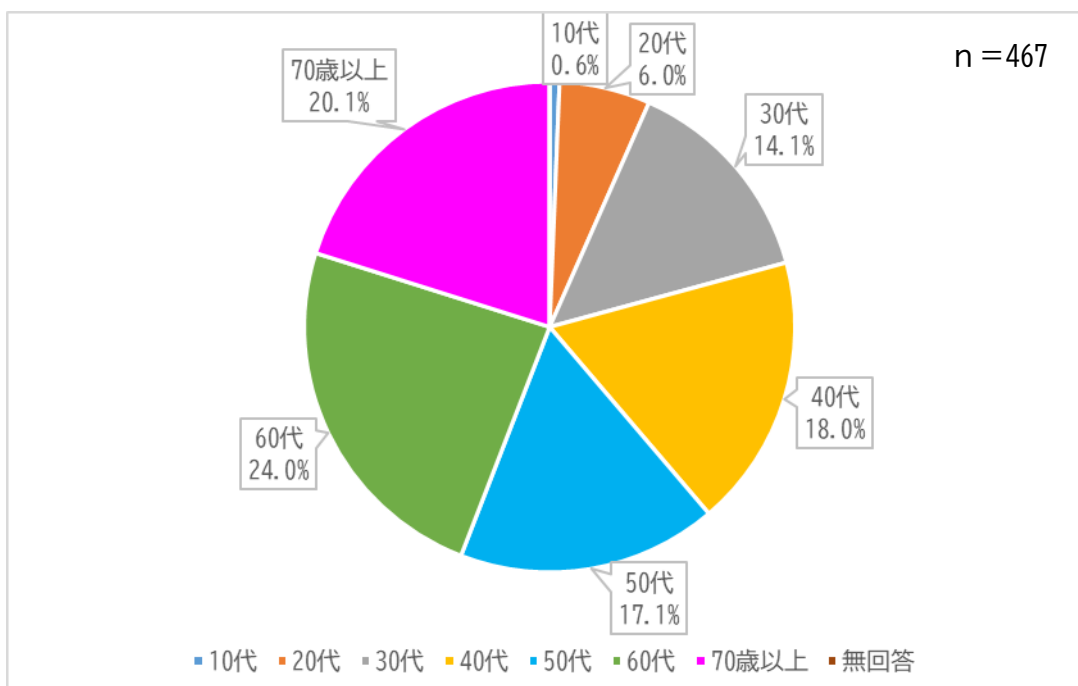
## (1) 性別

回答者の性別構成は、男性（192人、41.1%）、女性（274人、58.7%）となっています。（無回答：1人、0.2%）



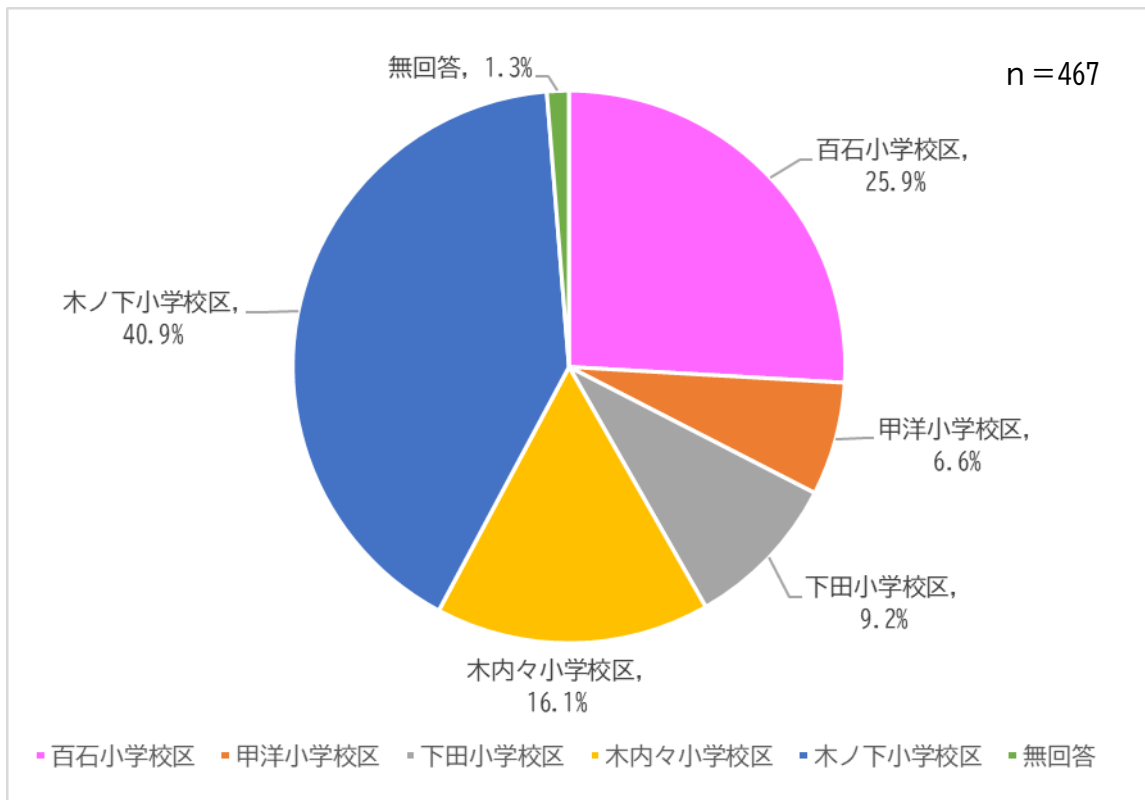
## (2) 年齢

回答者の年齢構成は、10代（3人、0.6%）、20代（28人、6.0%）、30代（66人、14.1%）、40代（84人、18.0%）、50代（80人、17.1%）、60代（112人、24.0%）、70歳以上（94人、20.1%）となっています。（無回答：0人）



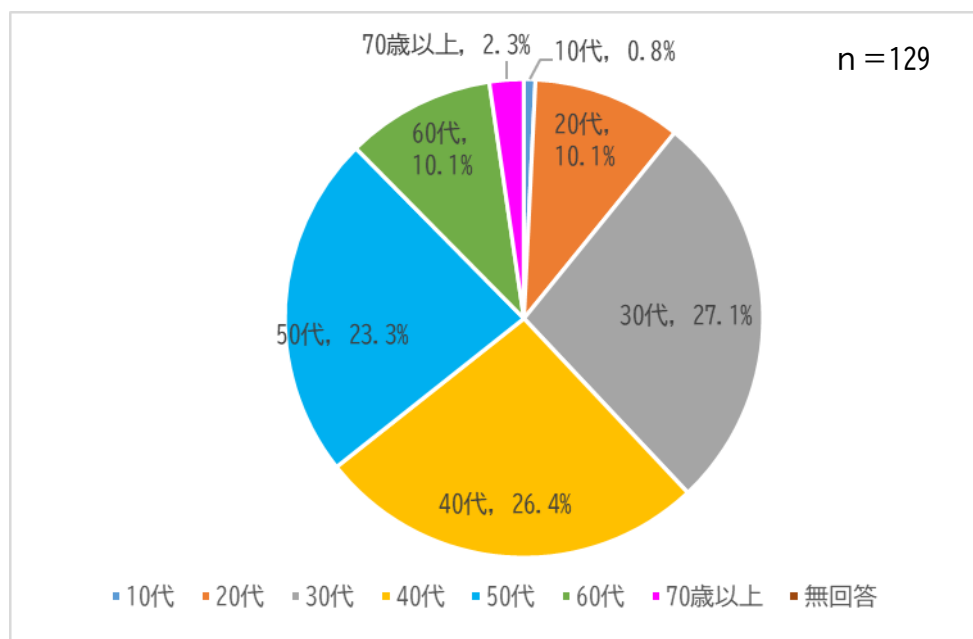
### (3) 居住地区

回答者の居住する小学校区は、百石小学校区 (121 人、25.9%)、甲洋小学校区 (31 人、6.6%)、下田小学校区 (43 人、9.2%)、木内々小学校区 (75 人、16.1%)、木ノ下小学校区 (191 人、40.9%)、となっています。(無回答：6 人、1.3%)



### (4) オンライン回答の年齢

オンライン回答者の年齢構成は、10代 (1 人、0.8%)、20代 (13 人、10.1%)、30代 (35 人、27.1%)、40代 (34 人、26.4%)、50代 (30 人、23.3%)、60代 (13 人、10.1%)、70歳以上 (3 人、2.3%) となっています。(無回答：0 人)





## 2 町全体や住まいの地域について

### (1) 町には長く住み続けられる魅力があると思うか

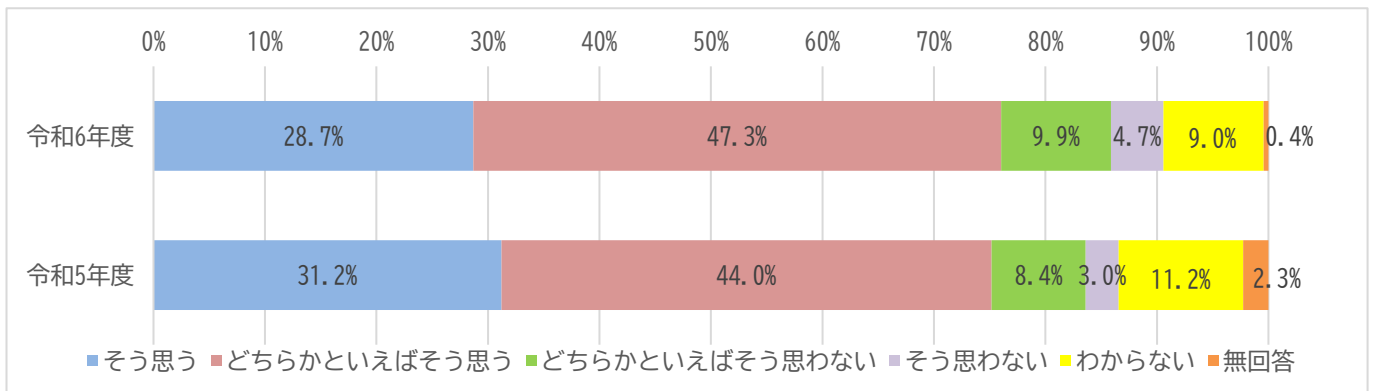
問4) おいらせ町には、長く住み続けられる魅力があると思いますか。

“そう思う”が76.0%、“そう思わない”は14.6%。  
 ※前回は“そう思う”が75.2%、“そう思わない”は11.4%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”が76.0%、  
 「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”は14.6%でした。

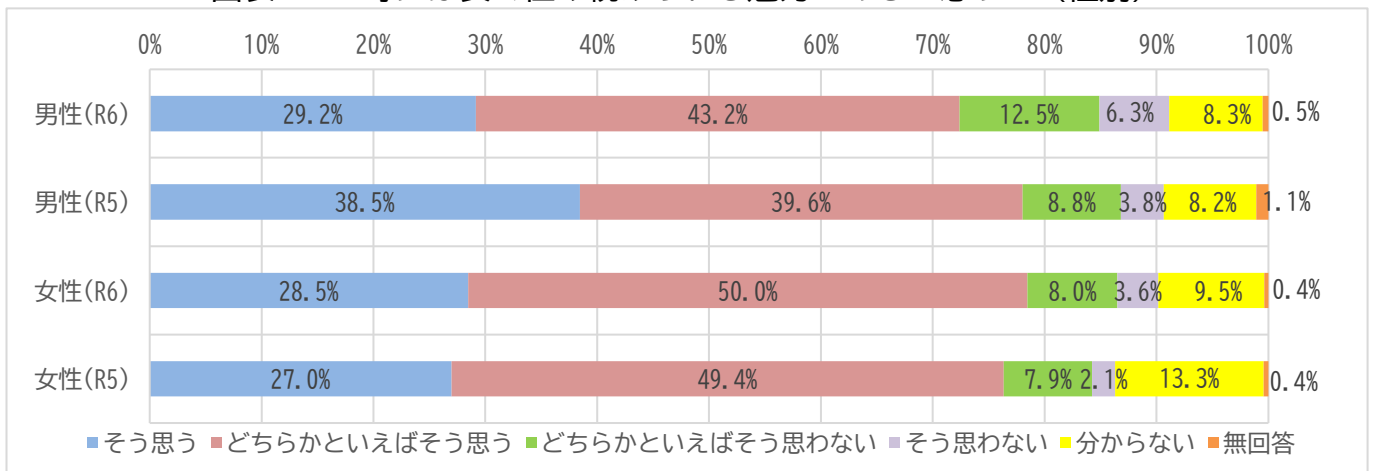
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
そう思う	28.7	31.2
どちらかといえばそう思う	47.3	44.0
どちらかといえばそう思わない	9.9	8.4
そう思わない	4.7	3.0
わからない	9.0	11.2
わからない	9.0	11.2

図表 1-1 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（全体）



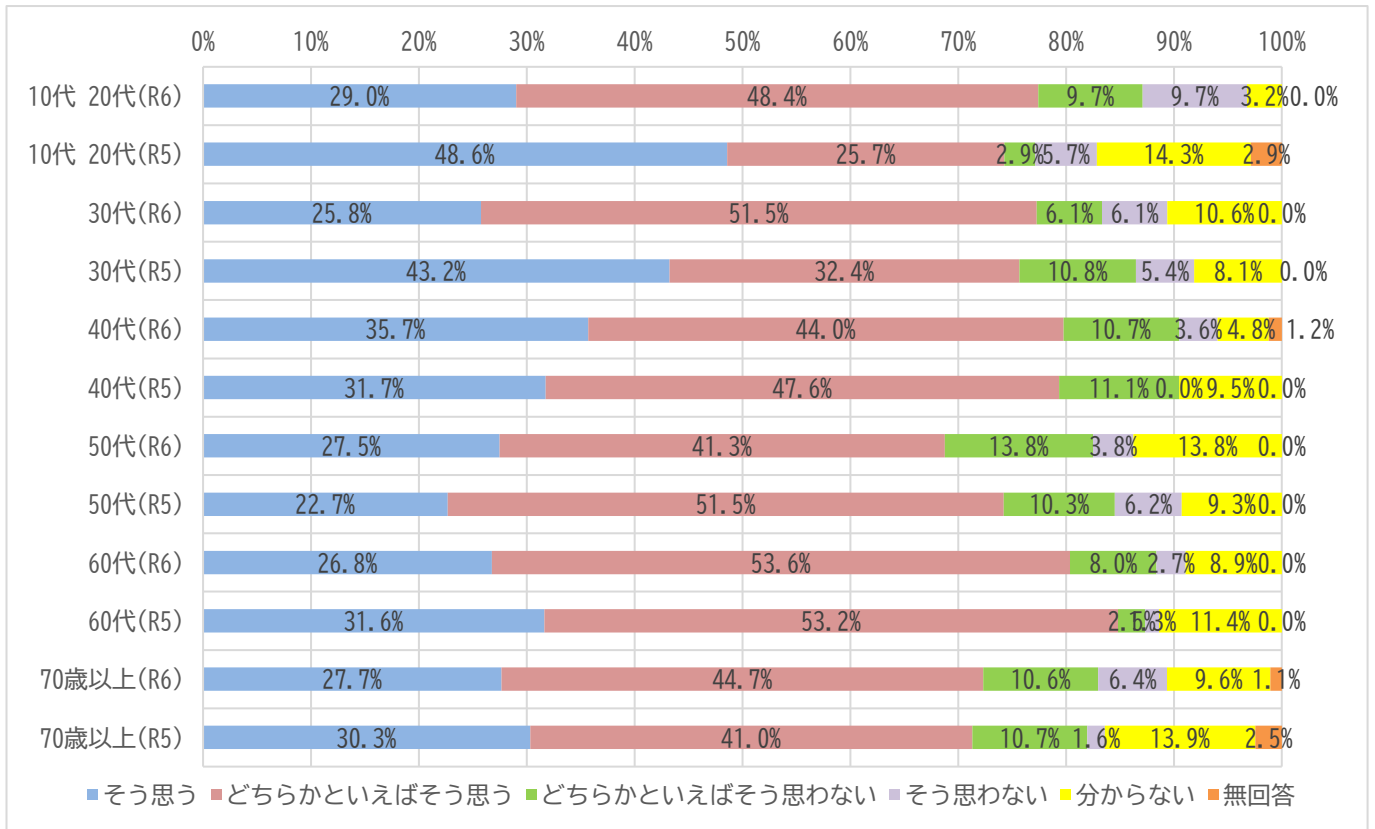
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 1-2 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（性別）



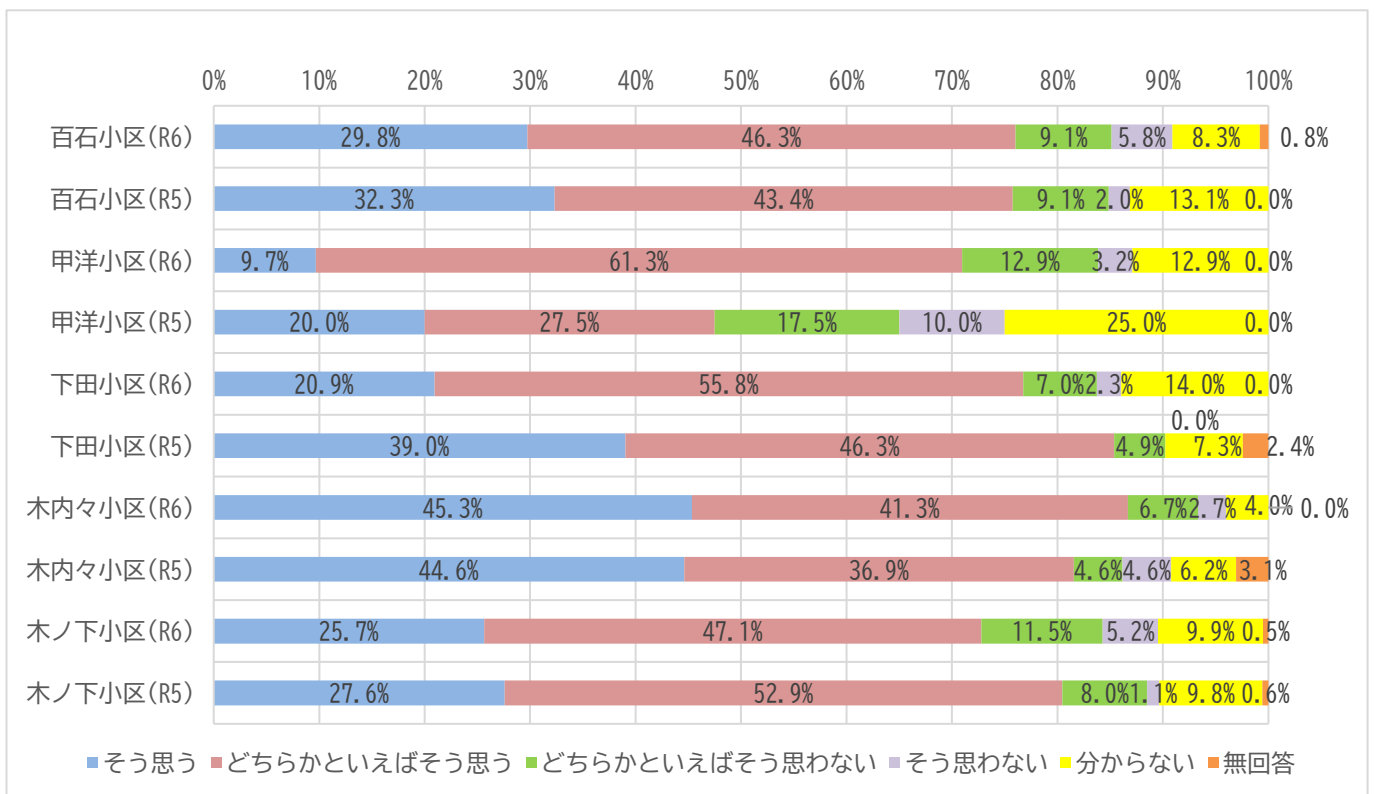
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 1-3 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 1-4 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## (2) 適切な土地利用がなされているか

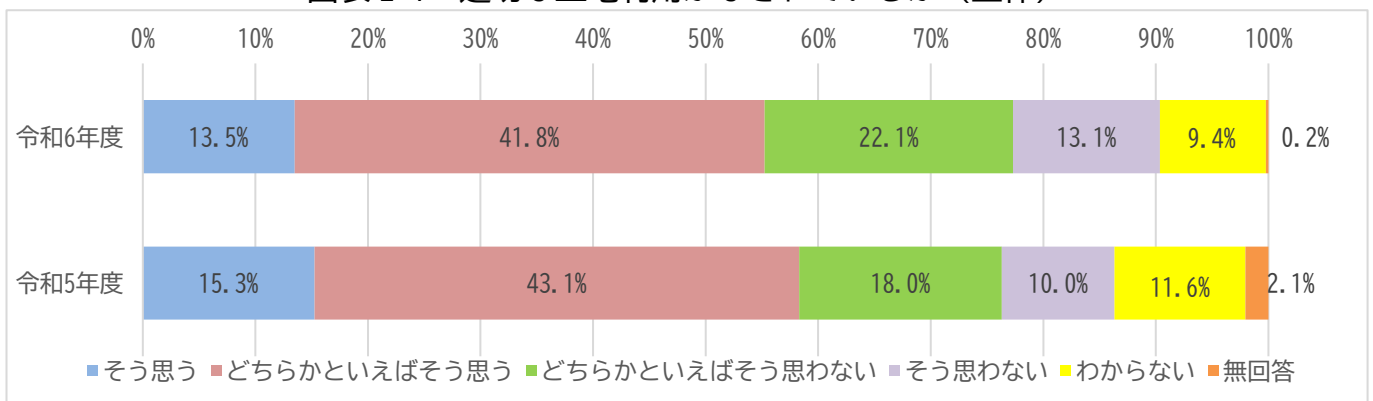
問5) お住まいの地域は、適切な土地利用（良好なまちなみ）がなされていると思いますか。

“そう思う”が55.3%、“そう思わない”は35.2%。  
 ※前回は“そう思う”が58.4%、“そう思わない”は28.0%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”が55.3%、  
 「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”は35.2%でした。

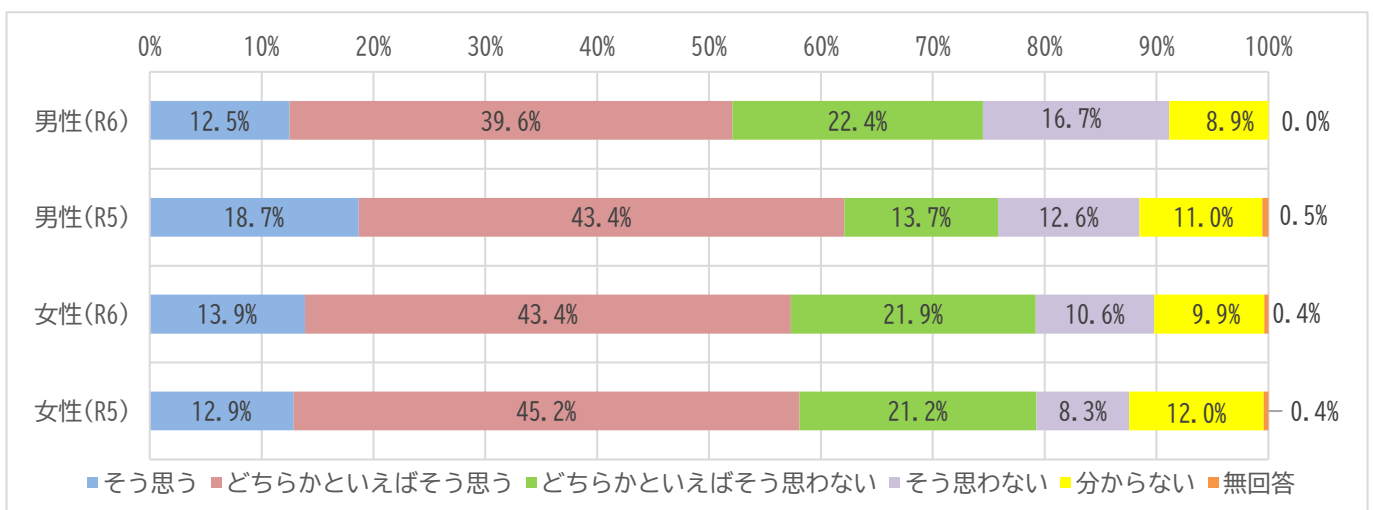
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
そう思う	13.5	15.3
どちらかといえばそう思う	41.8	43.1
どちらかといえばそう思わない	22.1	18.0
そう思わない	13.1	10.0
わからない	9.4	11.6

図表 2-1 適切な土地利用がなされているか（全体）



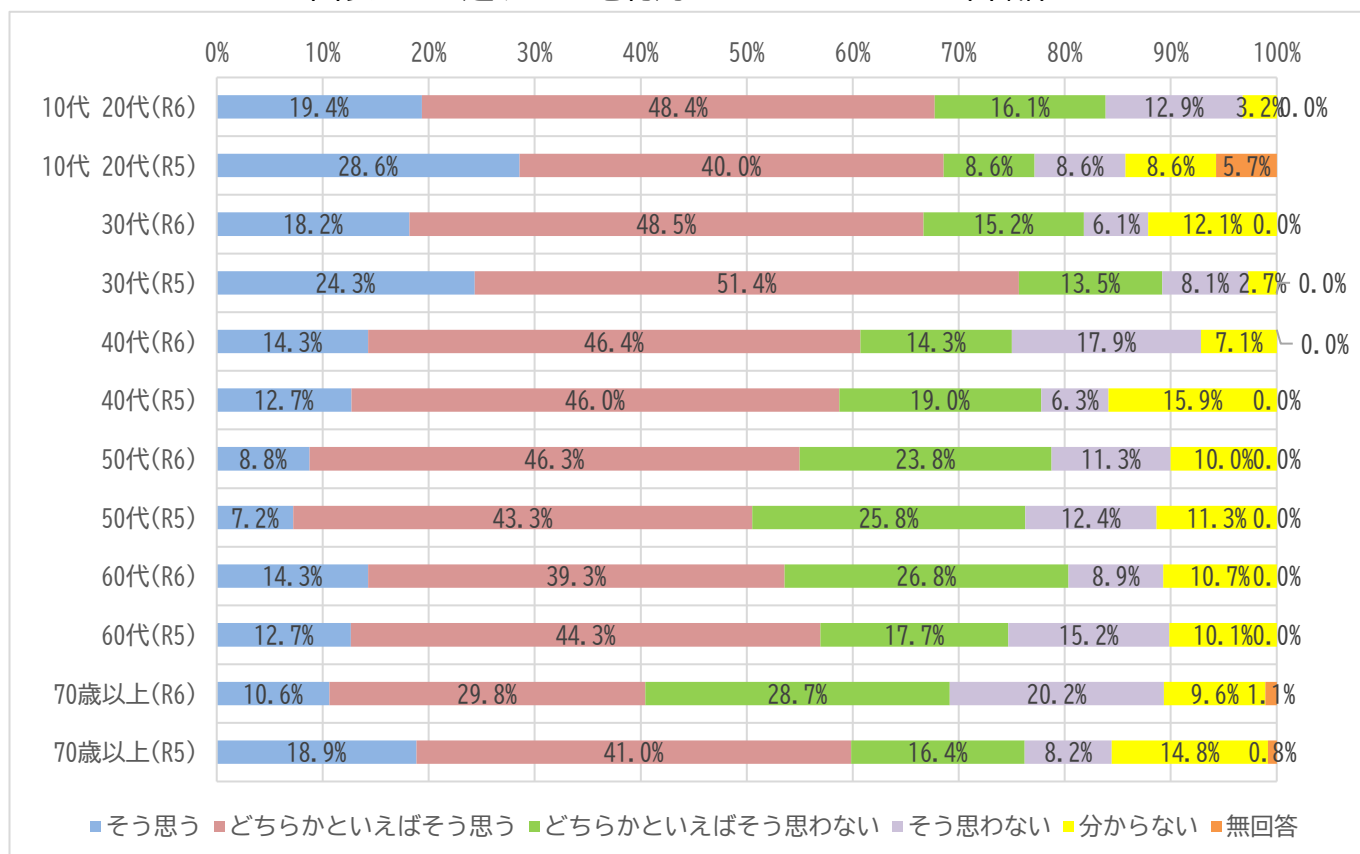
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 2-2 適切な土地利用がなされているか（性別）



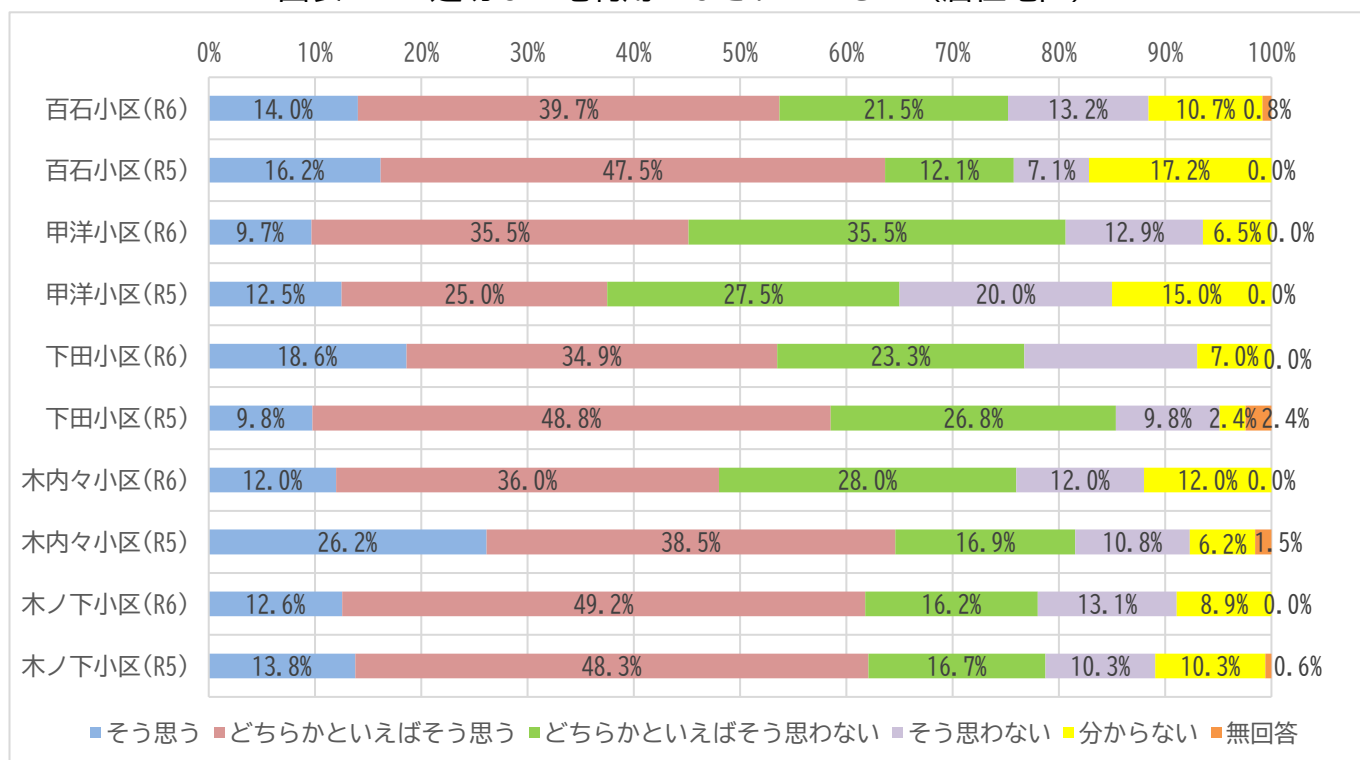
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 2-3 適切な土地利用がなされているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 2-4 適切な土地利用がなされているか（居住地区）

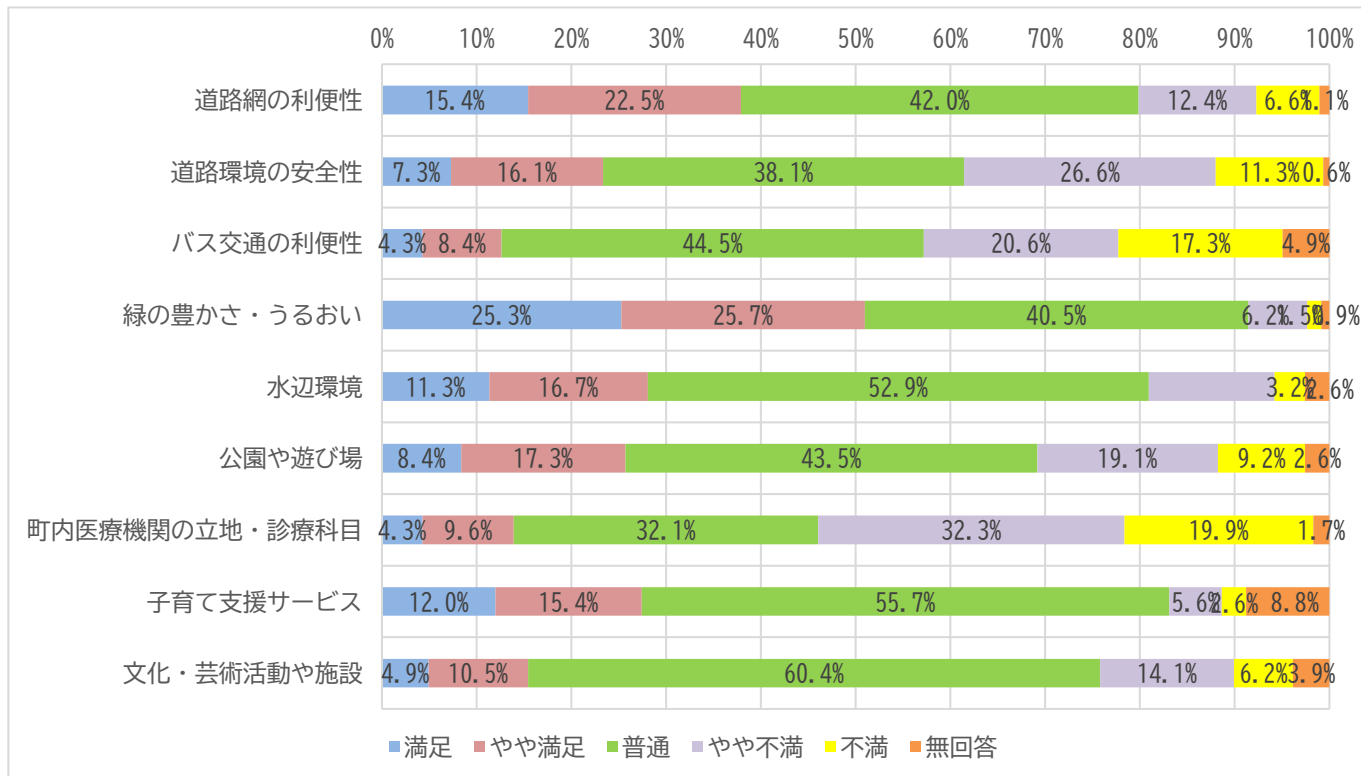


	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

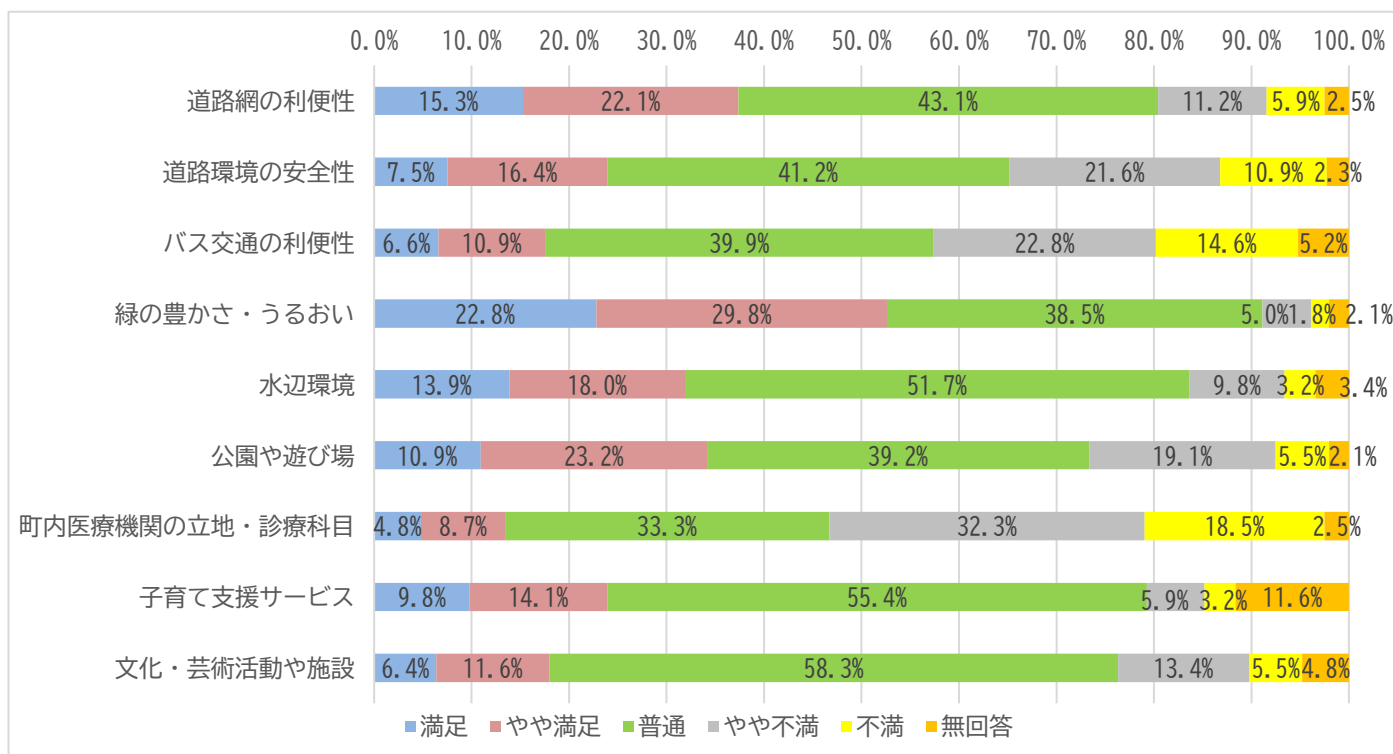
### 3 地域の環境について

問 6) お住まいの地域の環境をどのように感じていますか。

図表 3-1 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和 6 年度/全体） n = 467



図表 3-2 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和 5 年度/全体） n = 439



## 満足度とは…

「満足」「不満」までの5段階の回答を5～1の点数に直し、全回答の平均値を【満足度】として数値化したもの。

$$\text{満足度} = \{ (\text{満足}) \times 5 + (\text{まあまあ満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1 \} \div \{ (\text{回答者数} - \text{無回答}) \}$$

図表 3-3 地域の環境に対する満足度（令和6年度/全体）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	(合計)回答者数	満足度
道路網の利便性	72	105	196	58	31	5	467	3.279
道路環境の安全性	34	75	178	124	53	3	467	2.813
バス交通の利便性	20	39	208	96	81	23	467	2.597
緑の豊かさ・うるおい	118	120	189	29	7	4	467	3.676
水辺環境	53	78	247	62	15	12	467	3.202
公園や遊び場	39	81	203	89	43	12	467	2.965
町内医療機関の立地・診療科目	20	45	150	151	93	8	467	2.451
子育て支援サービス	56	72	260	26	12	41	467	3.315
文化・芸術活動や施設	23	49	282	66	29	18	467	2.935

図表 3-4 地域の環境に対する満足度（令和6年度、令和5年度/全体）

設問番号	項目	満足度 (R6)	満足度 (R5)
1	道路網の利便性	3.279	3.304
2	道路環境の安全性	2.813	2.876
3	バス交通の利便性	2.597	2.707
4	緑の豊かさ・うるおい	3.676	3.681
5	水辺環境	3.202	3.307
6	公園や遊び場	2.965	3.153
7	町内医療機関の立地・診療科目	2.451	2.477
8	子育て支援サービス	3.315	3.242
9	文化・芸術活動や施設	2.935	3.000

	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 3-5 地域の環境に対する満足度（令和 6 年度/年齢）

項目	10代・20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
道路網の利便性	2.943	3.409	3.390	3.138	3.342	3.120
道路環境の安全性	2.629	2.864	2.707	2.638	2.875	2.892
バス交通の利便性	2.588	2.750	2.646	2.329	2.645	2.500
緑の豊かさ・うるおい	3.314	3.879	3.756	3.638	3.604	3.559
水辺環境	3.086	3.212	3.305	3.089	3.128	3.193
公園や遊び場	2.686	2.769	3.049	2.875	2.991	3.057
町内医療機関の立地・診療科目	2.543	2.530	2.321	2.291	2.423	2.538
子育て支援サービス	3.030	3.348	3.513	3.237	3.243	3.203
文化・芸術活動や施設	2.771	2.938	2.938	2.835	2.945	2.941
令和 6 年度 満足度（平均）	2.843	3.078	3.069	2.896	3.022	3.000

図表 3-6 地域の環境に対する満足度（令和 5 年度/年齢）

項目	10代・20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
道路網の利便性	3.686	3.405	3.397	3.170	3.192	3.310
道路環境の安全性	3.400	3.081	2.683	2.747	2.641	3.017
バス交通の利便性	2.943	3.056	2.475	2.565	2.584	2.848
緑の豊かさ・うるおい	3.686	3.973	3.635	3.688	3.692	3.621
水辺環境	3.686	3.541	3.323	3.234	3.103	3.310
公園や遊び場	3.588	3.189	3.048	3.093	3.103	3.155
町内医療機関の立地・診療科目	2.743	2.556	2.302	2.274	2.410	2.664
子育て支援サービス	3.486	3.657	3.350	3.126	3.071	3.177
文化・芸術活動や施設	3.429	3.056	2.885	2.840	2.895	3.117
令和 5 年度 満足度（平均）	3.405	3.279	3.011	2.971	2.966	3.135

	10代20代 (R6)	10代20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 3-7 地域の環境に対する満足度（令和 6 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.248	2.935	3.349	3.257	3.342
道路環境の安全性	2.901	2.774	3.000	2.773	2.734
バス交通の利便性	2.379	2.400	2.698	2.986	2.600
緑の豊かさ・うるおい	3.661	3.300	4.023	3.960	3.559
水辺環境	3.051	3.167	3.465	3.338	3.185
公園や遊び場	3.025	2.484	3.024	3.216	2.870
町内医療機関の立地・診療科目	2.462	2.484	2.488	2.649	2.339
子育て支援サービス	3.222	3.333	3.475	3.479	3.280
文化・芸術活動や施設	2.913	2.933	3.093	3.137	2.830
令和 6 年度 満足度（平均）	2.985	2.868	3.179	3.199	2.971

図表 3-8 地域の環境に対する満足度（令和 5 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.253	3.100	3.289	3.554	3.331
道路環境の安全性	2.958	3.025	2.872	3.156	2.703
バス交通の利便性	2.585	2.475	2.974	3.048	2.656
緑の豊かさ・うるおい	3.724	3.436	3.872	3.969	3.561
水辺環境	3.170	3.211	3.231	3.750	3.259
公園や遊び場	3.260	3.000	2.947	3.492	3.040
町内医療機関の立地・診療科目	2.469	2.600	2.342	2.554	2.453
子育て支援サービス	3.242	2.975	3.323	3.466	3.255
文化・芸術活動や施設	3.097	2.950	3.139	3.138	2.899
令和 5 年度 満足度（平均）	3.084	2.975	3.110	3.347	3.018

	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## 4 保健・福祉について

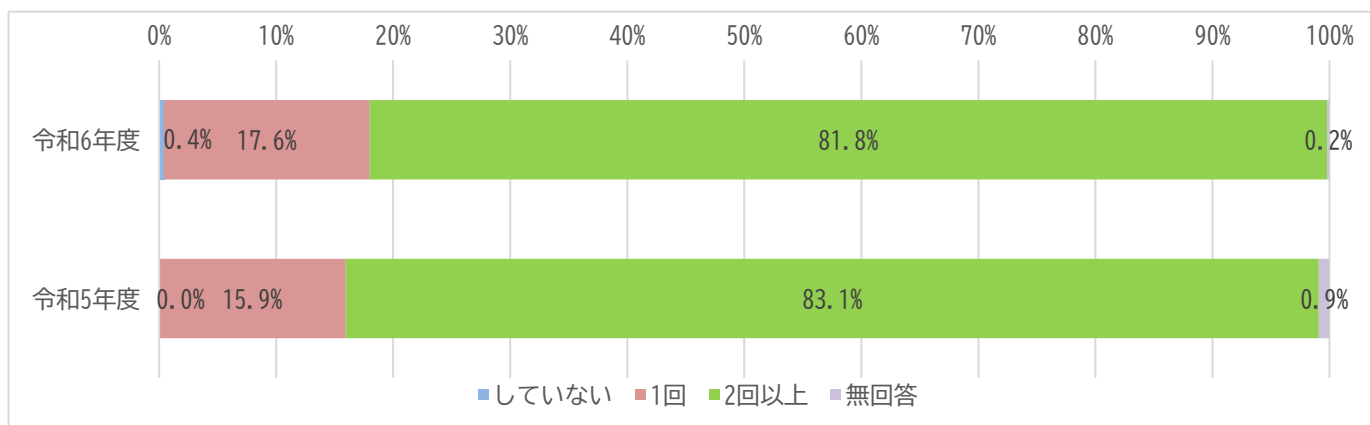
### (1) 生活習慣・健康づくり

問7 歯磨きは1日に何回していますか。

● “していない” が0.4%、“1回” は17.6%、“2回以上” は81.8%。

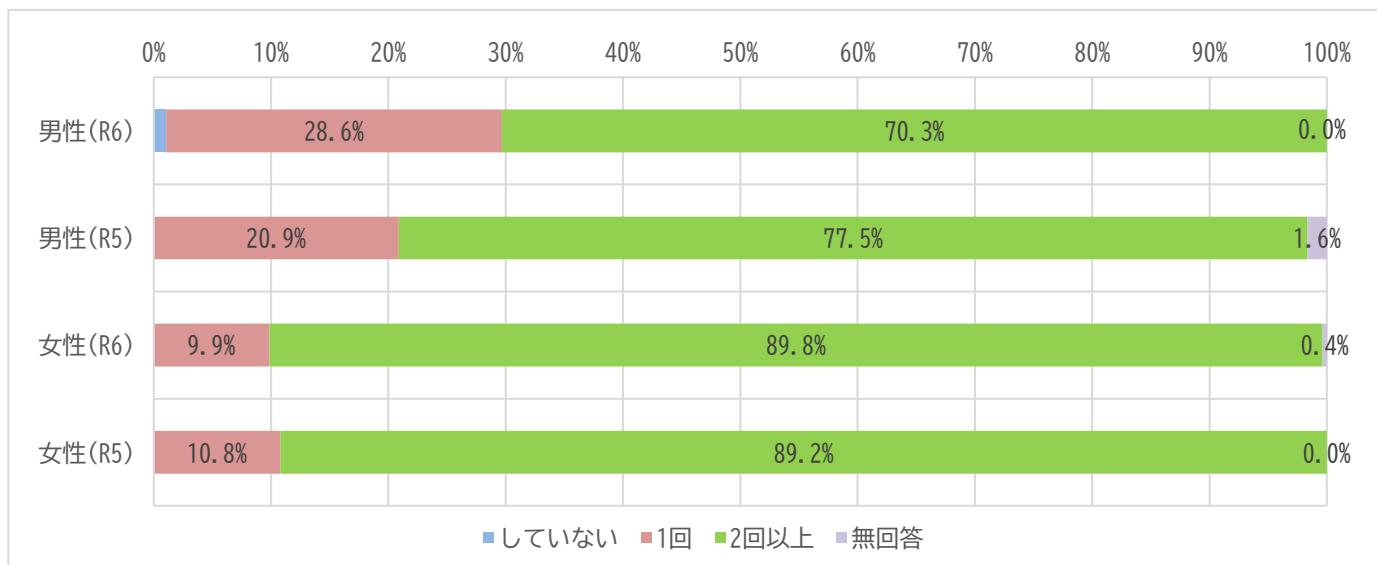
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
していない	0.4	0.0
1回	17.6	15.9
2回以上	81.8	83.1

図表 4-1 歯磨きは1日に何回していますか。(全体)



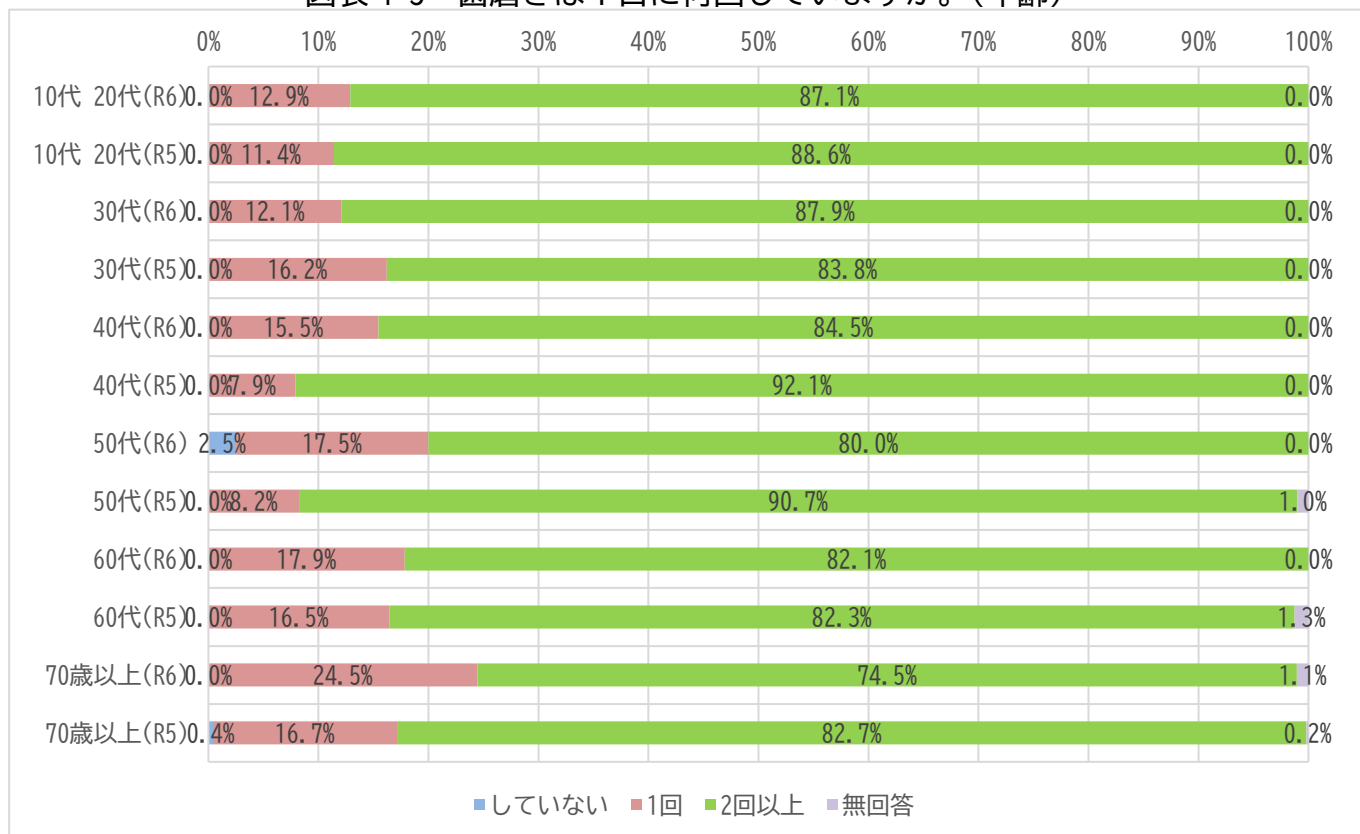
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 4-2 歯磨きは1日に何回していますか。(性別)



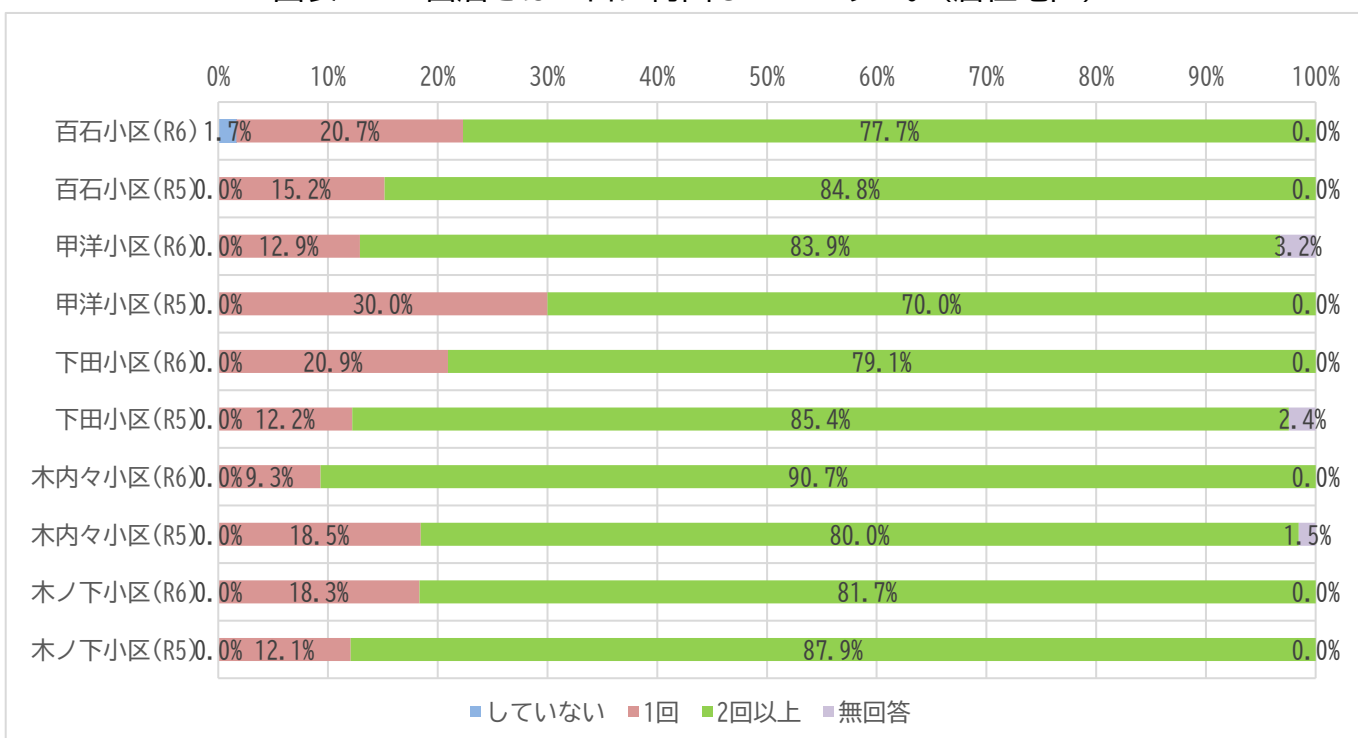
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 4-3 歯磨きは1日に何回していますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 4-4 歯磨きは1日に何回していますか。(居住地区)



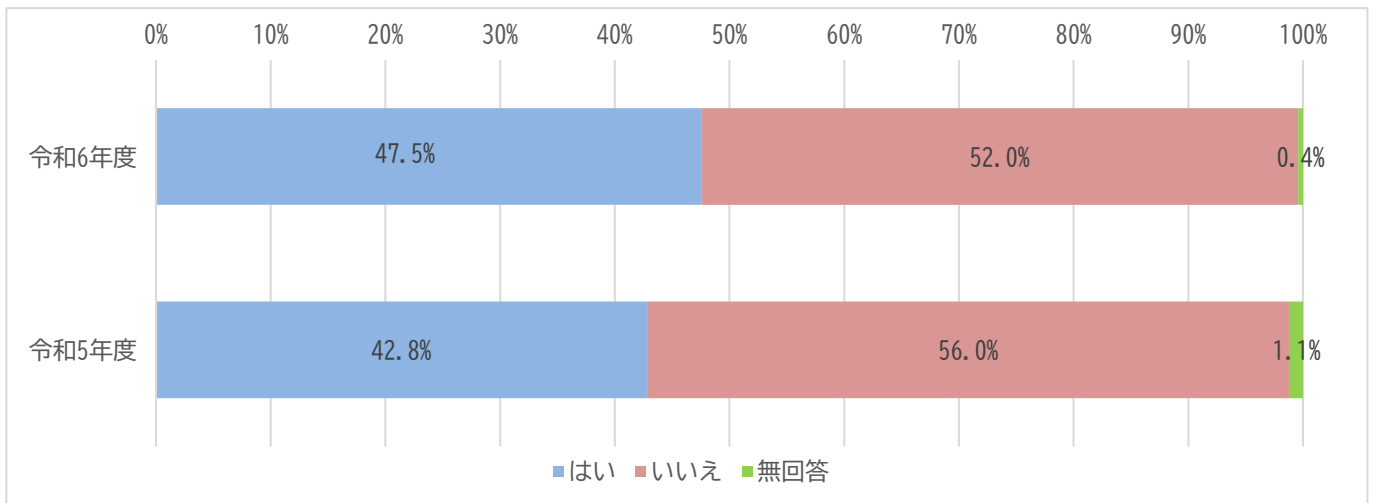
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 8 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。

● “はい” が 47.5%、“いいえ” が 52.0%。

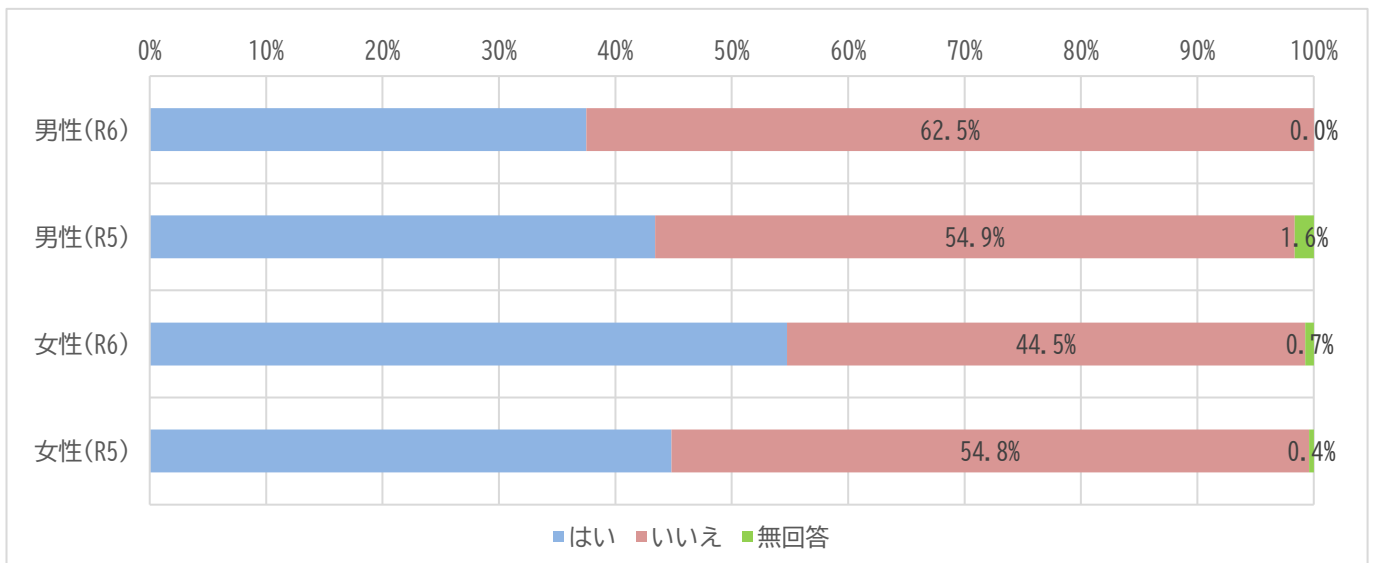
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
はい	47.5	42.8
いいえ	52.0	56.0

図表 5-1 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（全体）



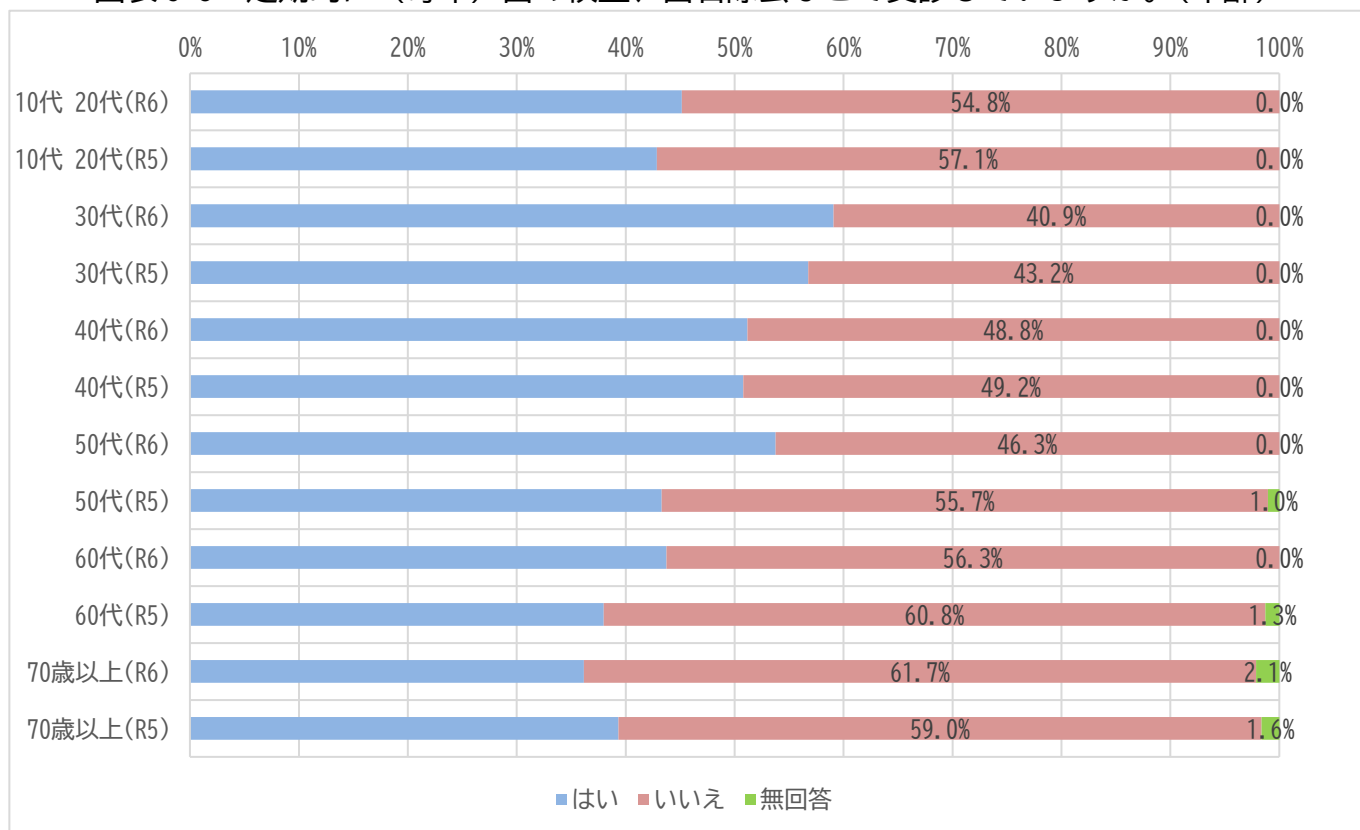
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 5-2 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（性別）



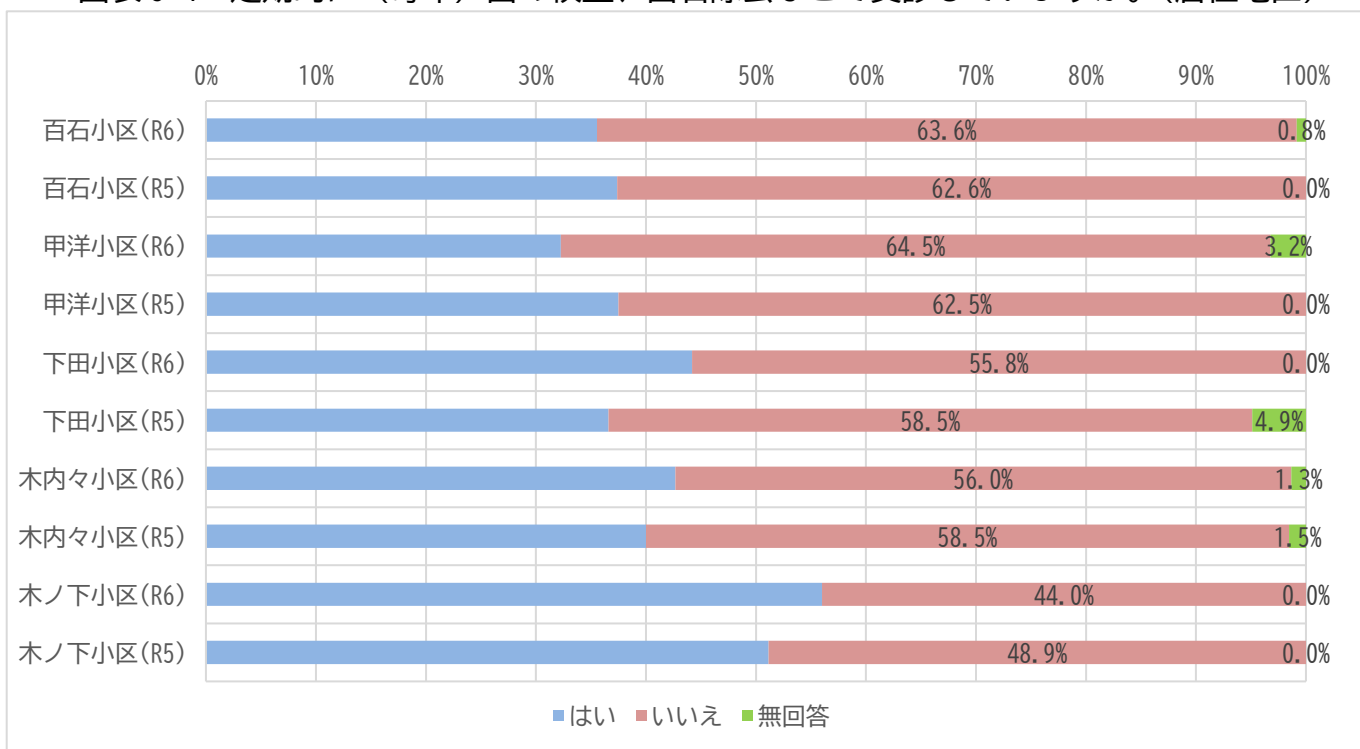
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 5-3 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 5-4 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（居住地区）



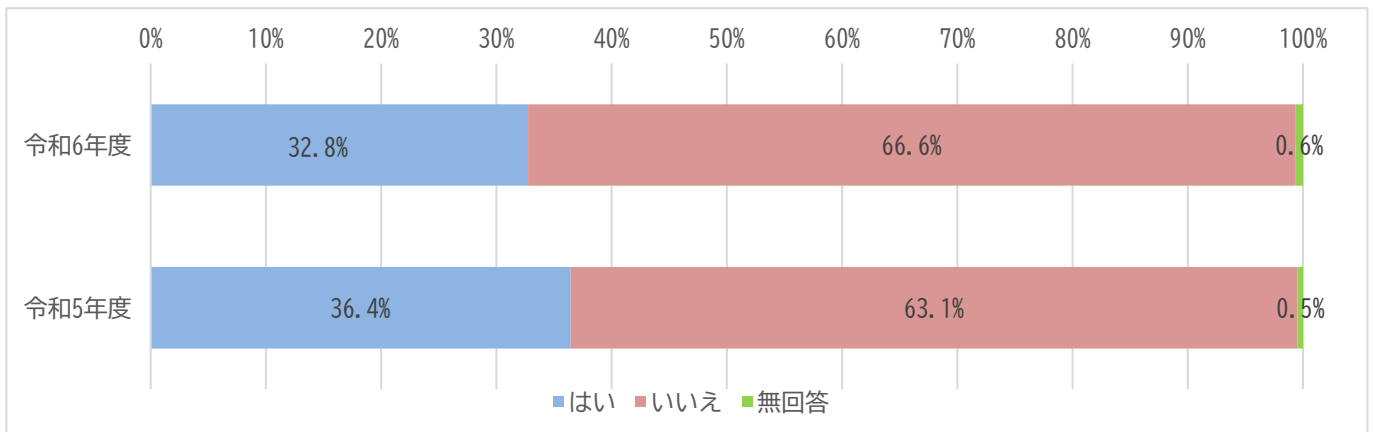
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問9 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。

● “はい”が32.8%、“いいえ”が66.6%。

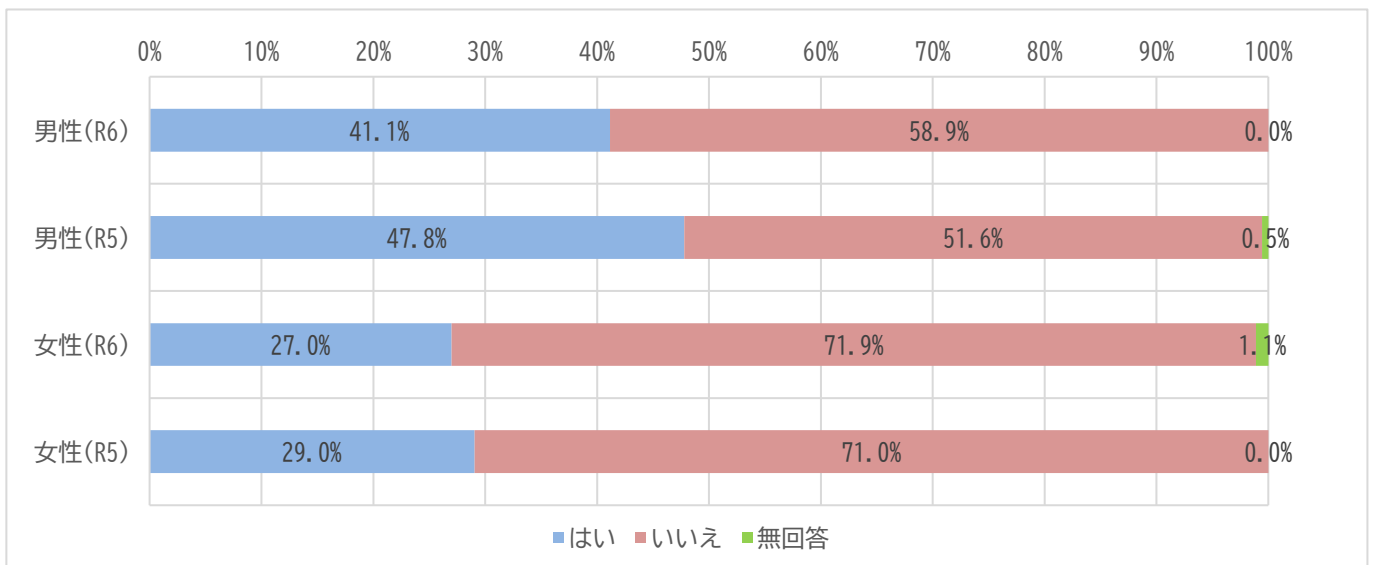
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
はい	32.8	36.4
いいえ	66.6	63.1

図表6-1 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(全体)



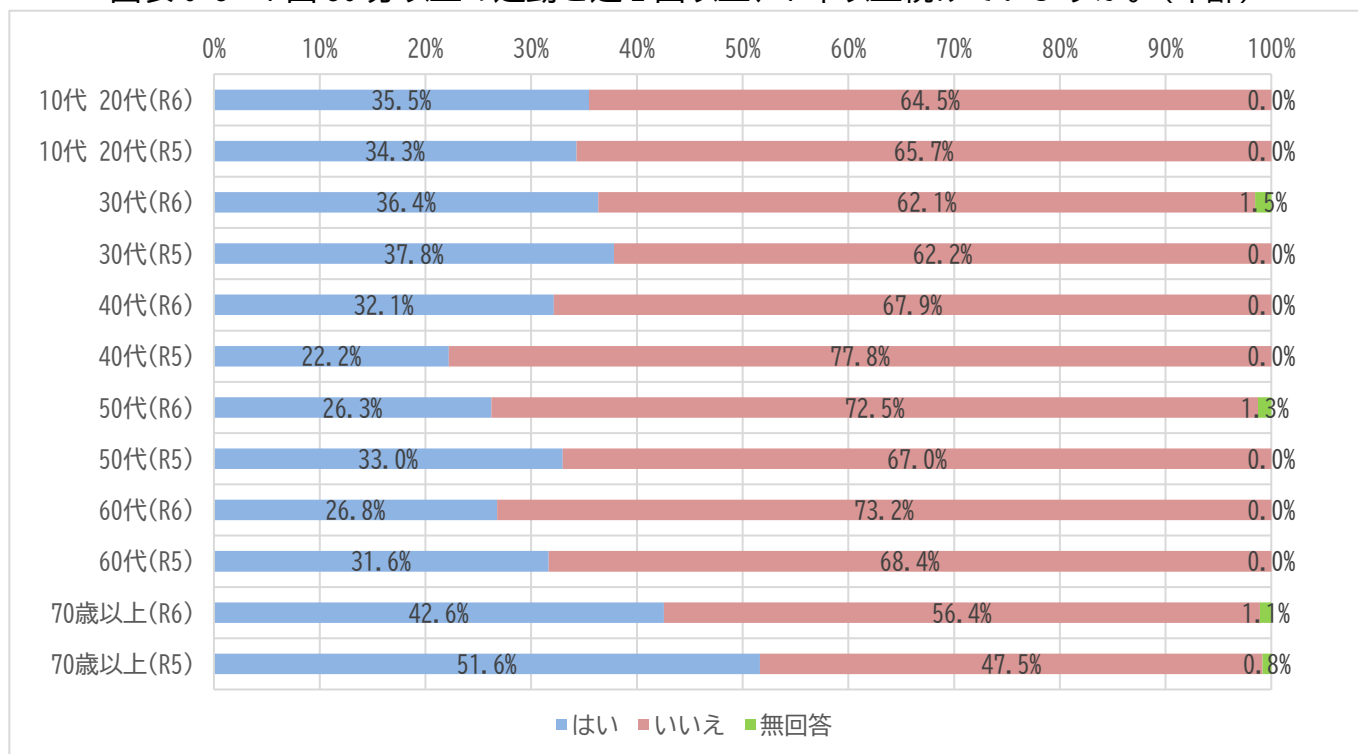
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表6-2 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(性別)



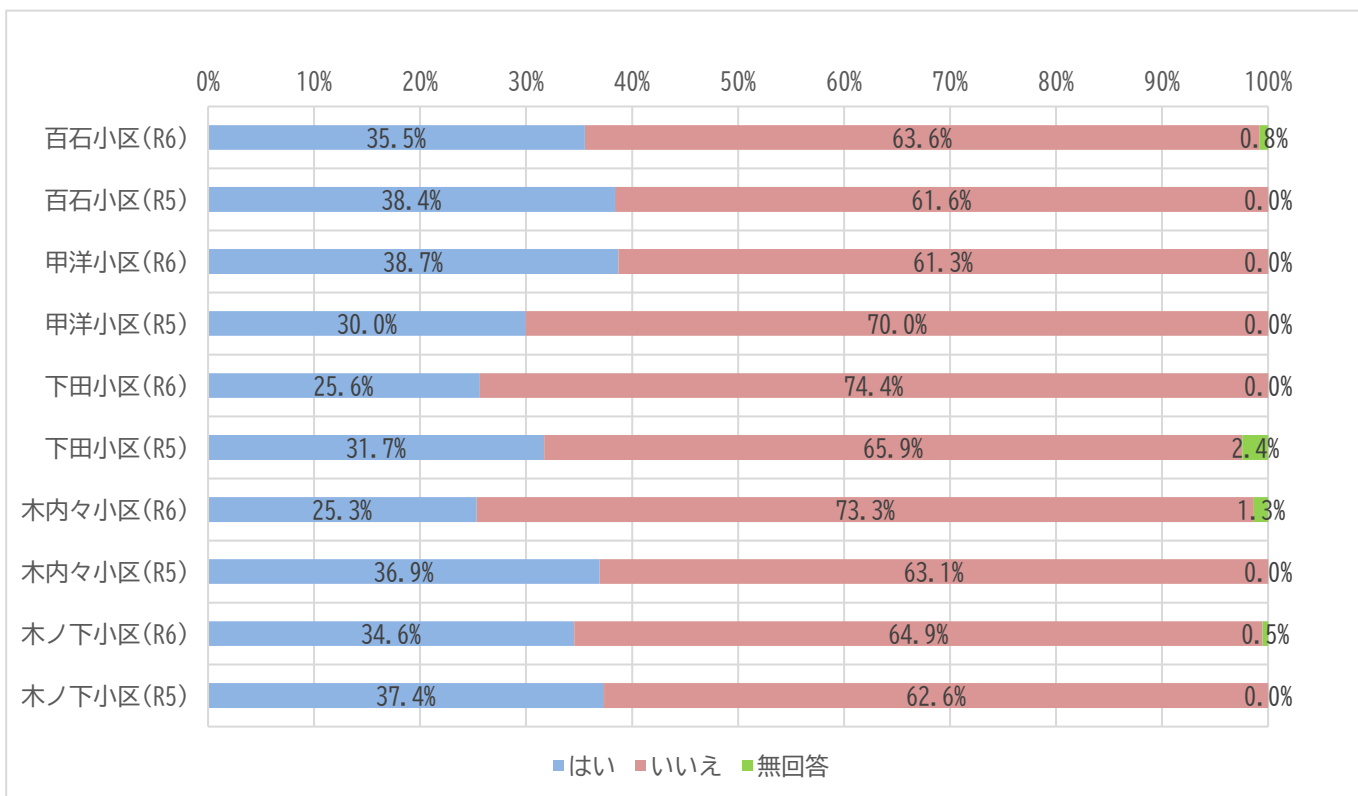
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 6-3 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(年齢)



	10代20代 (R6)	10代20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 6-4 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(居住地区)



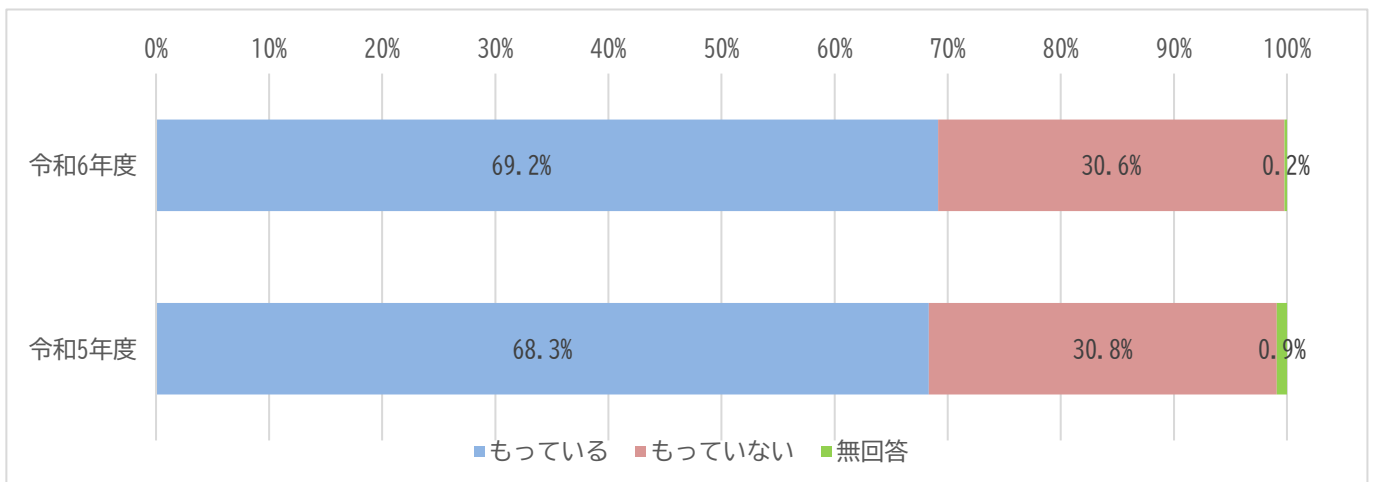
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 10 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。

● “もっている” が 69.2%、“もっていない” が 30.6%。

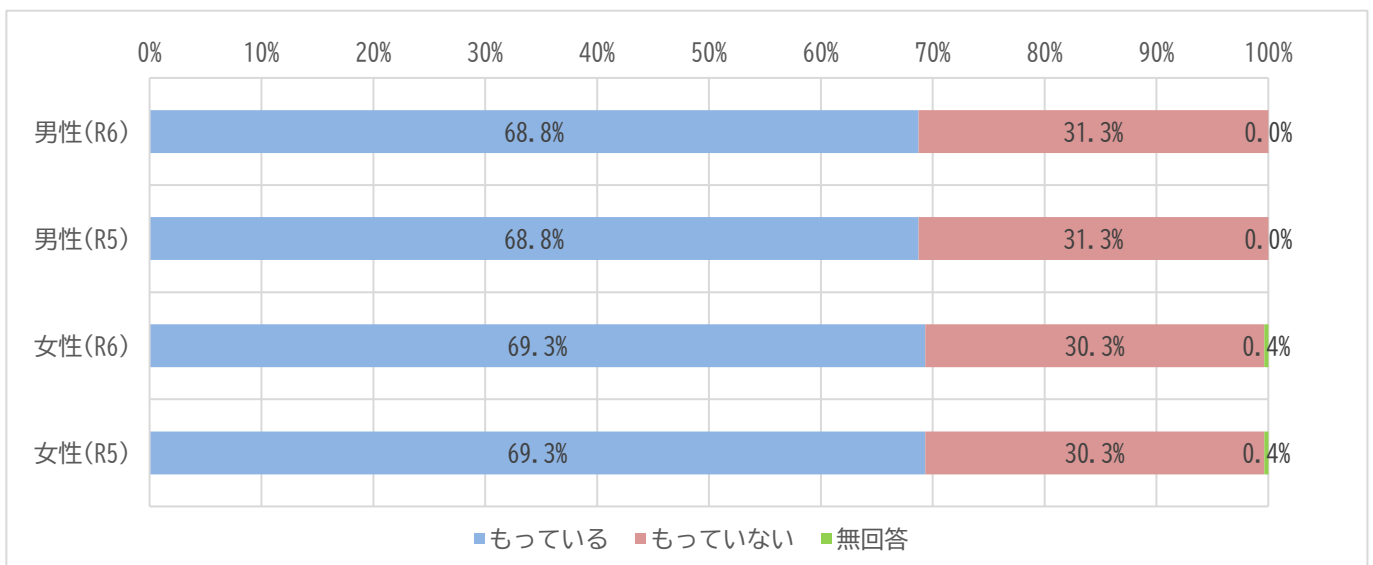
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
もっている	69.2	68.3
もっていない	30.6	30.8

図表 7-1 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(全体)



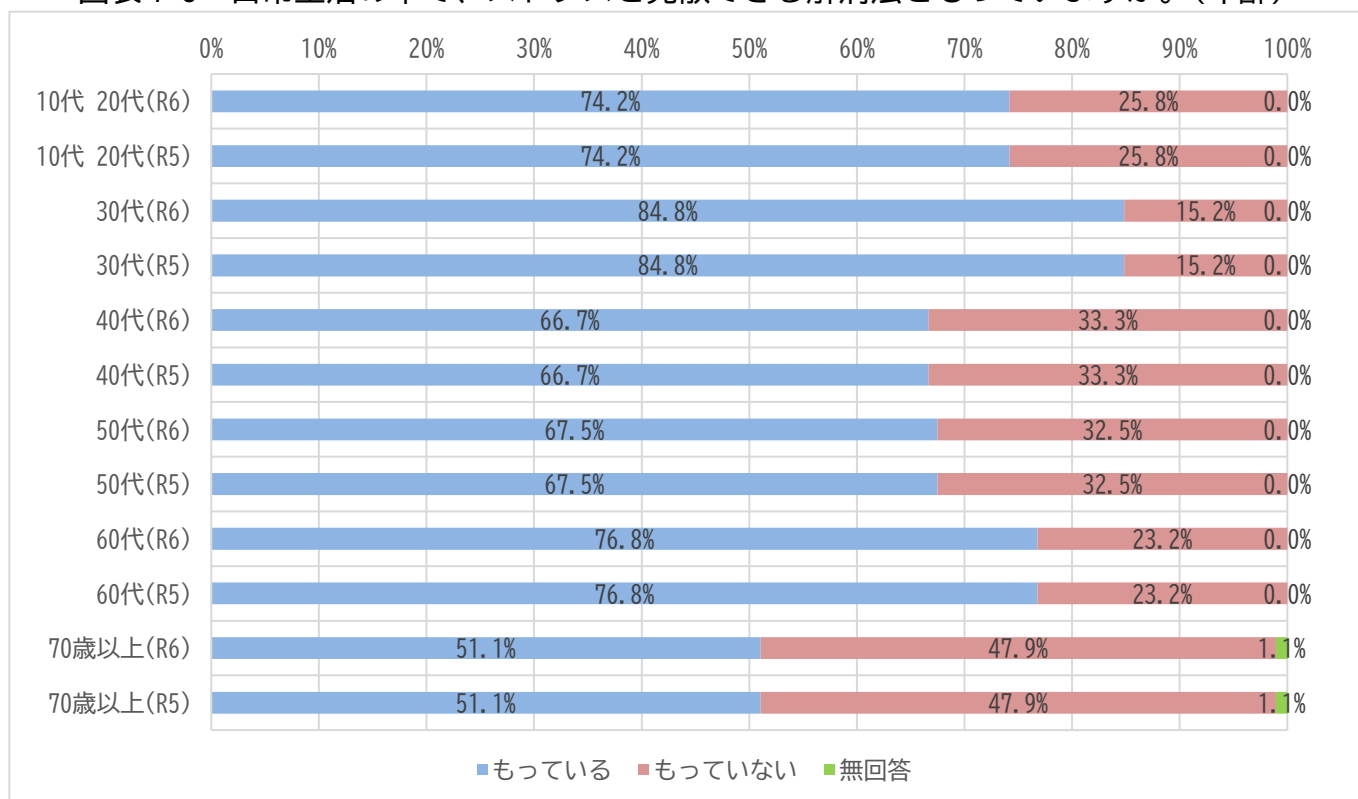
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 7-2 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(性別)



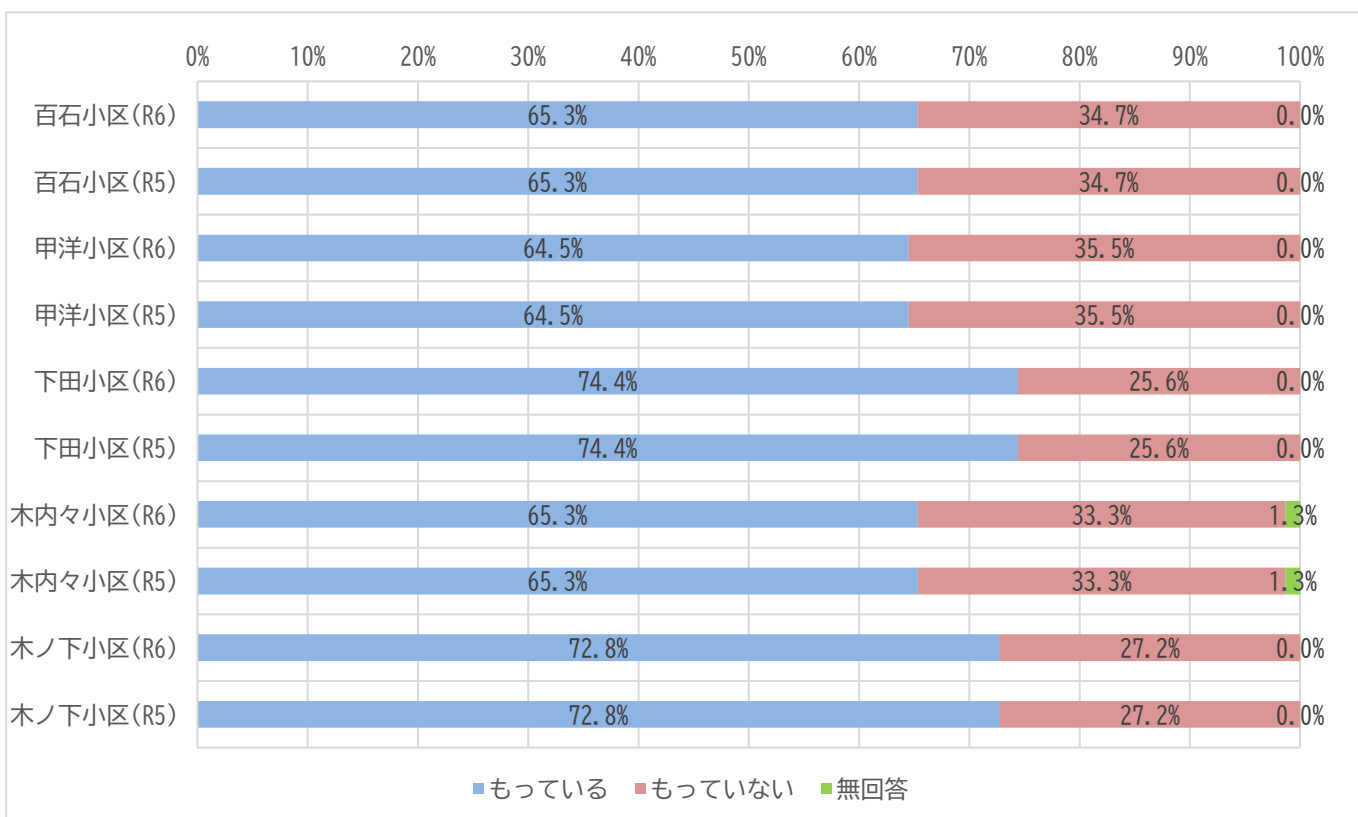
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 7-3 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 7-4 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(居住地区)



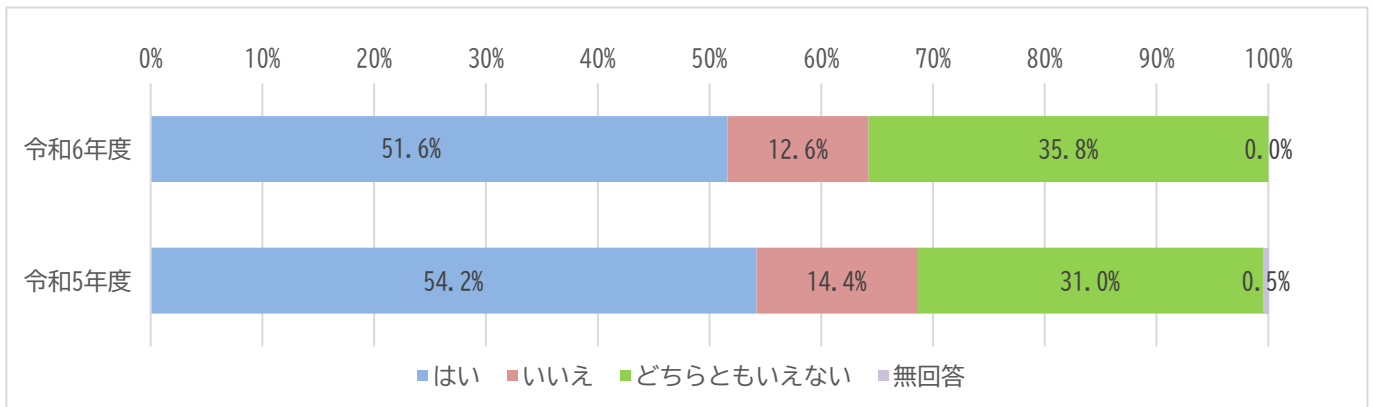
	百石 (R6)	百石 (R5)	甲洋 (R6)	甲洋 (R5)	下田 (R6)	下田 (R5)	木内々 (R6)	木内々 (R5)	木ノ下 (R6)	木ノ下 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 11 よく眠れていますか。

● “はい” が 51.6%、“いいえ” が 12.6%。

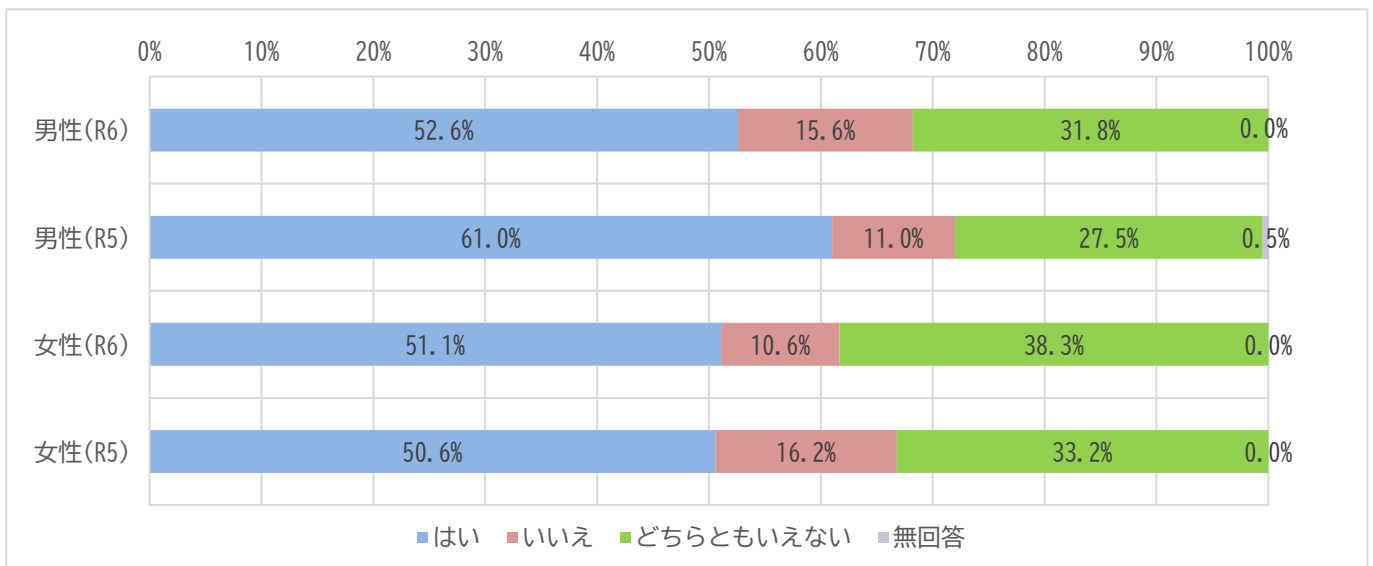
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
はい	51.6	54.2
いいえ	12.6	14.4

図表 8-1 よく眠れていますか。(全体)



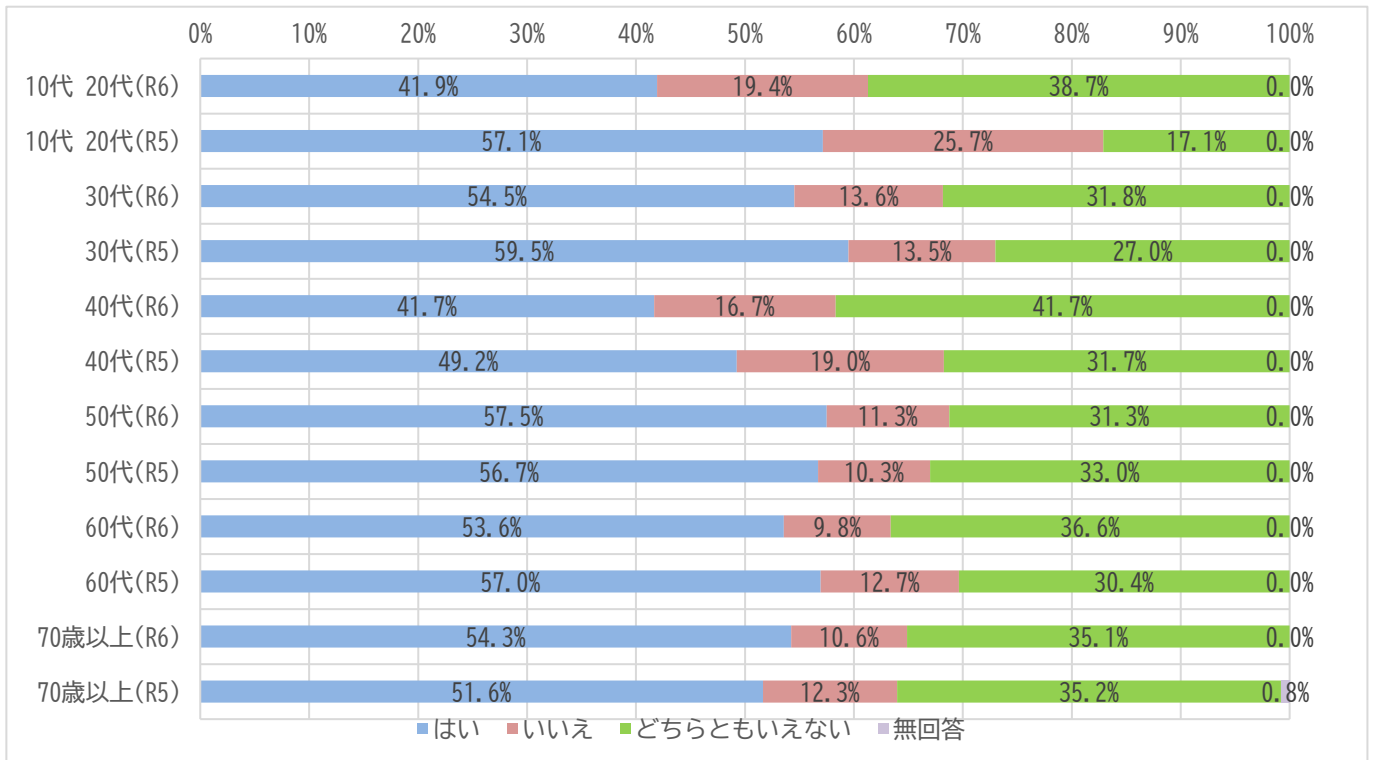
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 8-2 よく眠れていますか。(性別)



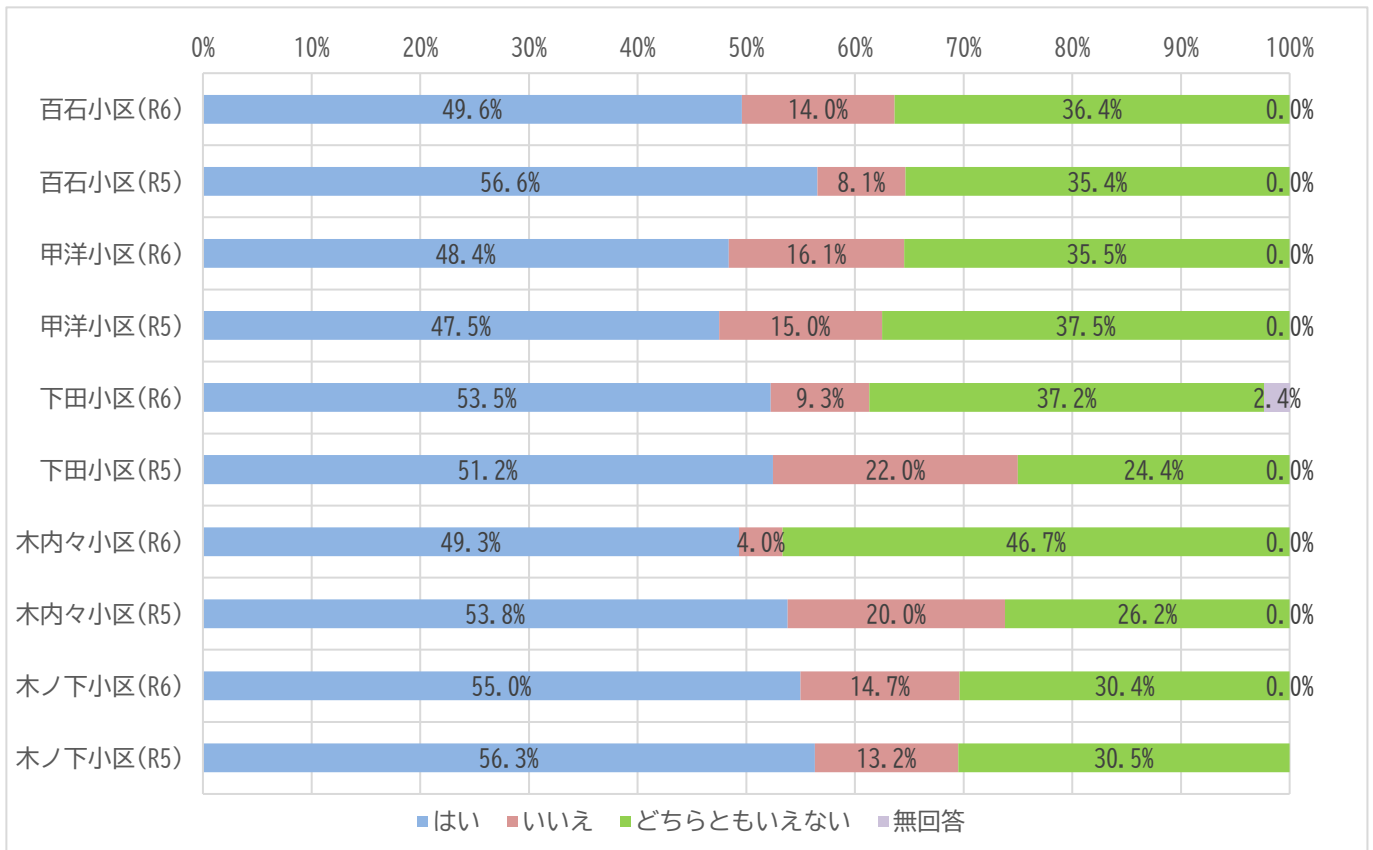
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 8-3 よく眠れていますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 8-4 よく眠れていますか。(居住地区)



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 12 悩みや心配なことがある時、相談できるところ（人や場所、電話相談）を知っていますか。【複数回答】

●「わからない」（43.7%）が最も多い。

図表 9-1 悩みや心配なことがある時、相談できるところを知っていますか。（全体）

項目	令和6年度	令和5年度
民間の相談機関	20.6%	21.0%
メールで相談できるサイト	14.3%	10.5%
行政機関（役場・県）	7.5%	28.9%
その他	9.6%	8.9%
わからない	43.7%	45.3%

	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 9-2 悩みや心配なことがある時、相談できるところを知っていますか。（性別）

項目	男性（R6）	女性（R6）
民間の相談機関	16.7%	23.4%
メールで相談できるサイト	9.9%	17.5%
行政機関（役場・県）	7.8%	7.3%
その他	5.7%	12.4%
わからない	51.0%	38.3%

	男性(R6)	女性(R6)
n	192	274

図表 9-3 悩みや心配なことがある時、相談できる場所を知っていますか。(年齢)

項目	10代・20代(R6)	30代(R6)	40代(R6)	50代(R6)	60代(R6)	70歳以上(R6)
民間の相談機関	16.1%	30.3%	22.6%	22.5%	23.2%	8.5%
メールで相談できるサイト	22.6%	25.8%	19.0%	19.7%	9.8%	2.7%
行政機関(役場・県)	9.7%	15.2%	10.7%	9.1%	5.4%	0.9%
その他	16.1%	1.5%	7.1%	12.1%	15.2%	7.1%
わからない	48.4%	40.9%	47.6%	60.6%	37.5%	35.7%

	10代20代 (R6)	30代 (R6)	40代 (R6)	50代 (R6)	60代 (R6)	70歳以上 (R6)
n	31	66	84	80	112	94

図表 9-4 悩みや心配なことがある時、相談できる場所を知っていますか。(居住地区)

項目	百石小区(R6)	甲洋小区(R6)	下田小区(R6)	木内々小区(R6)	木ノ下小区(R6)
民間の相談機関	17.4%	9.7%	18.6%	25.3%	23.0%
メールで相談できるサイト	13.2%	6.5%	14.0%	12.0%	17.3%
行政機関(役場・県)	3.3%	9.7%	4.7%	8.0%	9.9%
その他	4.1%	16.1%	11.6%	16.0%	8.4%
わからない	52.9%	22.6%	41.9%	34.7%	45.0%

	百石小区 (R6)	甲洋小区 (R6)	下田小区 (R6)	木内々小区 (R6)	木ノ下小区 (R6)
n	121	31	43	75	191

図表 9-5 悩みや心配なことがある時、相談できるところを知っていますか。  
 (「その他」選択者の意見)

性別	年齢	居住地区	その他
女性	60代	下田小学校区	会社・友人・家族
女性	60代	百石小学校区	家族
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	友人
女性	60代	木ノ下小学校区	友人
女性	60代	甲洋小学校区	友人
女性	70歳以上	百石小学校区	ラジオテレフォン相談
女性	60代	木ノ下小学校区	親族
女性	60代	木内々小学校区	友達
女性	60代	木内々小学校区	家族
女性	60代	木ノ下小学校区	ネットで調べることもある。友人に相談。
女性	60代	木ノ下小学校区	家族・友
女性	60代	下田小学校区	友人
女性	50代	木内々小学校区	担当医
女性	60代	木内々小学校区	友だち
女性	60代	木内々小学校区	友人
男性	40代	-	家族へ相談する
男性	50代	木内々小学校区	友人
女性	70歳以上	木内々小学校区	友達
男性	40代	木ノ下小学校区	特になし
男性	40代	木ノ下小学校区	我が家
男性	70歳以上	百石小学校区	友人
男性	30代	甲洋小学校区	家族・友人など
女性	60代	木ノ下小学校区	友人
女性	40代	百石小学校区	親、友人
男性	20代	甲洋小学校区	友人・家族
女性	60代	木ノ下小学校区	知っているが、相談しにくい。できない。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	友だちとおしゃべり
女性	40代	木ノ下小学校区	友人
女性	60代	木内々小学校区	夫・友人
女性	70歳以上	百石小学校区	親類
男性	40代	木ノ下小学校区	職場のカウンセリングルーム
女性	20代	木内々小学校区	友達
女性	70歳以上	甲洋小学校区	友人
女性	20代	木ノ下小学校区	精神科でのカウンセリング
女性	20代	-	職場の人、SNS、精神科医の会話を学習させた AI チャット

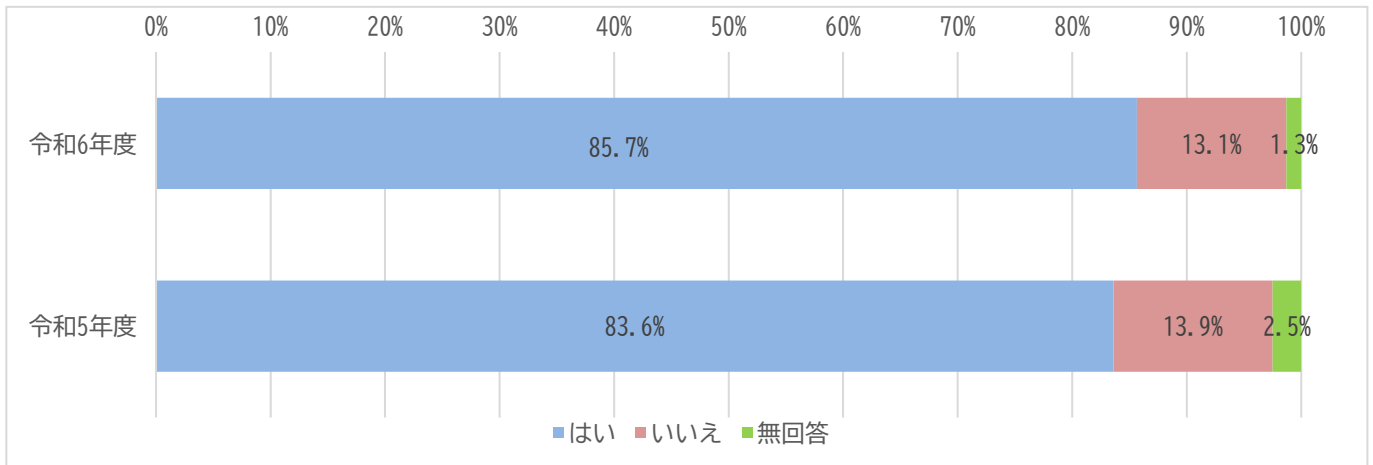
性別	年齢	居住地区	その他
女性	50代	木ノ下小学校区	家族
女性	20代	下田小学校区	姉
女性	50代	甲洋小学校区	家族、友人
女性	50代	木ノ下小学校区	病院

問 13 毎日、朝食を食べますか。

● “はい” が 85.7%、“いいえ” が 13.1%。

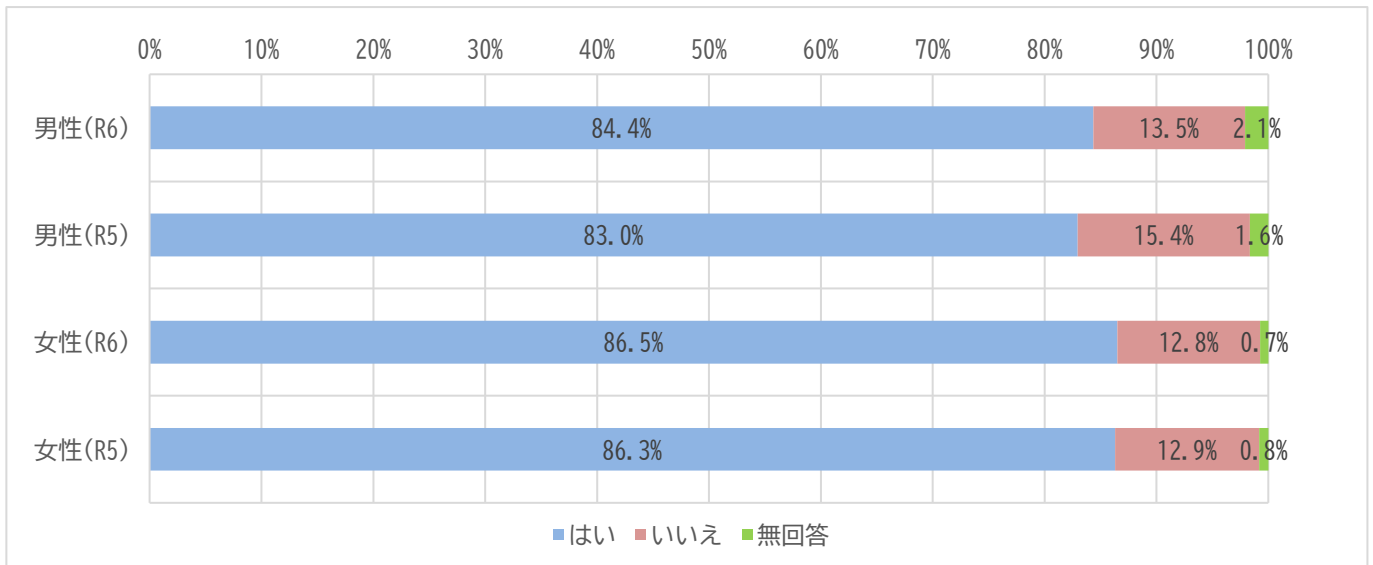
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
はい	85.7	83.6
いいえ	13.1	13.9

図表 10-1 毎日、朝食を食べますか。(全体)



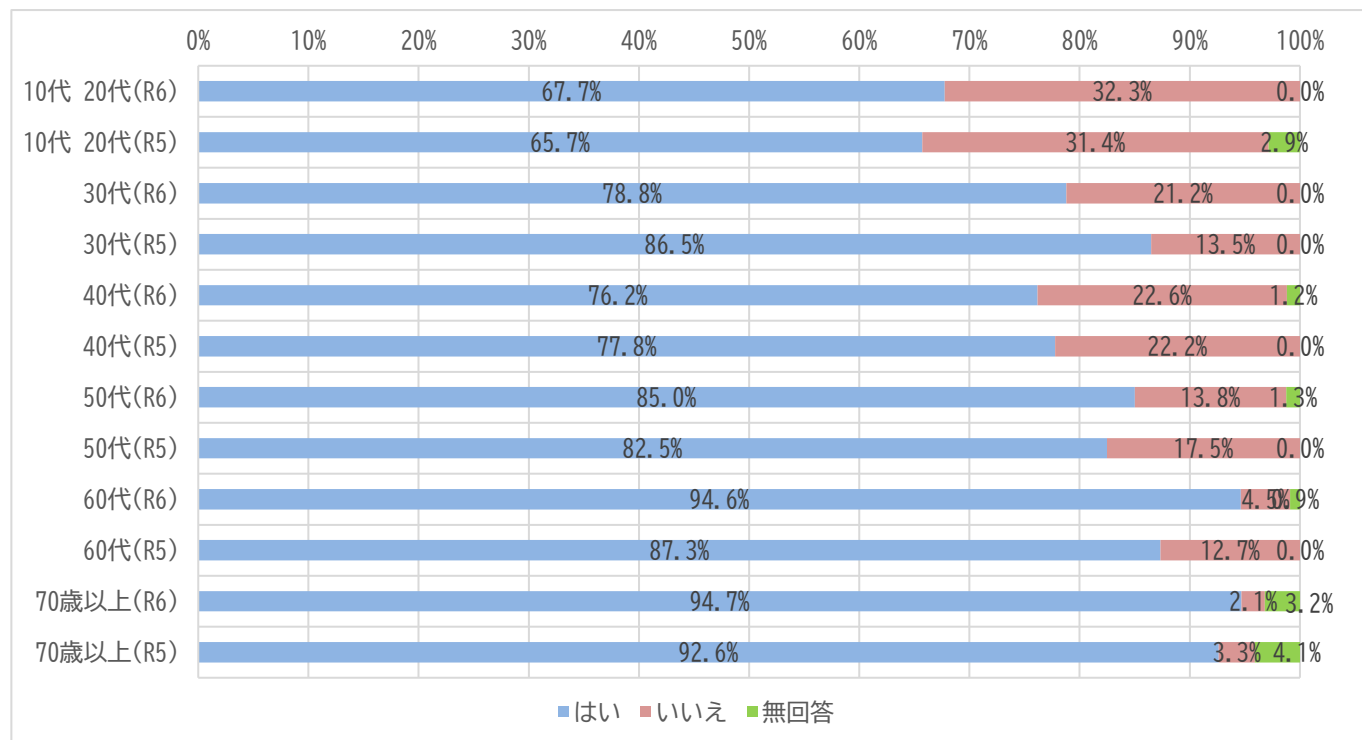
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 10-2 毎日、朝食を食べますか。(性別)



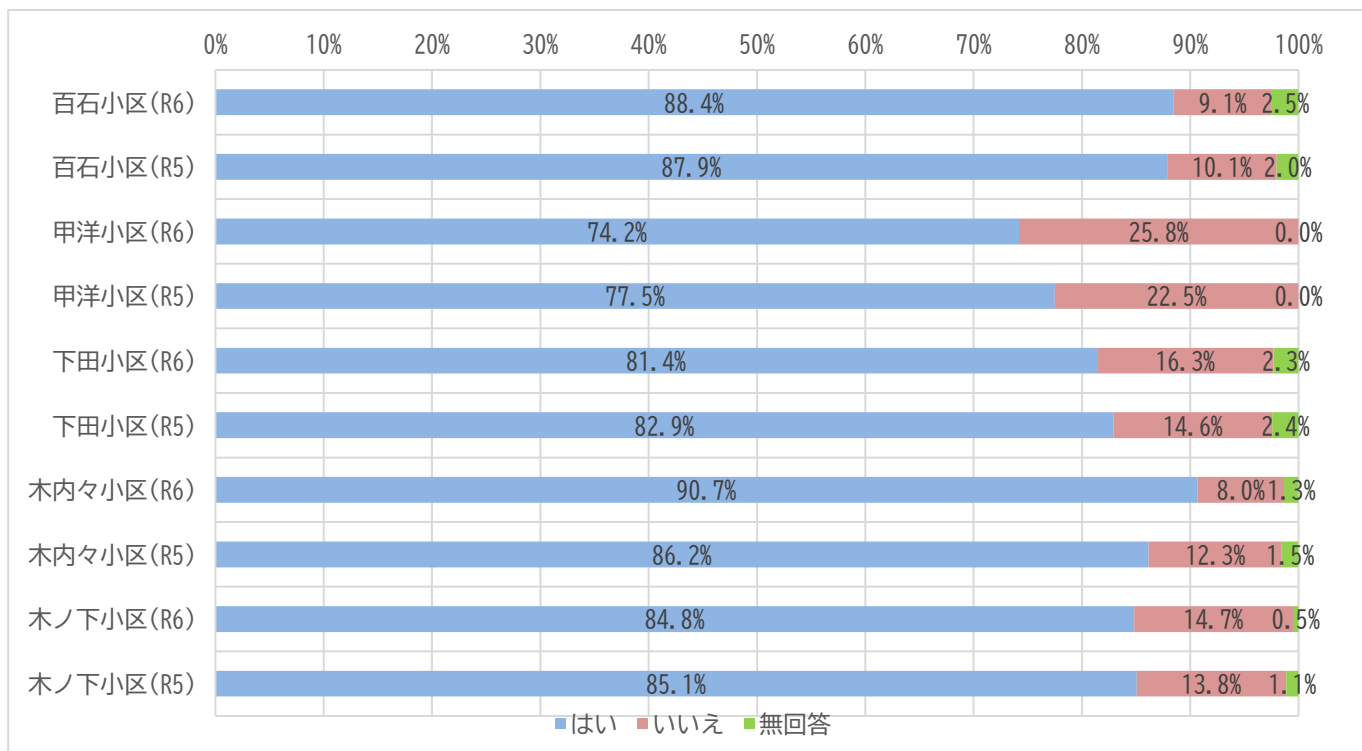
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 10-3 毎日、朝食を食べますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 10-4 毎日、朝食を食べますか。(居住地区)



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 14 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。

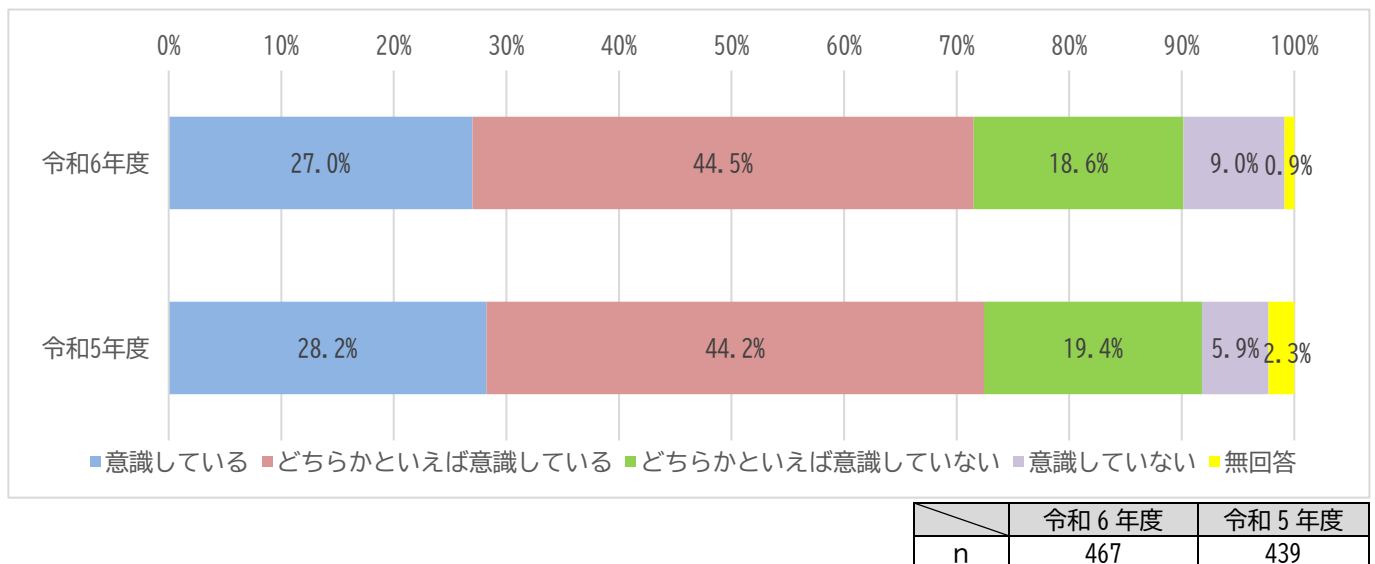
● “意識している” が 71.5%、“意識していない” は 27.6%。

※前回は “意識している” が 72.4%、“意識していない” は 25.3%。

「意識している」「どちらかといえば意識している」を合わせた“意識している”は 71.5%、  
「どちらかといえば意識していない」「意識していない」を合わせた“意識していない”は 27.6%でした。

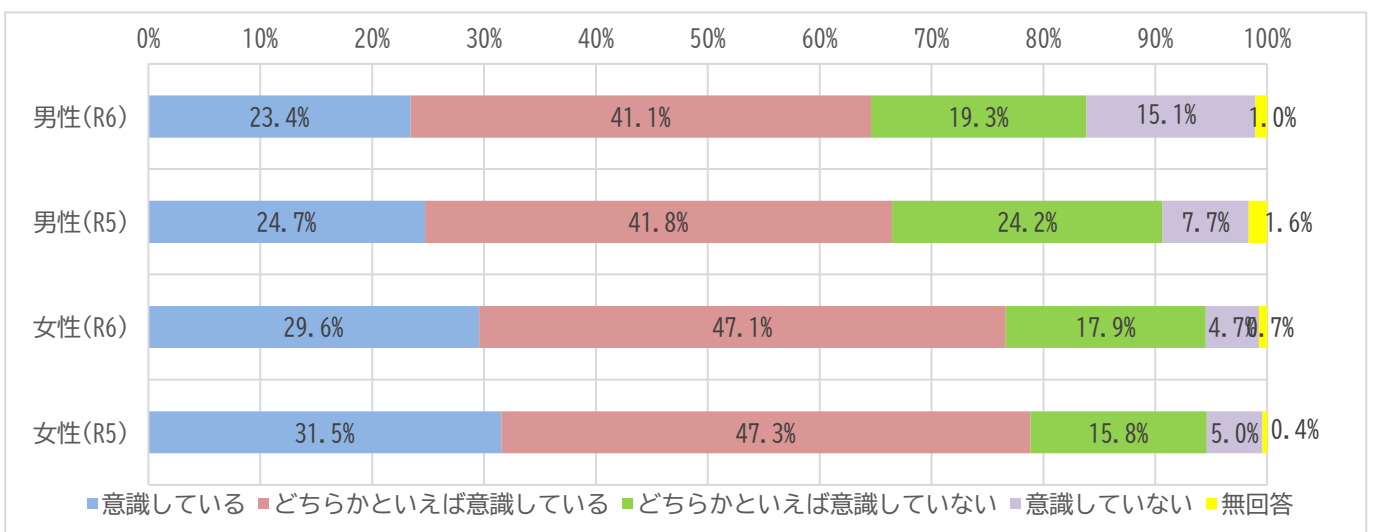
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
意識している	27.0	28.2
どちらかといえば意識している	44.5	44.2
どちらかといえば意識していない	18.6	19.4
意識していない	9.0	5.9

図表 11-1 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(全体)



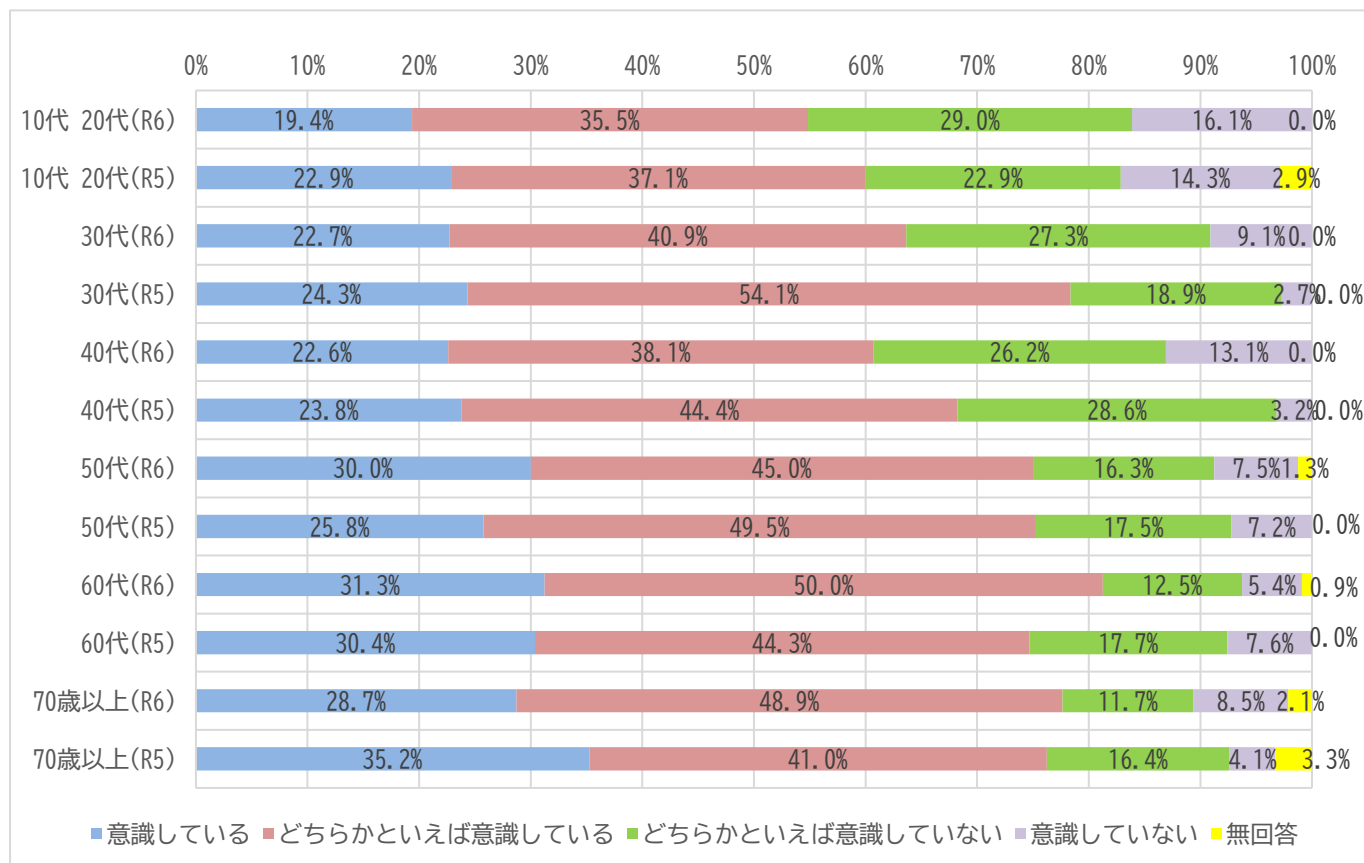
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 11-2 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(性別)



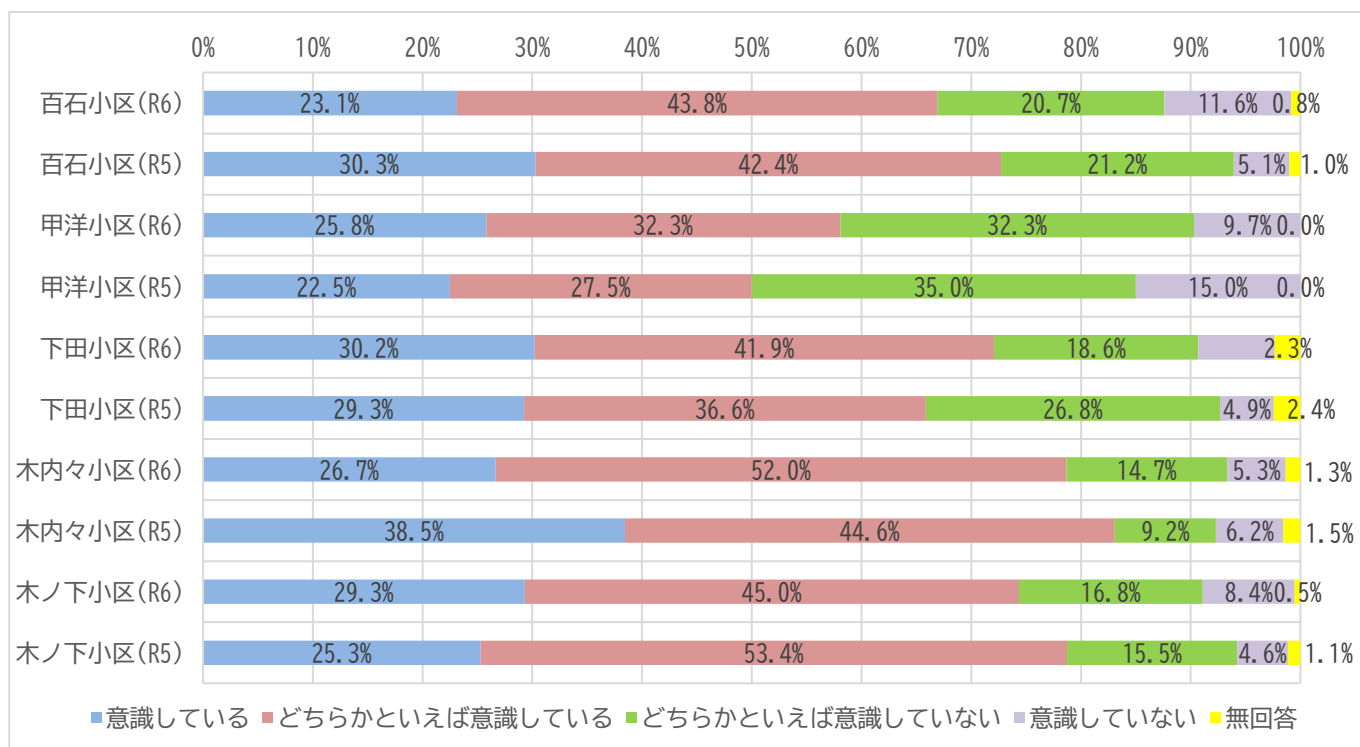
	男性 (R6)	男性 (R5)	女性 (R6)	女性 (R5)
n	192	182	274	241

図表 11-3 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 11-4 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(居住地区)



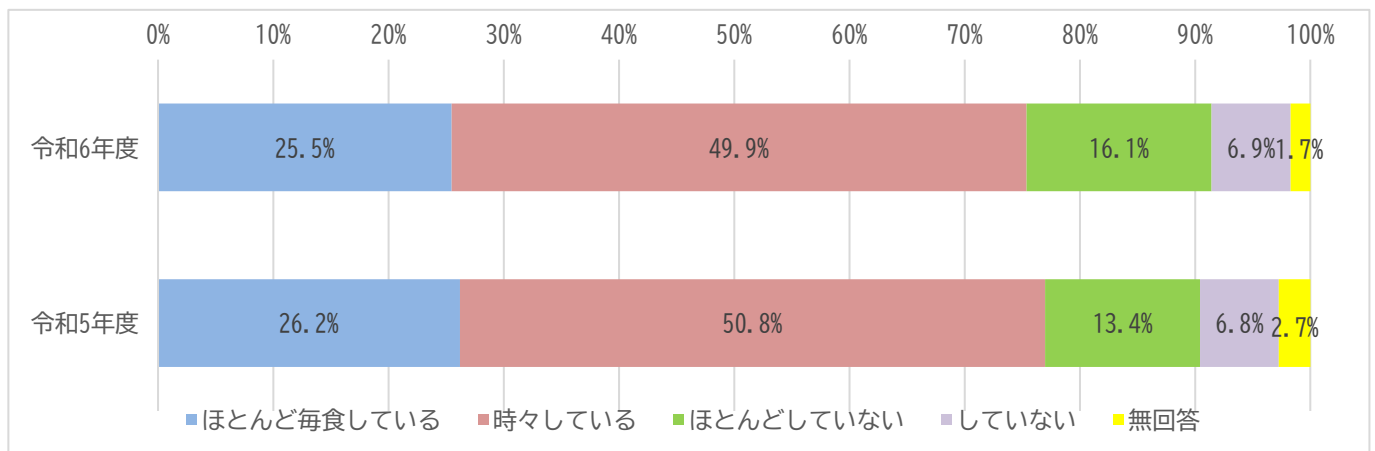
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 15 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。

● “ほとんど毎食している” が 25.5%、“時々している” が 49.9%。

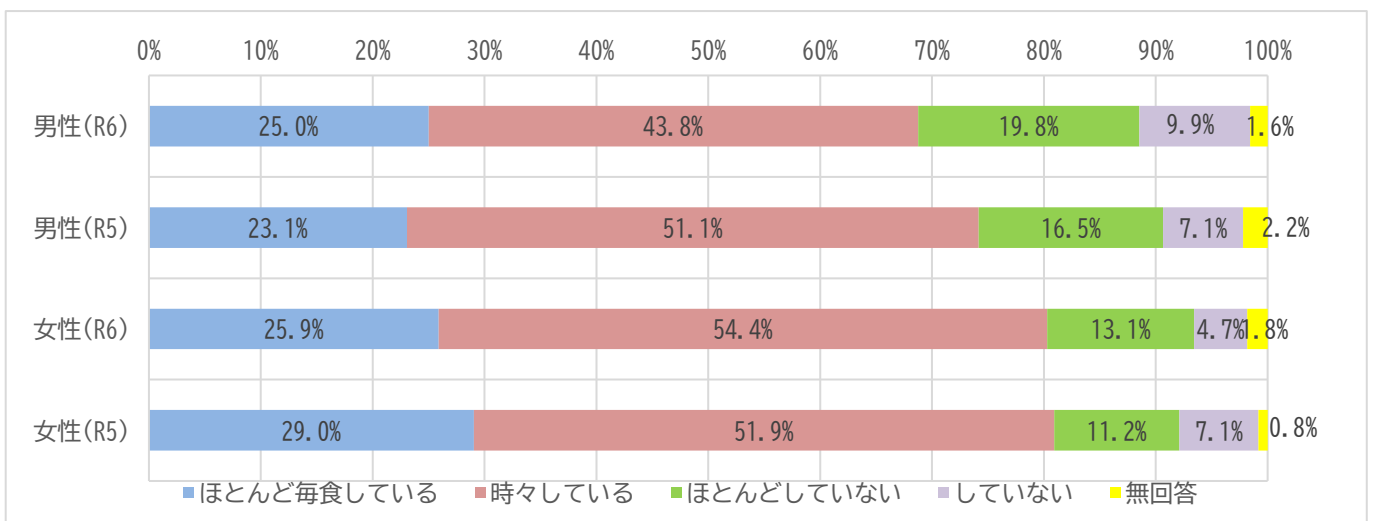
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
ほとんど毎食している	25.5	26.2
時々している	49.9	50.8
ほとんどしていない	16.1	13.4
していない	6.9	6.8

図表 12-1 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(全体)



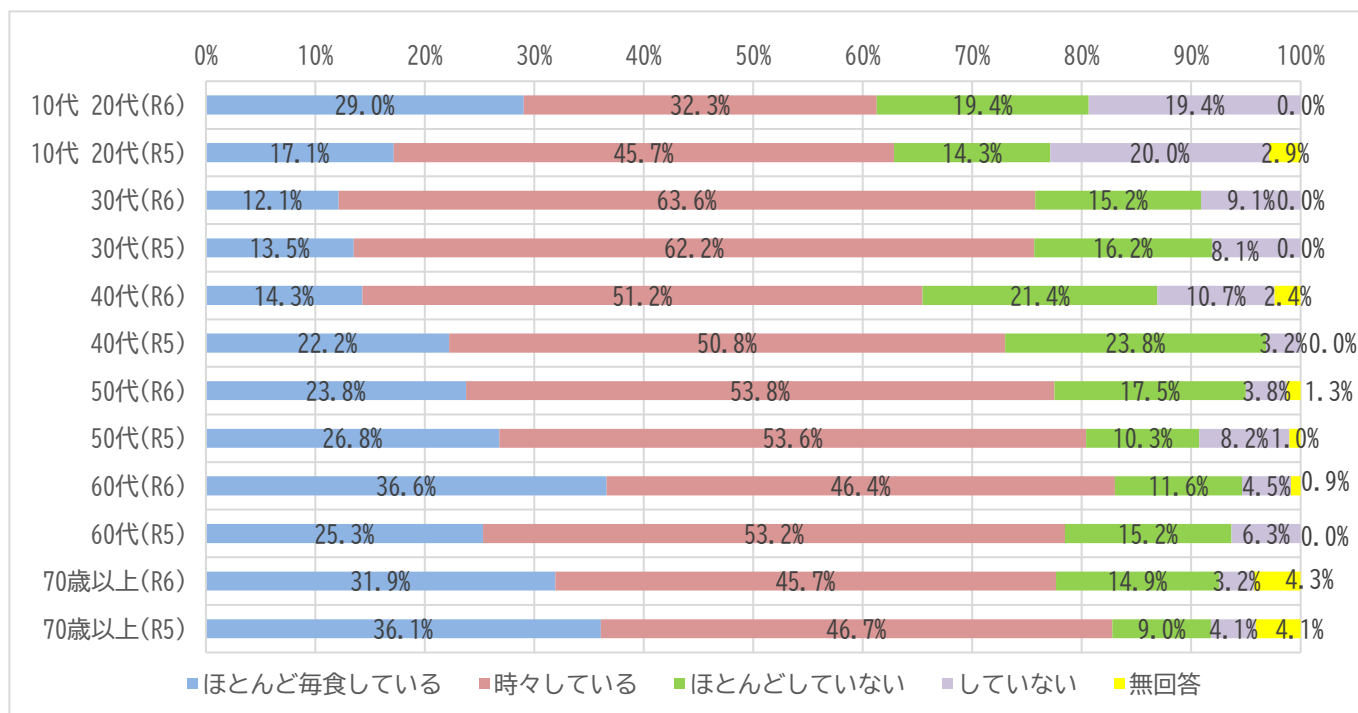
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 12-2 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(性別)



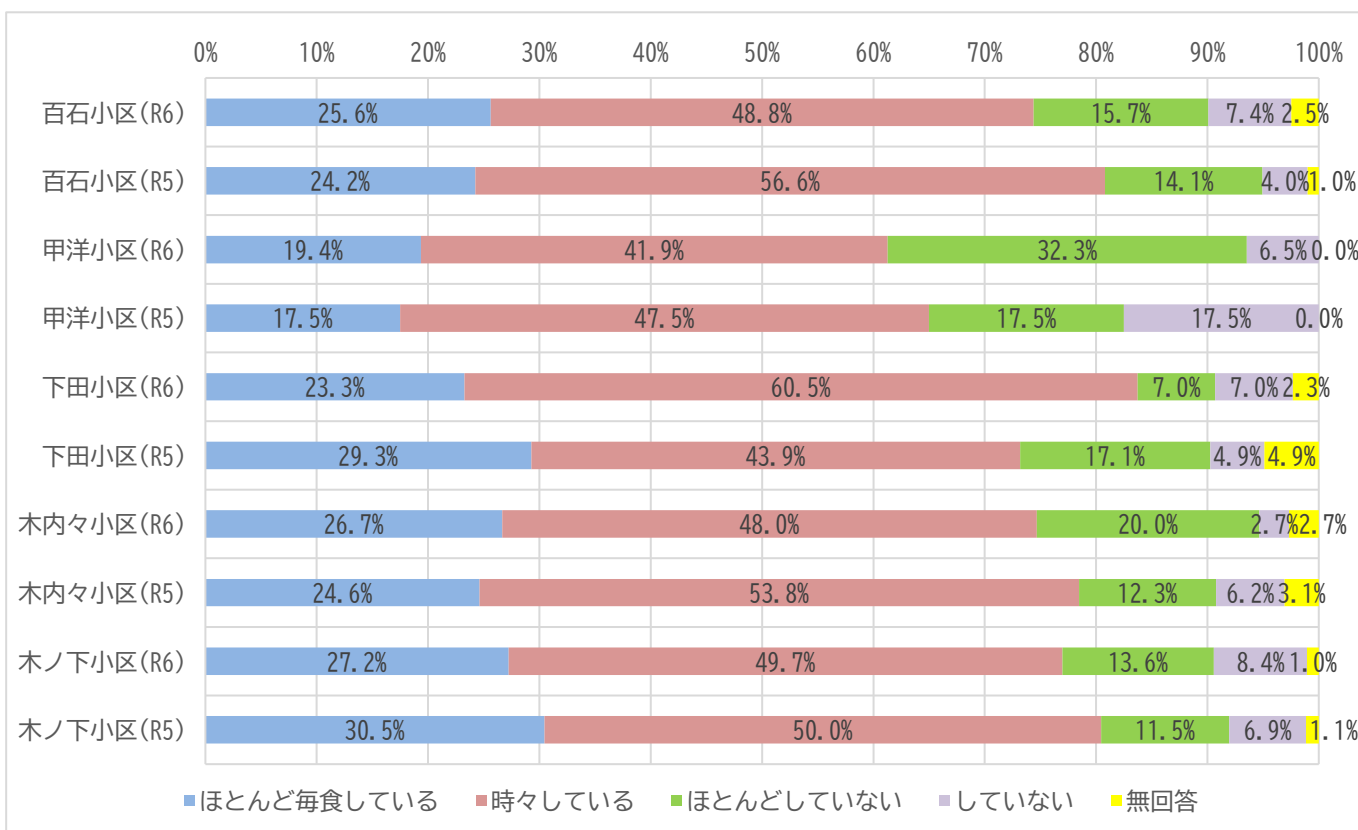
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 12-3 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 12-4 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(居住地区)



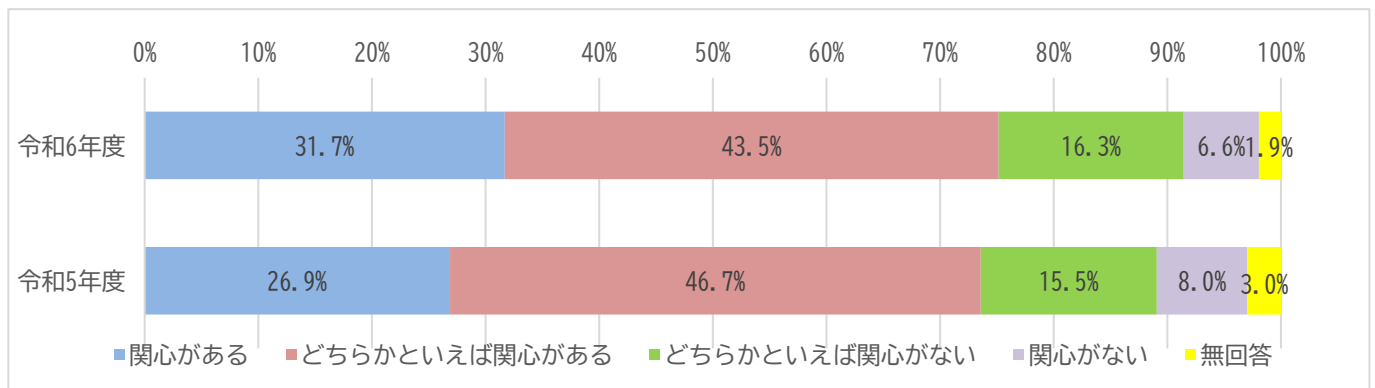
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 16 食育に関心がありますか。

● “関心がある” が 31.7%、“どちらかといえば関心がある” が 43.5%。

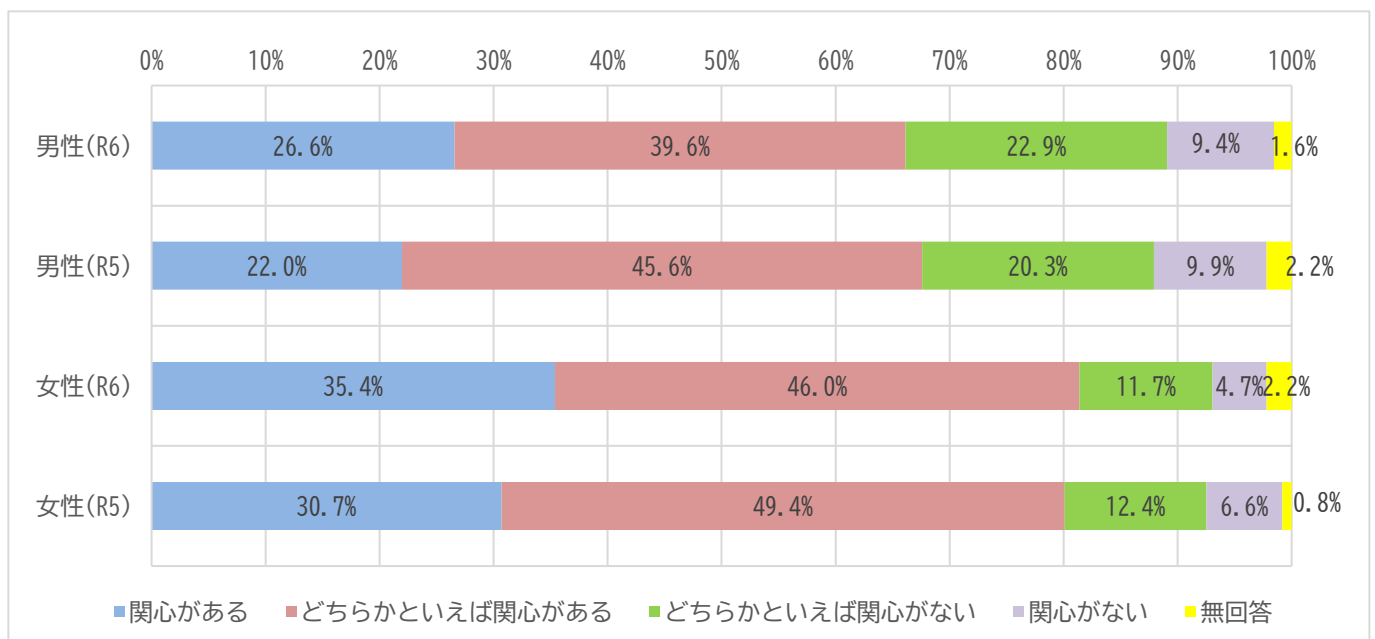
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
関心がある	31.7	26.9
どちらかといえば関心がある	43.5	46.7
どちらかといえば関心がない	16.3	15.5
関心がない	6.6	8.0

図表 13-1 食育に関心がありますか。(全体)



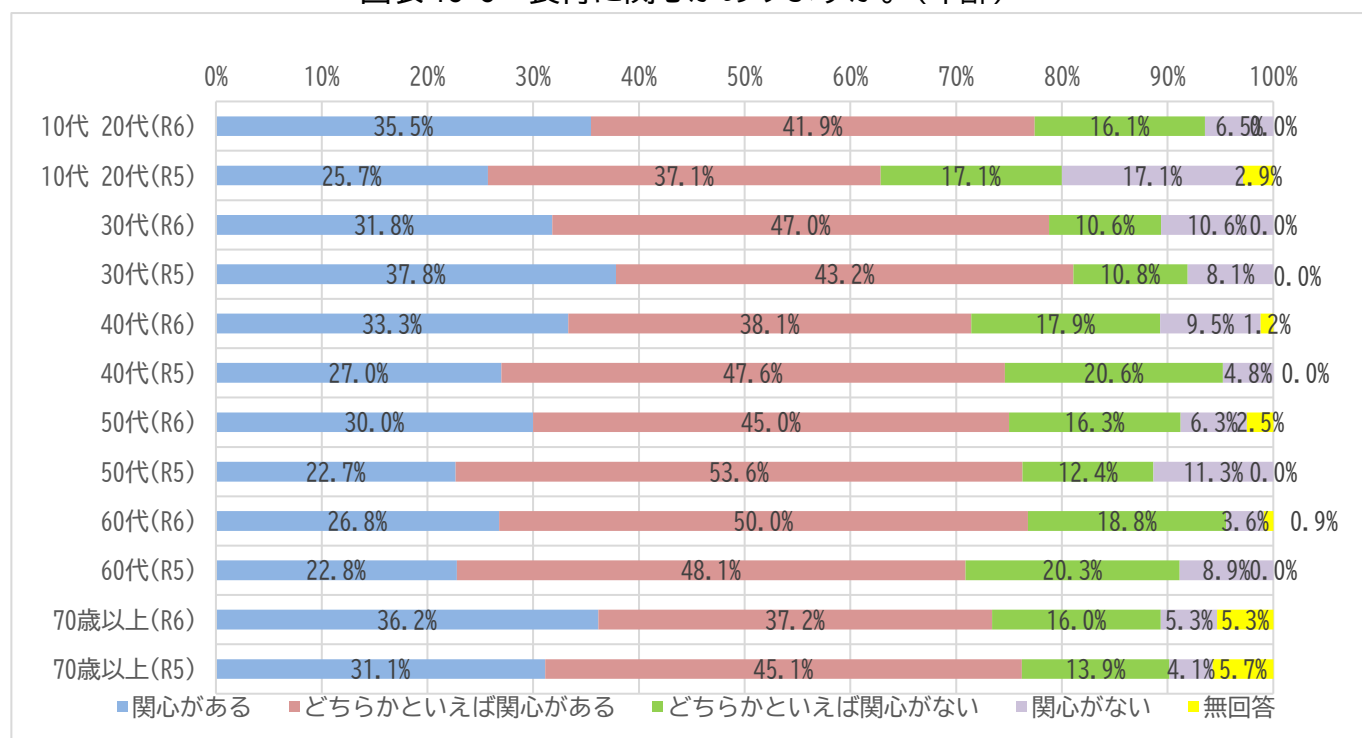
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 13-2 食育に関心がありますか。(性別)



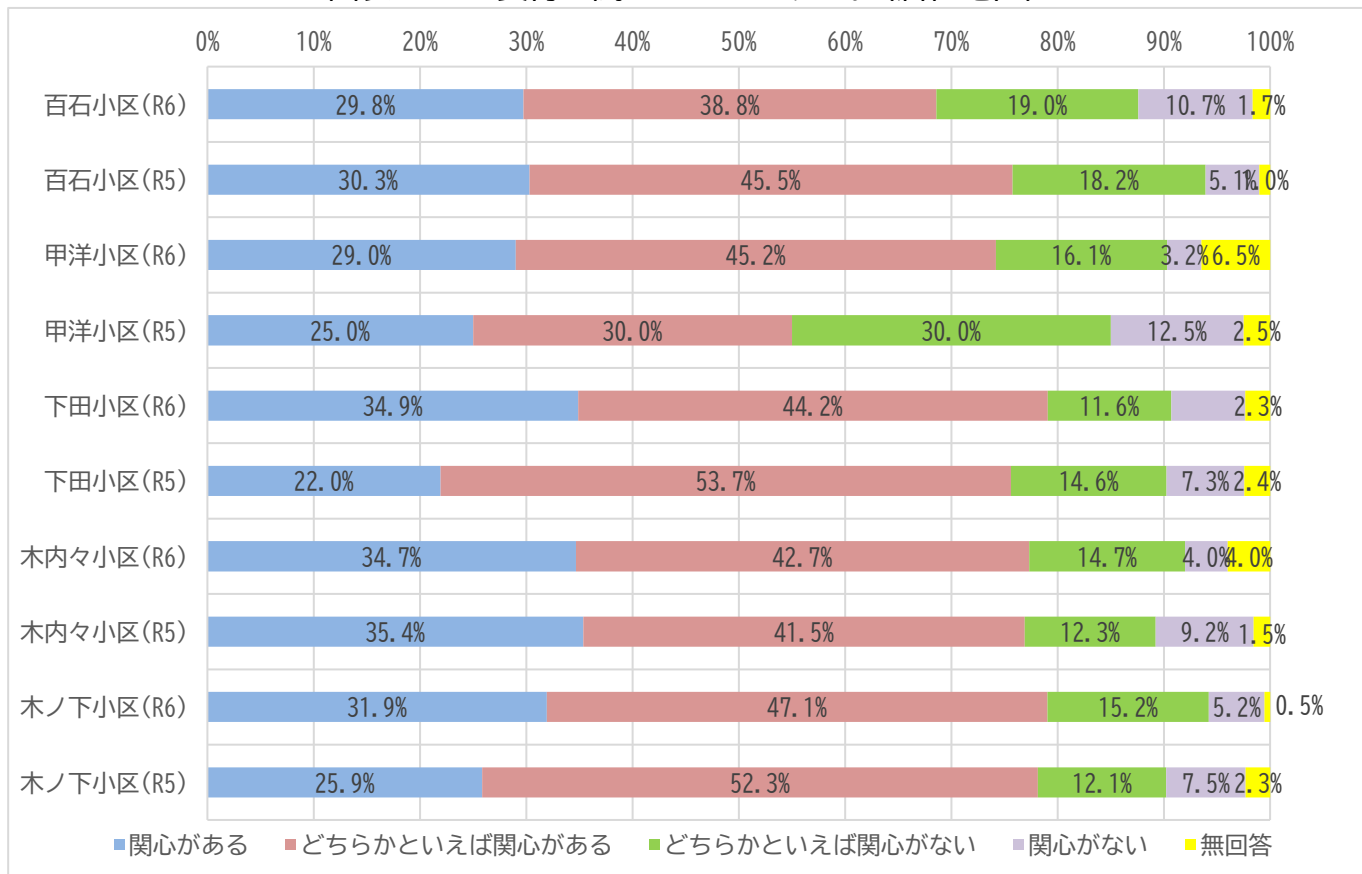
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 13-3 食育に関心がありますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 13-4 食育に関心がありますか。(居住地区)



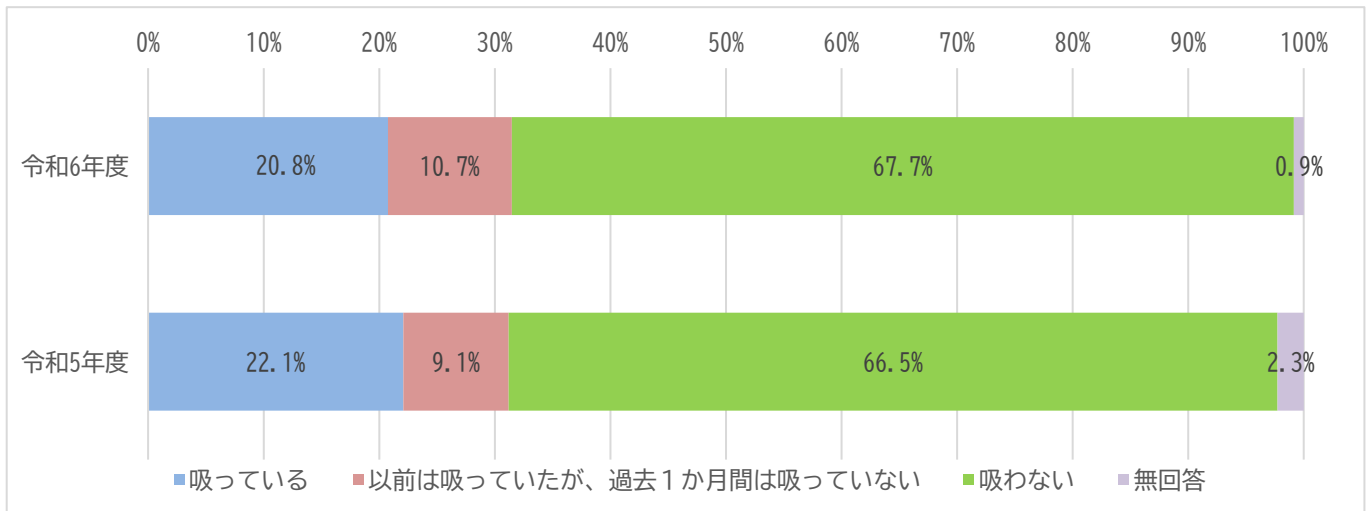
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 17 現在、たばこを吸っていますか。

● “吸っている” が 20.8%、“吸わない” が 67.7%。

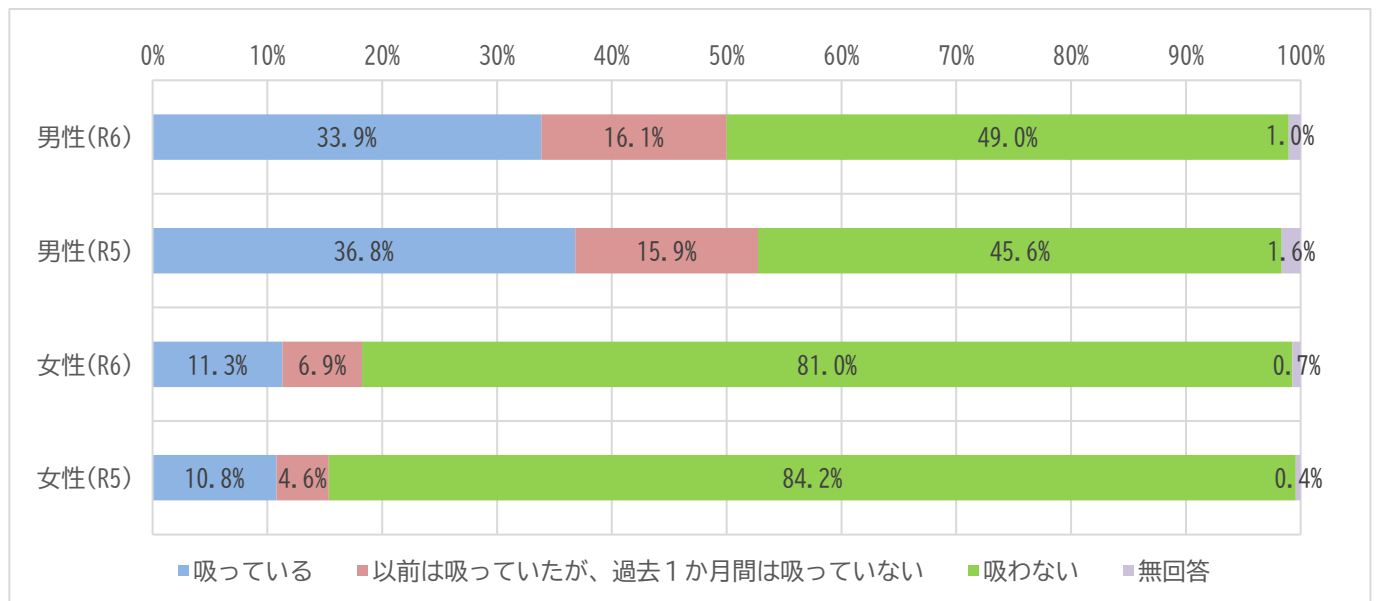
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
吸っている	20.8	22.1
以前は吸っていたが、過去 1 か月間は吸っていない	10.7	9.1
吸わない	67.7	66.5

図表 14-1 現在、たばこを吸っていますか。(全体)



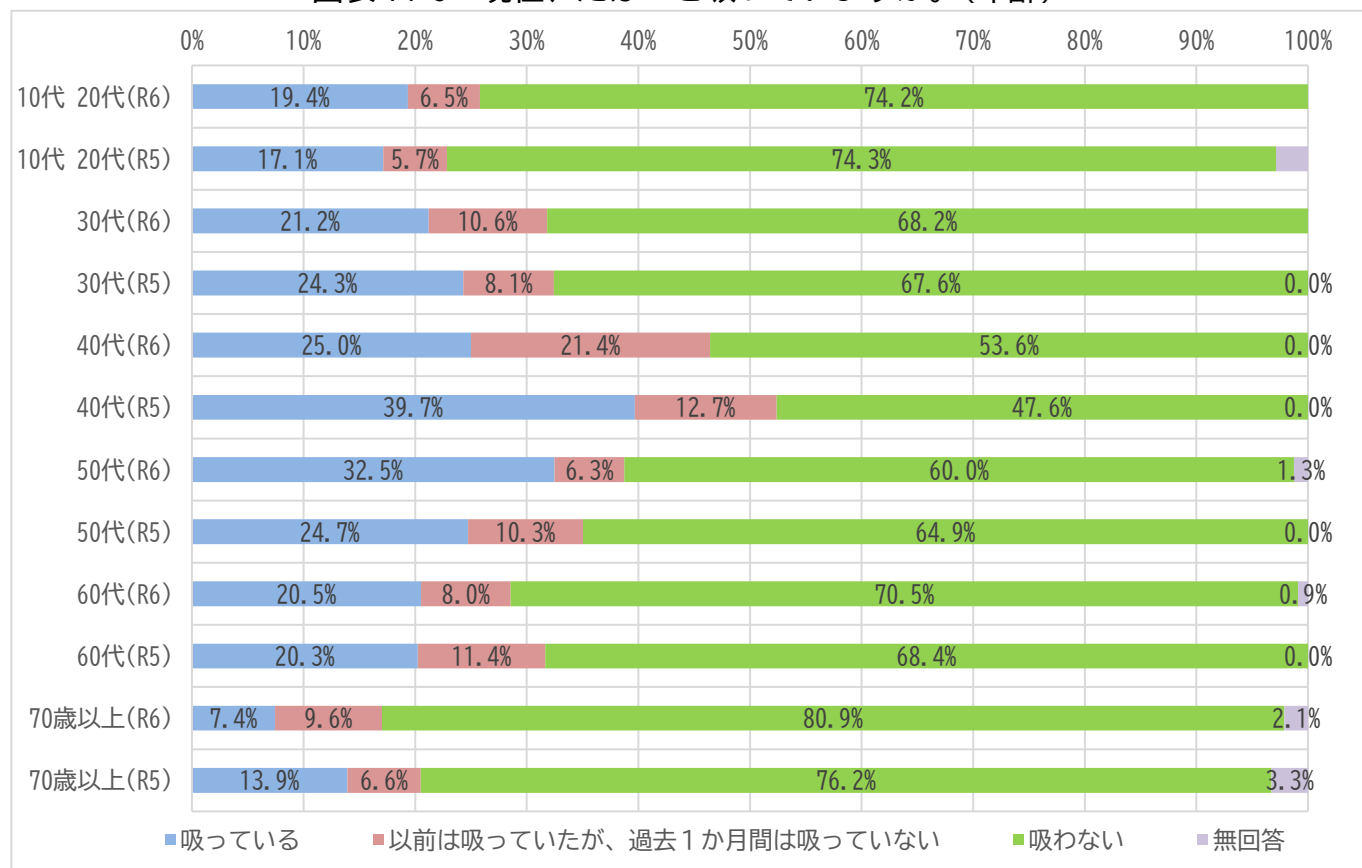
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 14-2 現在、たばこを吸っていますか。(性別)



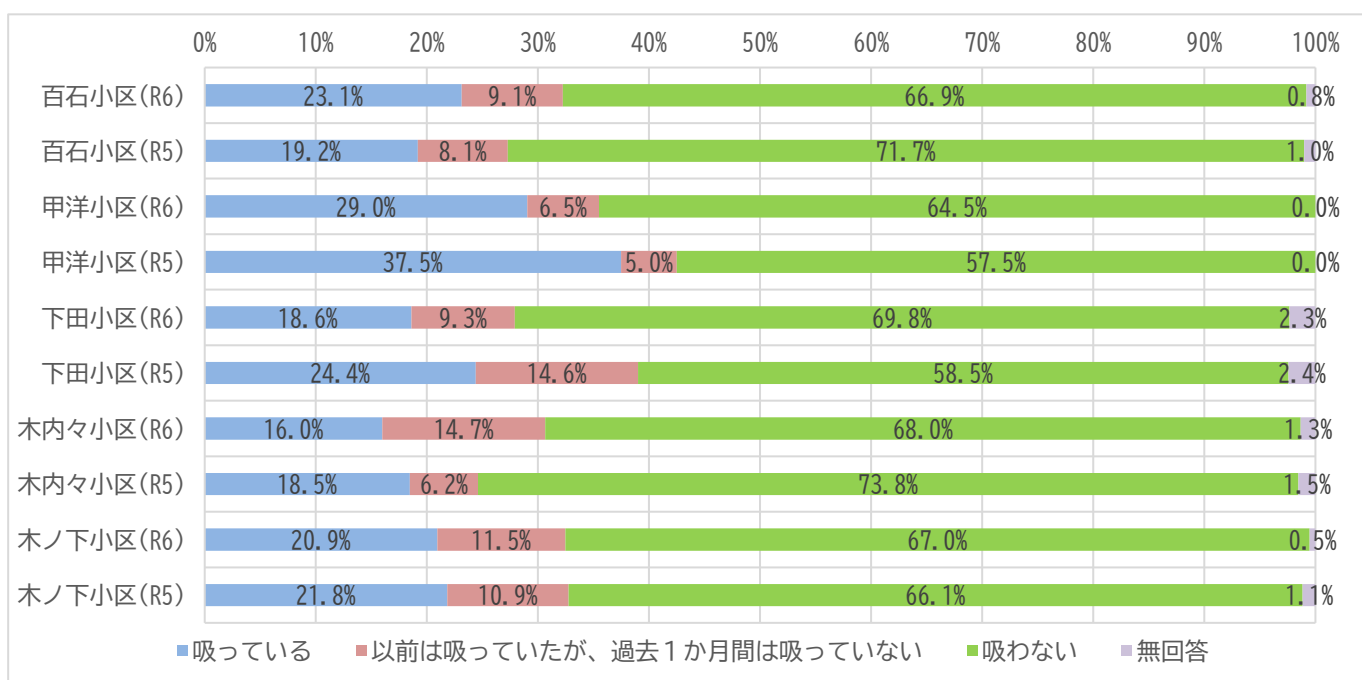
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 14-3 現在、たばこを吸っていますか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 14-4 現在、たばこを吸っていますか。(居住地区)



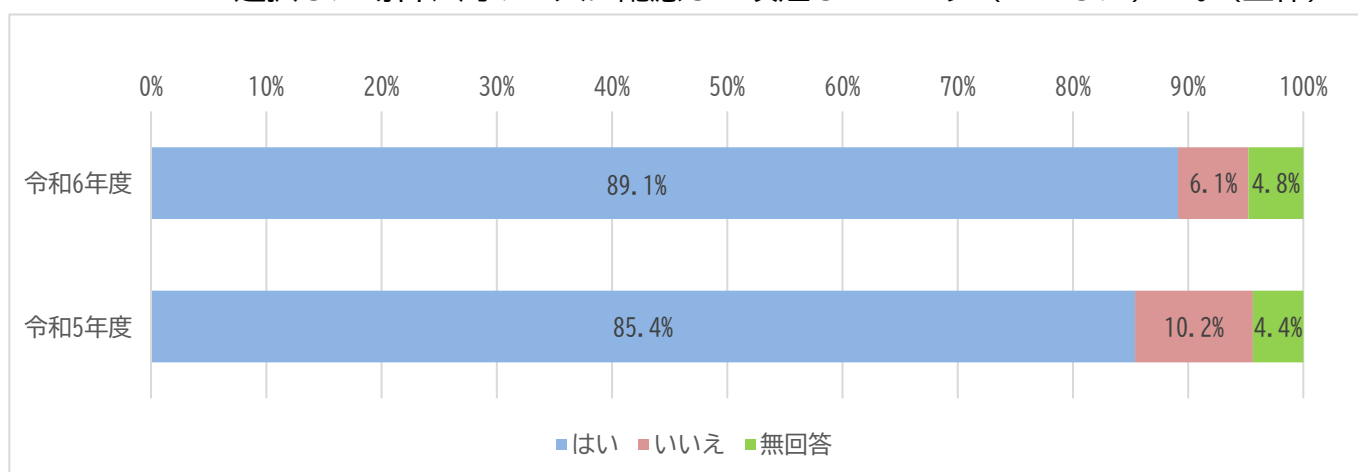
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。

● “はい” が89.1%、“いいえ” が6.1%。

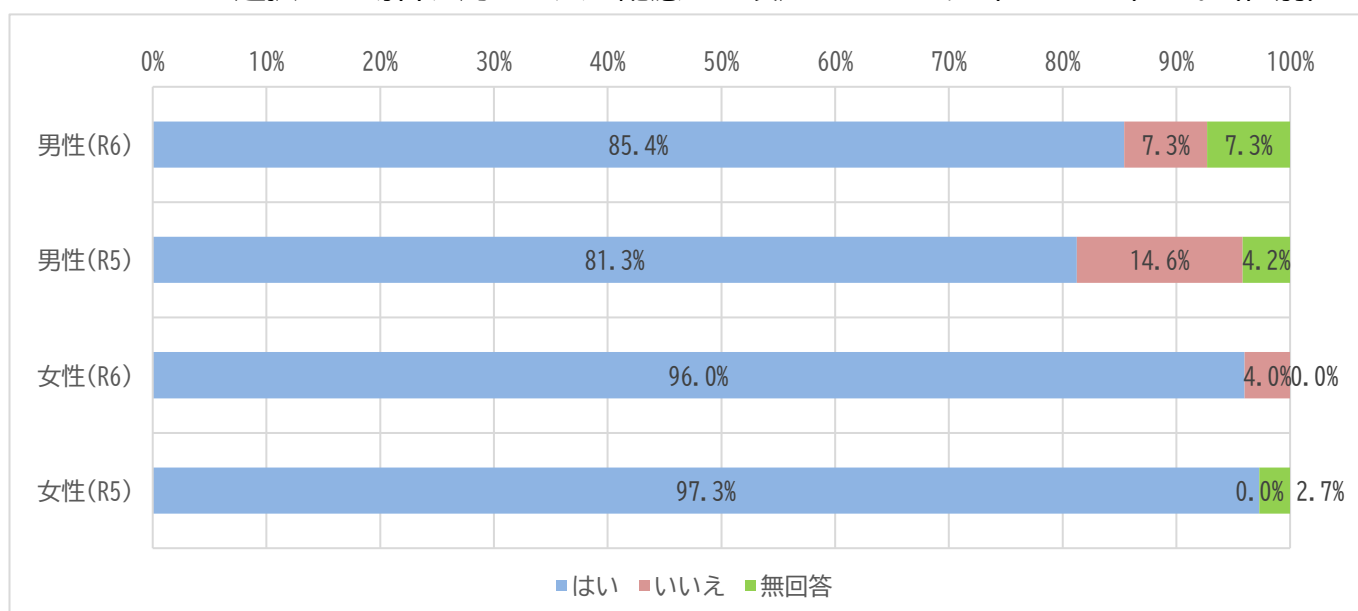
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和4年度(%)
はい	89.1	85.4
いいえ	6.1	10.2

図表 15-1 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（全体）



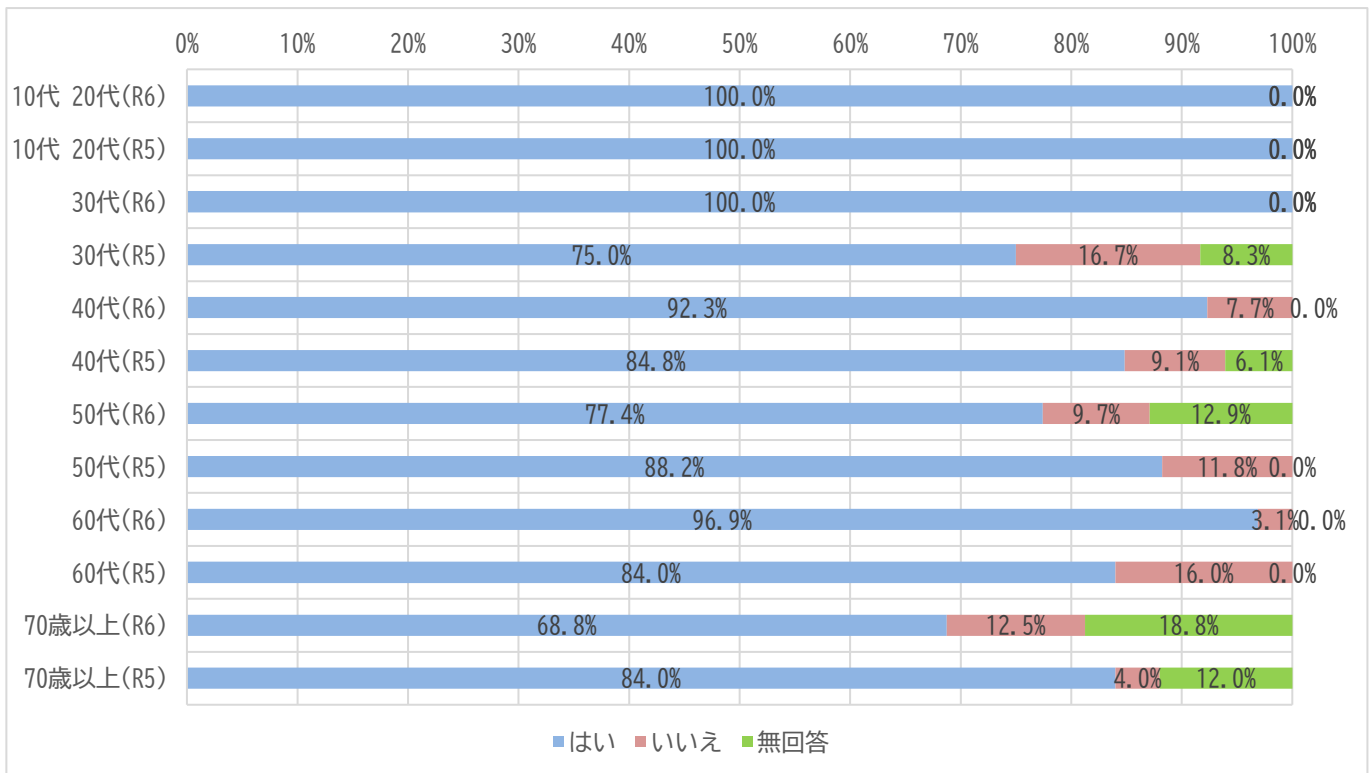
	令和6年度	令和5年度
n	147	137

図表 15-2 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（性別）



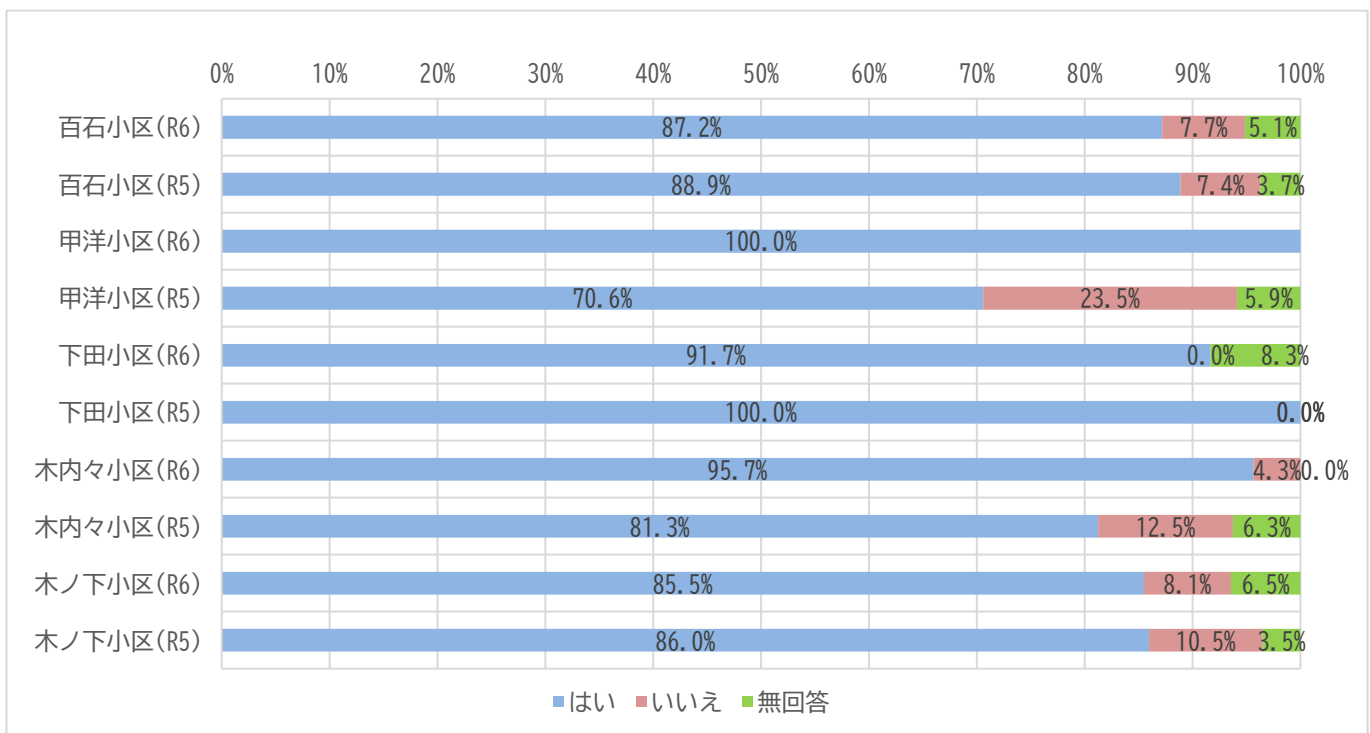
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	96	96	50	37

図表 15-3 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	8	8	21	12	39	33	31	34	32	25	16	25

図表 15-4 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（居住地区）



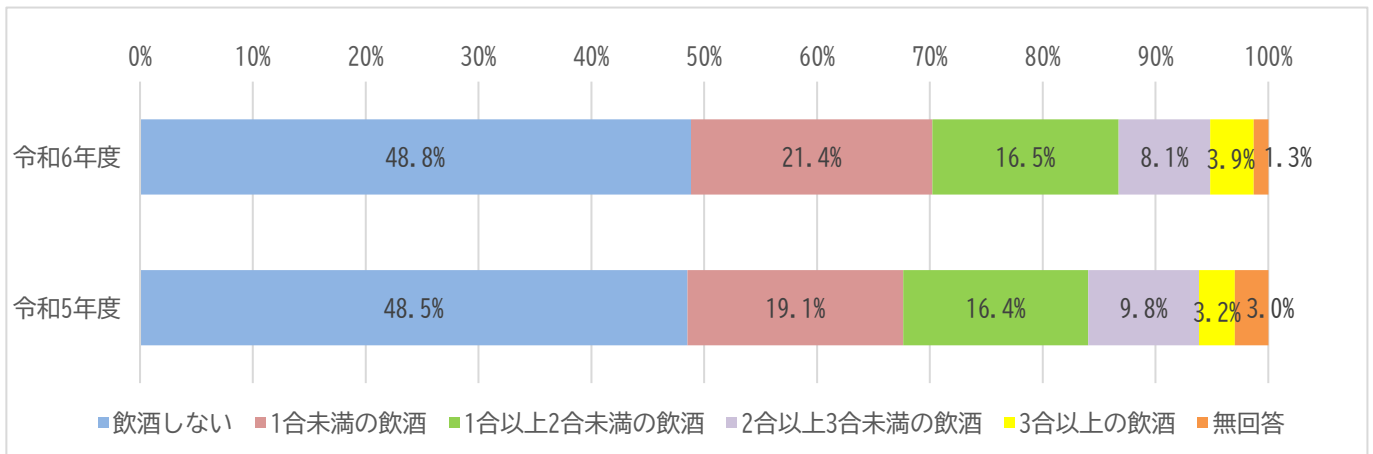
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	39	27	11	17	12	16	23	16	62	57

問 18 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。

● “飲酒しない” が 48.8% で最も多い。

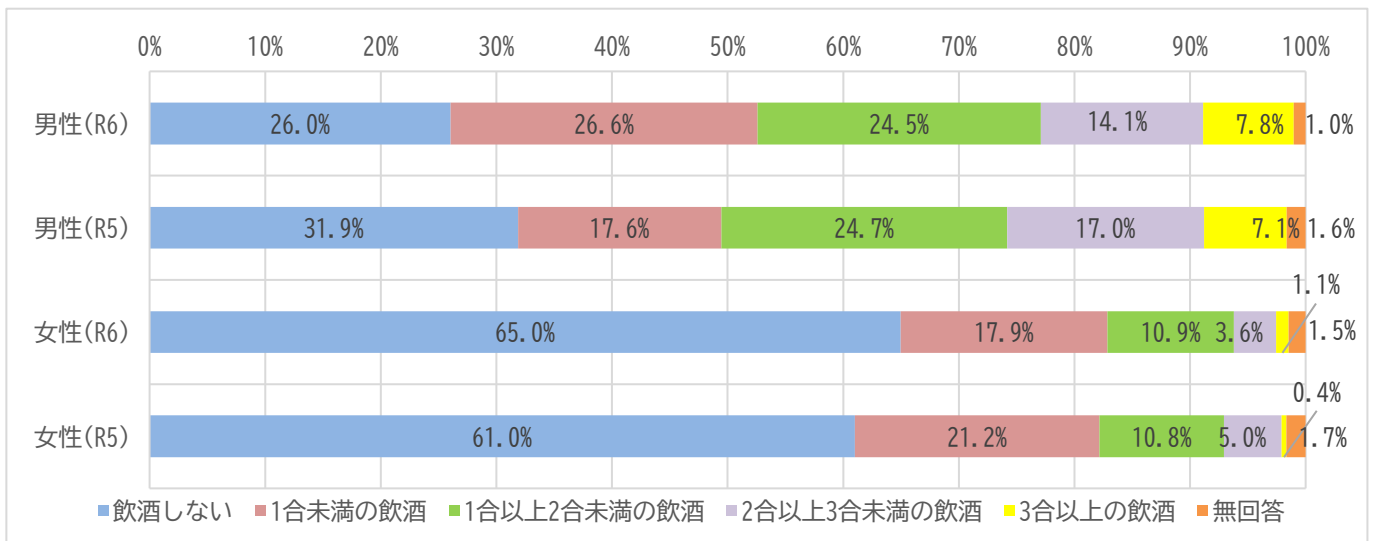
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
飲酒しない	48.8	48.5
1 合未満の飲酒	21.4	19.1
1 合以上 2 合未満の飲酒	16.5	16.4
2 合以上 3 合未満の飲酒	8.1	9.8
3 合以上の飲酒	3.9	3.2

図表 16-1 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(全体)



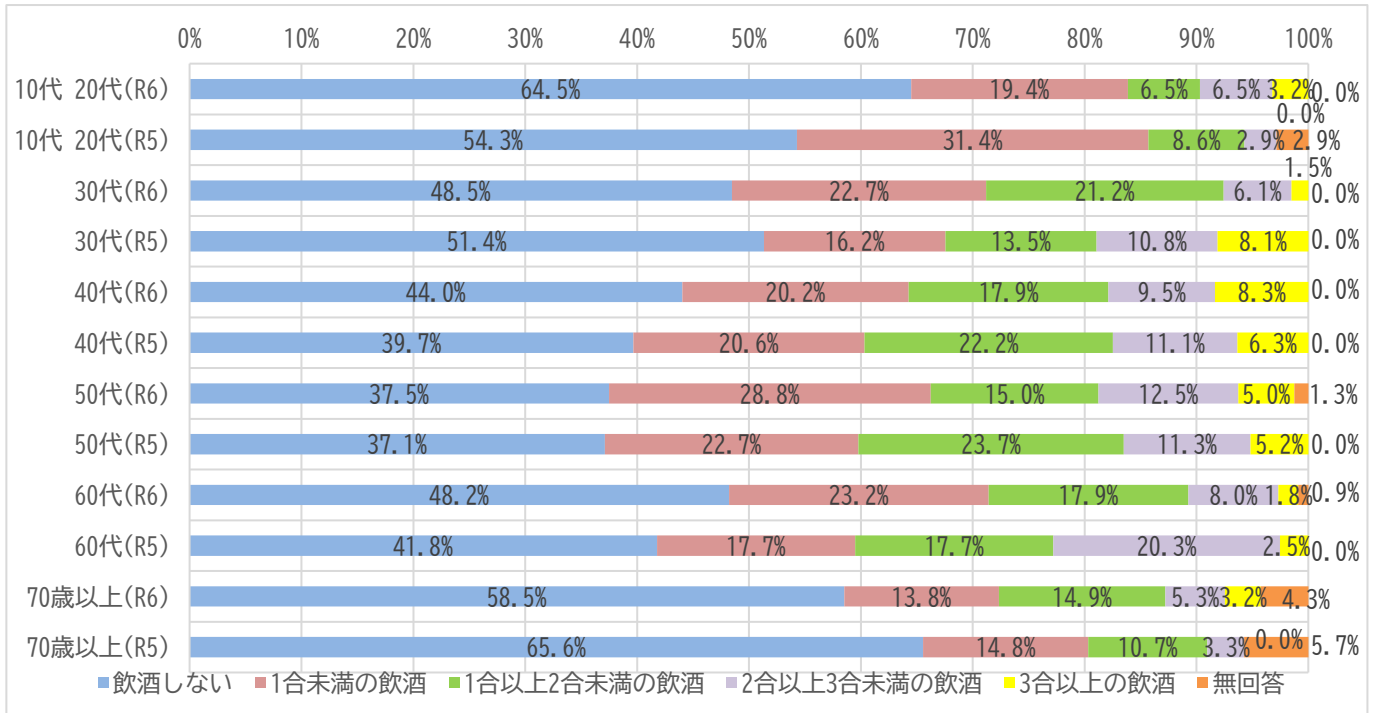
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 16-2 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(性別)



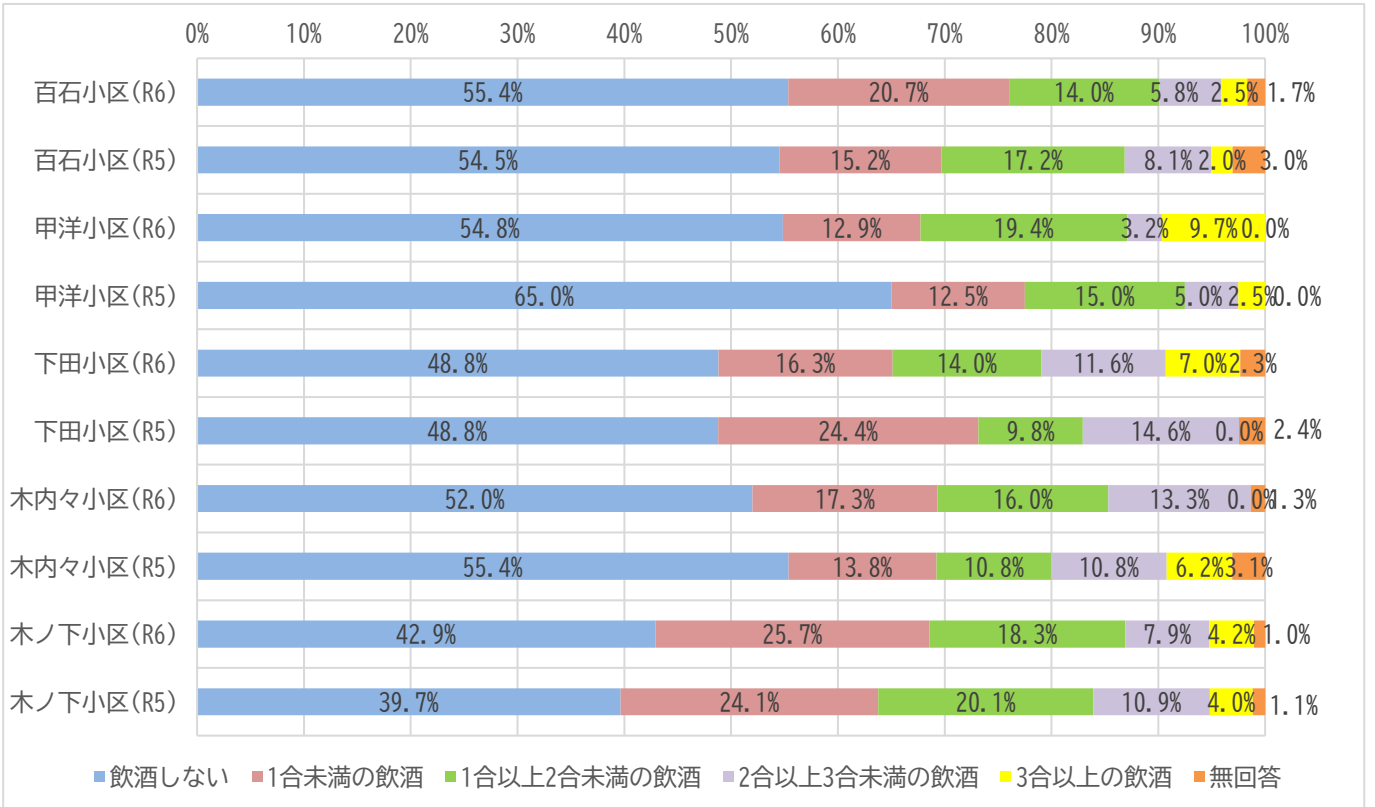
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 16-3 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 16-4 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(居住地区)



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

問 19 心身ともに健康だと感じていますか。

● “感じている” が 57.0%、“感じていない” は 37.7%。

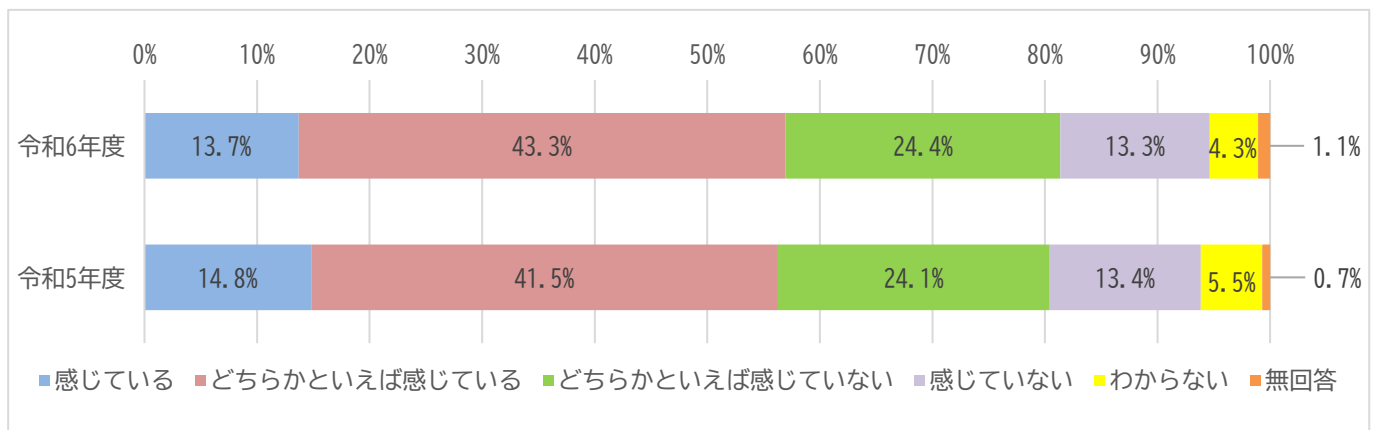
※前回は “感じている” が 56.3%、“感じていない” は 37.5%。

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせた “感じている” は 57.0%、

「どちらかといえば感じていない」「感じていない」を合わせた “感じていない” は 37.7%でした。

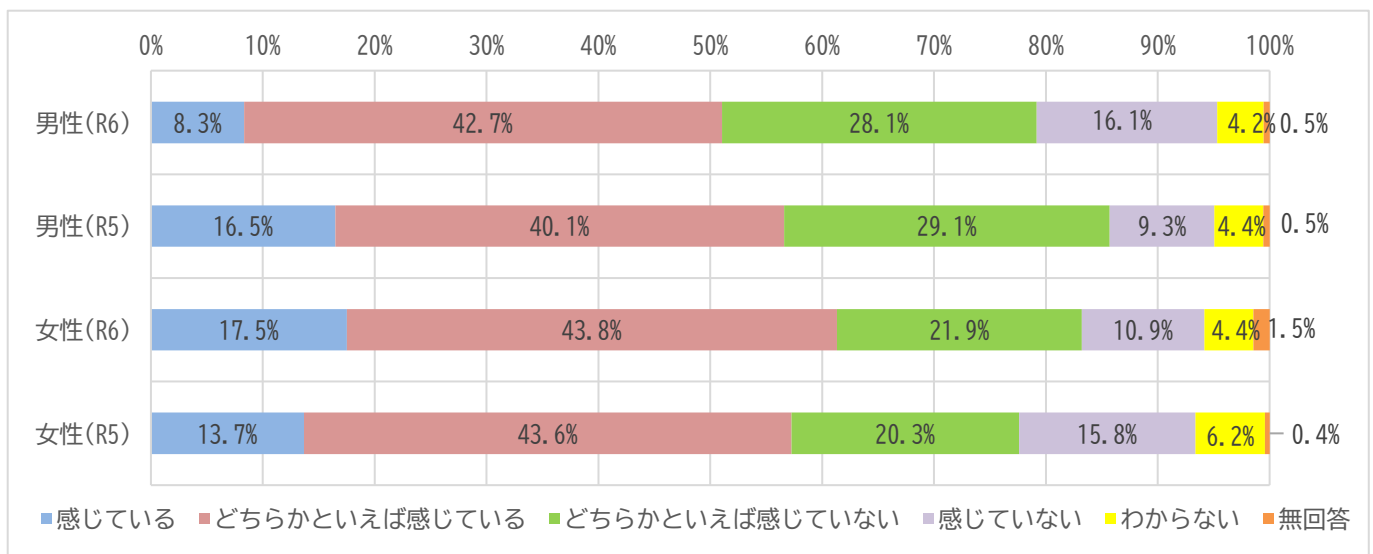
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
感じている	13.7	14.8
どちらかといえば感じている	43.3	41.5
どちらかといえば感じていない	24.4	24.1
感じていない	13.3	13.4
わからない	4.3	5.5
わからない	4.3	5.5

図表 17-1 心身ともに健康と感じているか（全体）



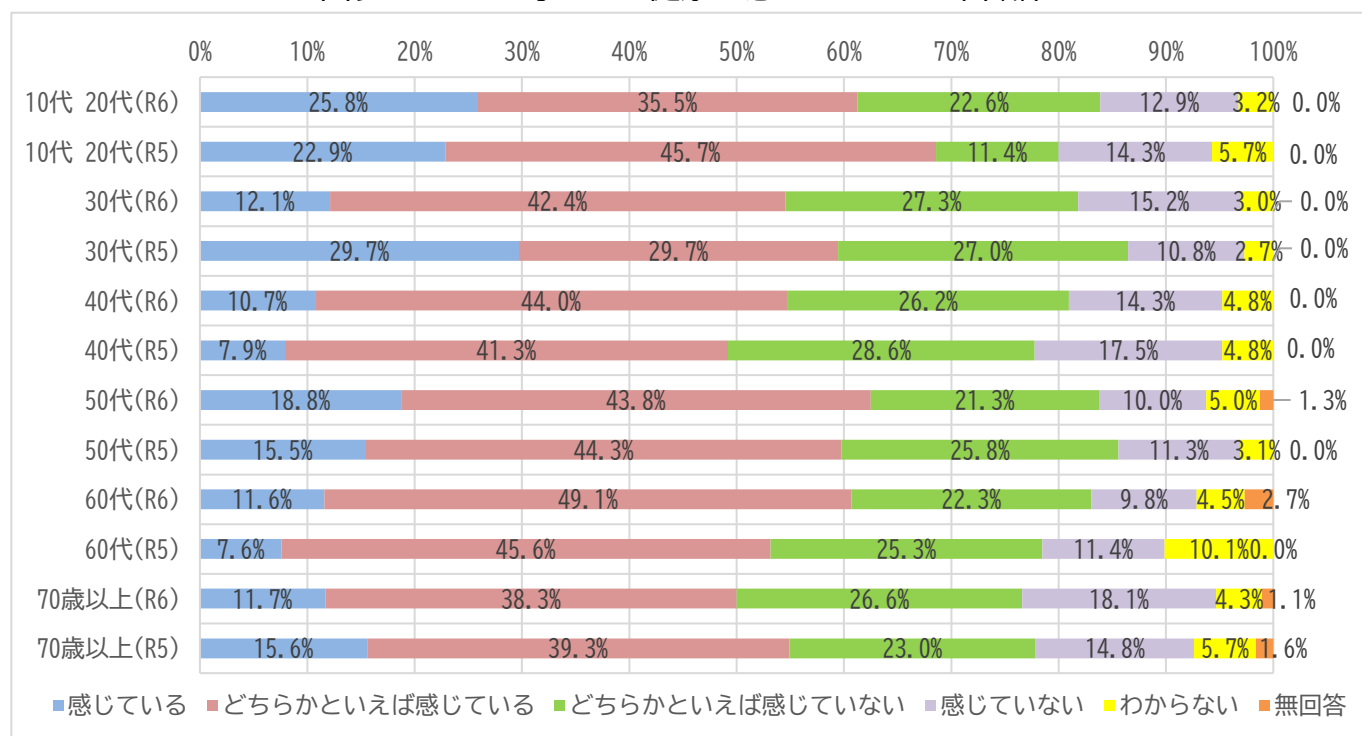
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 17-2 心身ともに健康と感じているか（性別）



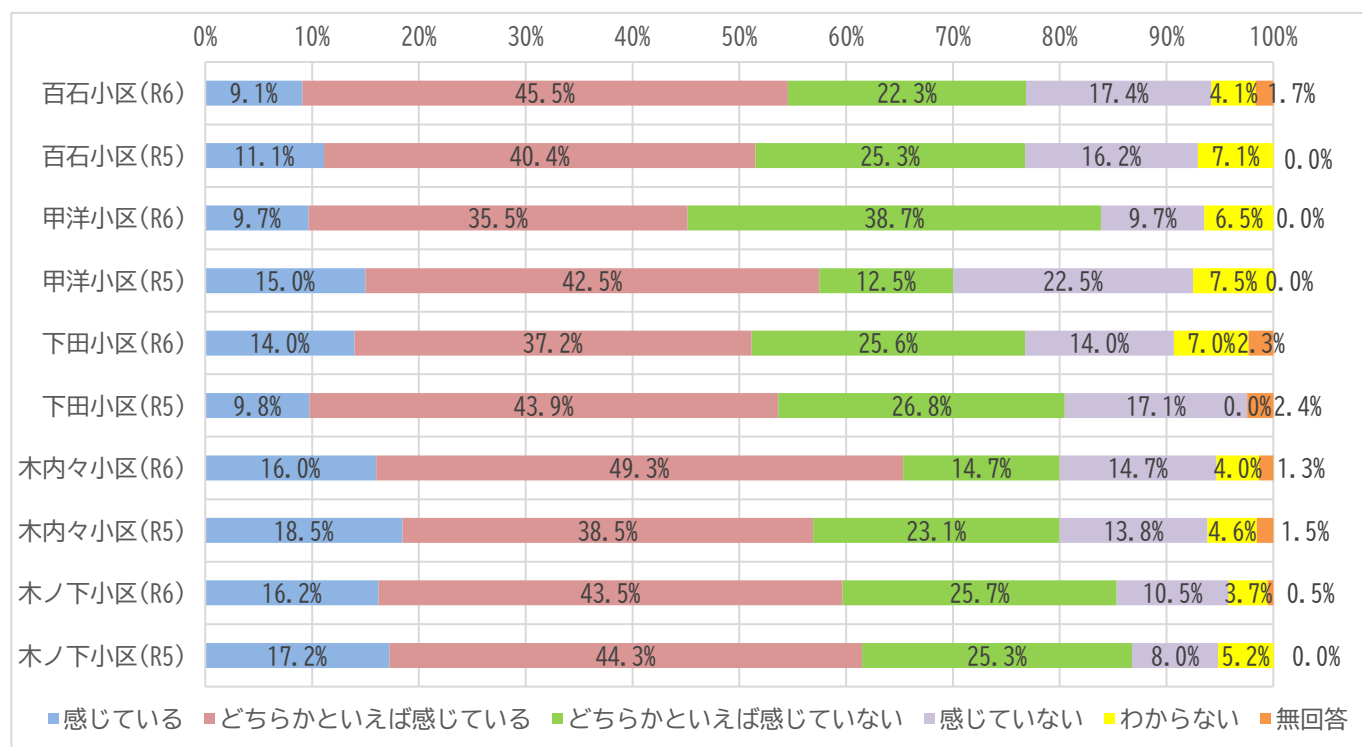
	男性 (R6)	男性 (R5)	女性 (R6)	女性 (R5)
n	192	182	274	241

図表 17-3 心身ともに健康と感じているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 17-4 心身ともに健康と感じているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

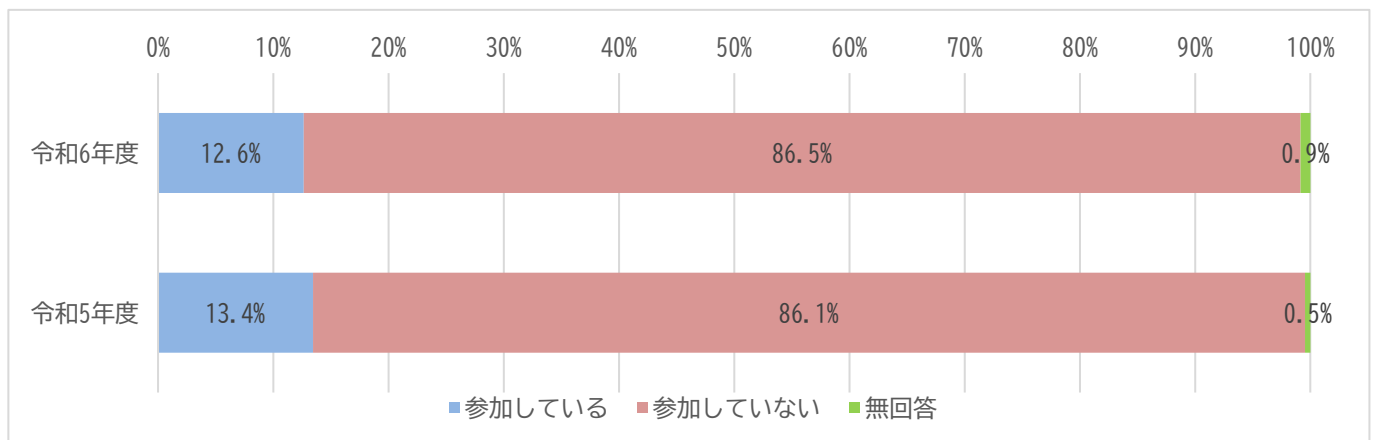
## (2) 地域福祉活動に参加しているか

問 20 身近な地域での見守り、支え合いなどの地域福祉活動に参加していますか。

- “参加している” が 12.6%、“参加していない” は 86.5%。  
※前回は “参加している” が 13.4%、“参加していない” は 86.1%。

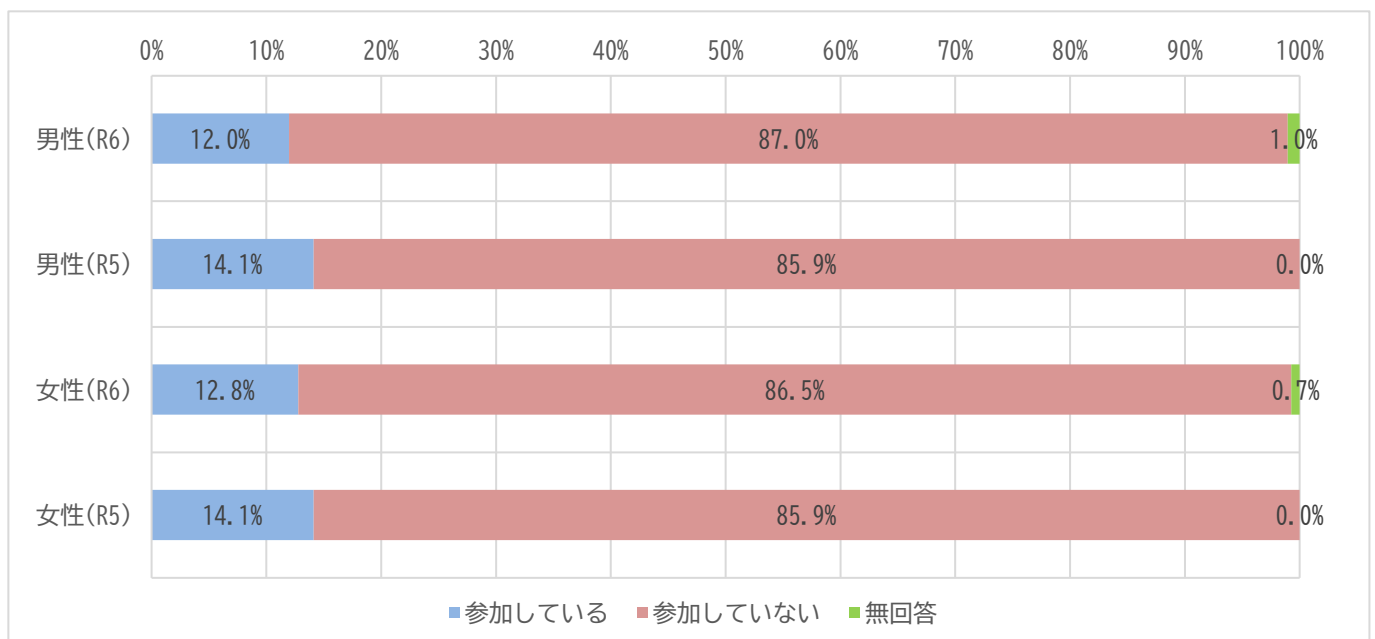
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
参加している	12.6	13.4
参加していない	86.5	86.1

図表 18-1 地域福祉活動に参加しているか（全体）



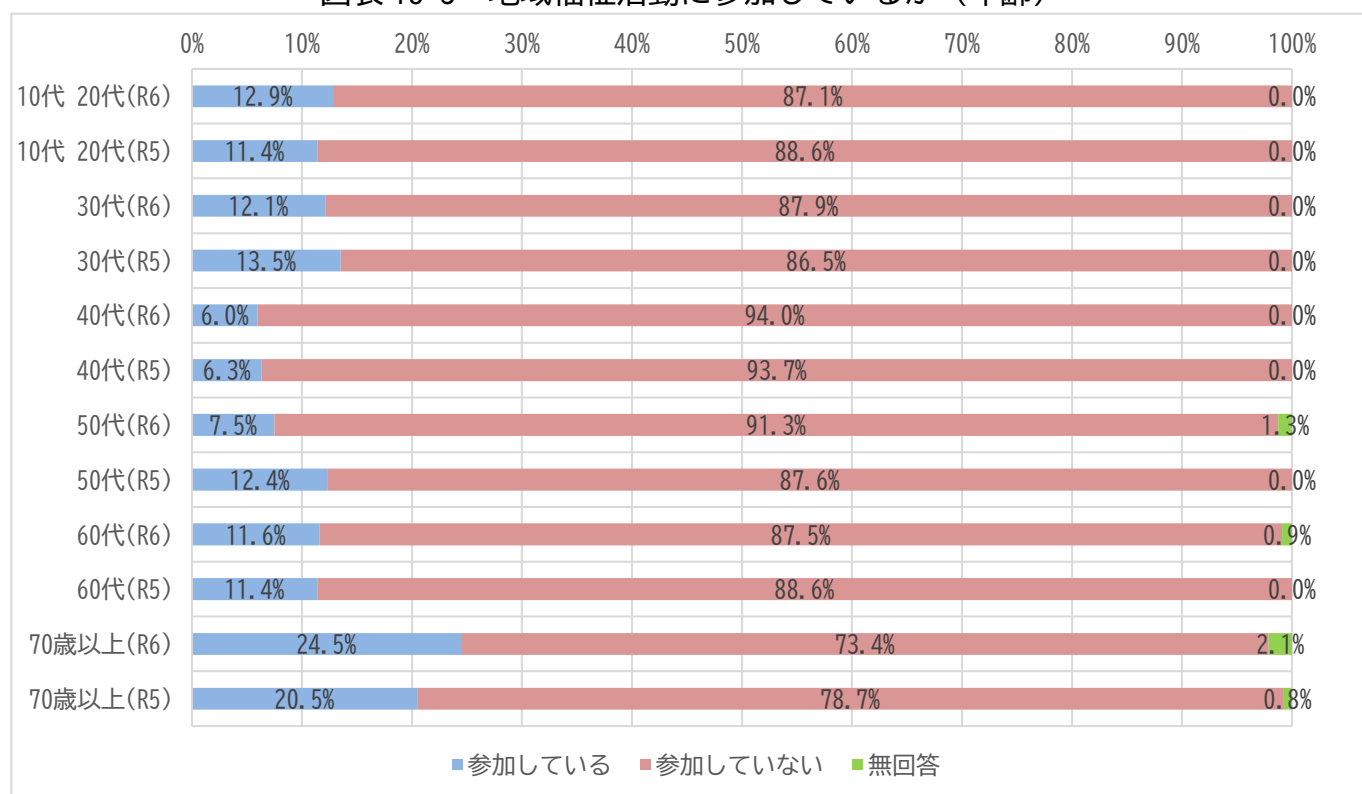
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 18-2 地域福祉活動に参加しているか（性別）



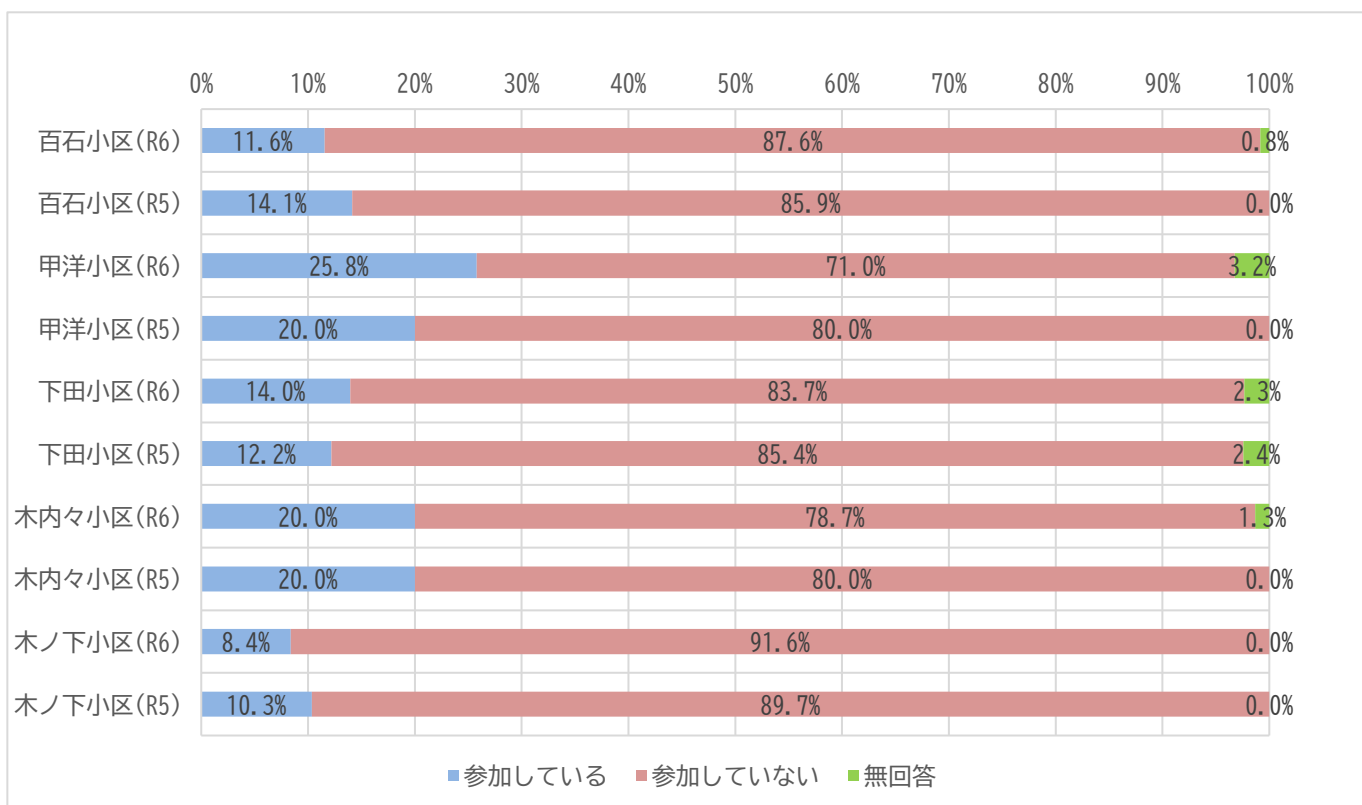
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 18-3 地域福祉活動に参加しているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 18-4 地域福祉活動に参加しているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## 5 購買行動について

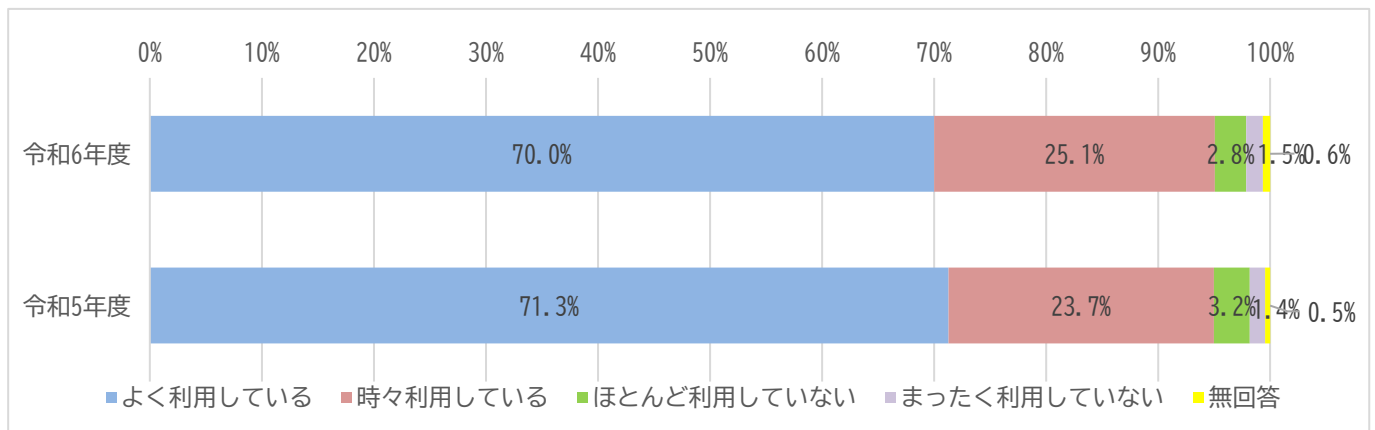
問 21 町内の小売店（ショッピングモールやショッピングセンター、商店街やコンビニ含む）を利用していますか。

- “利用している” が 95.1%、“利用していない” が 4.3%。  
※前回は “利用している” が 95.0%、“利用していない” は 4.6%。

「よく利用している」「時々利用している」を合わせた“利用している”は 95.1%、  
「ほとんど利用していない」「まったく利用していない」を合わせた“利用していない”は 4.3%でした。

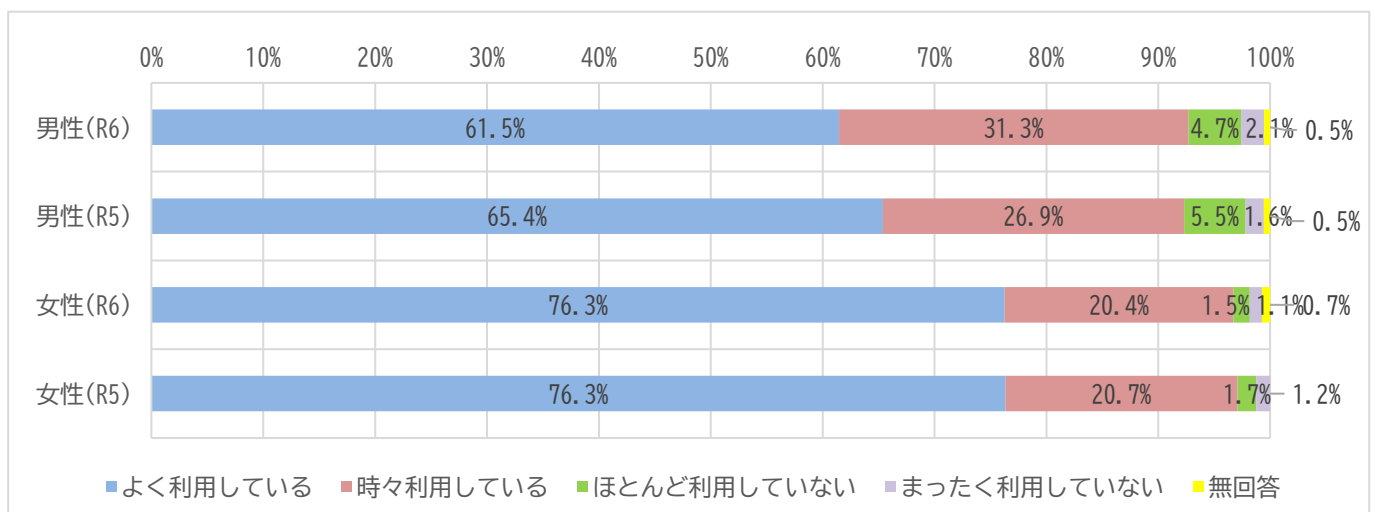
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
よく利用している	70.0	71.3
時々利用している	25.1	23.7
ほとんど利用していない	2.8	3.2
まったく利用していない	1.5	1.4

図表 19-1 町内の小売店を利用しているか（全体）



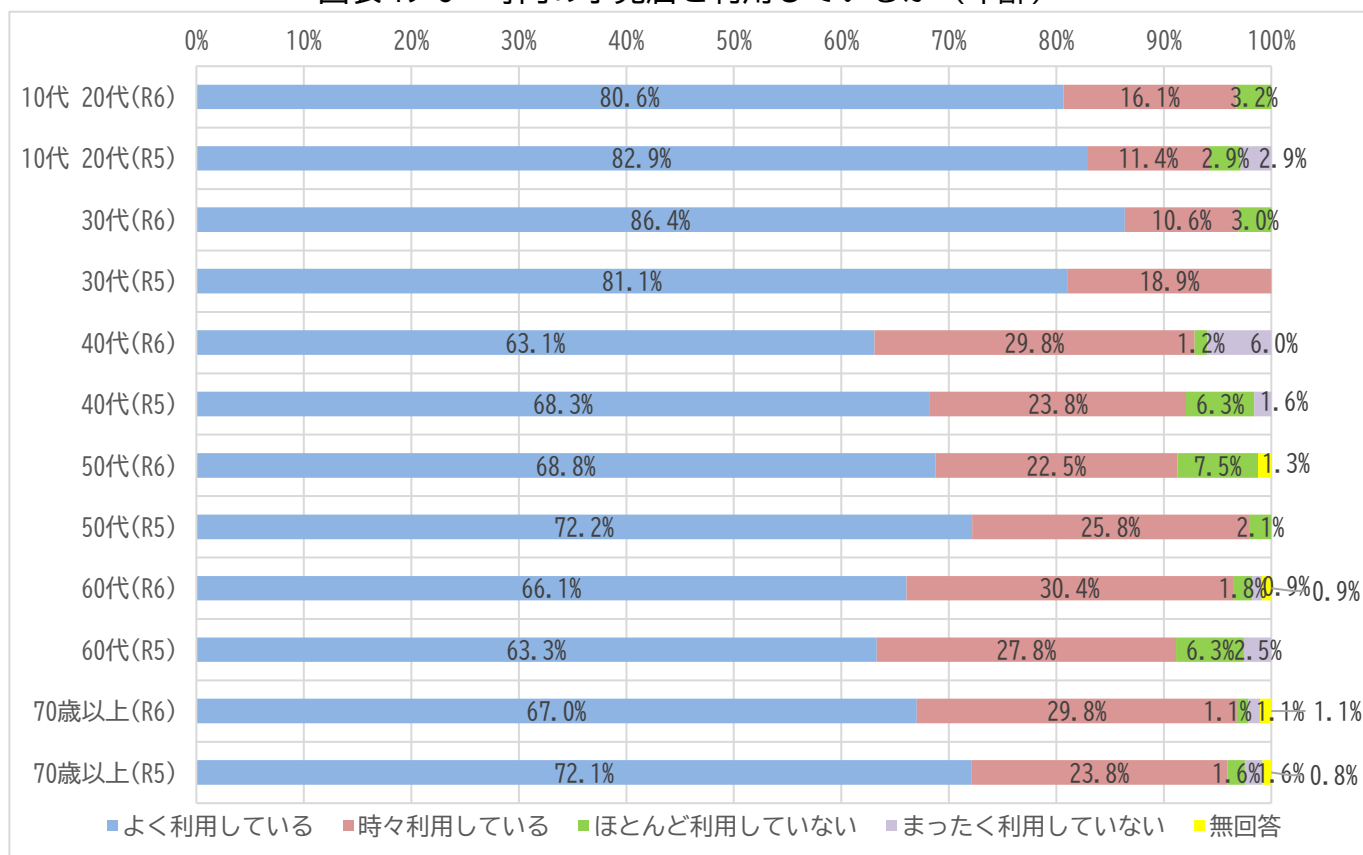
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 19-2 町内の小売店を利用しているか（性別）



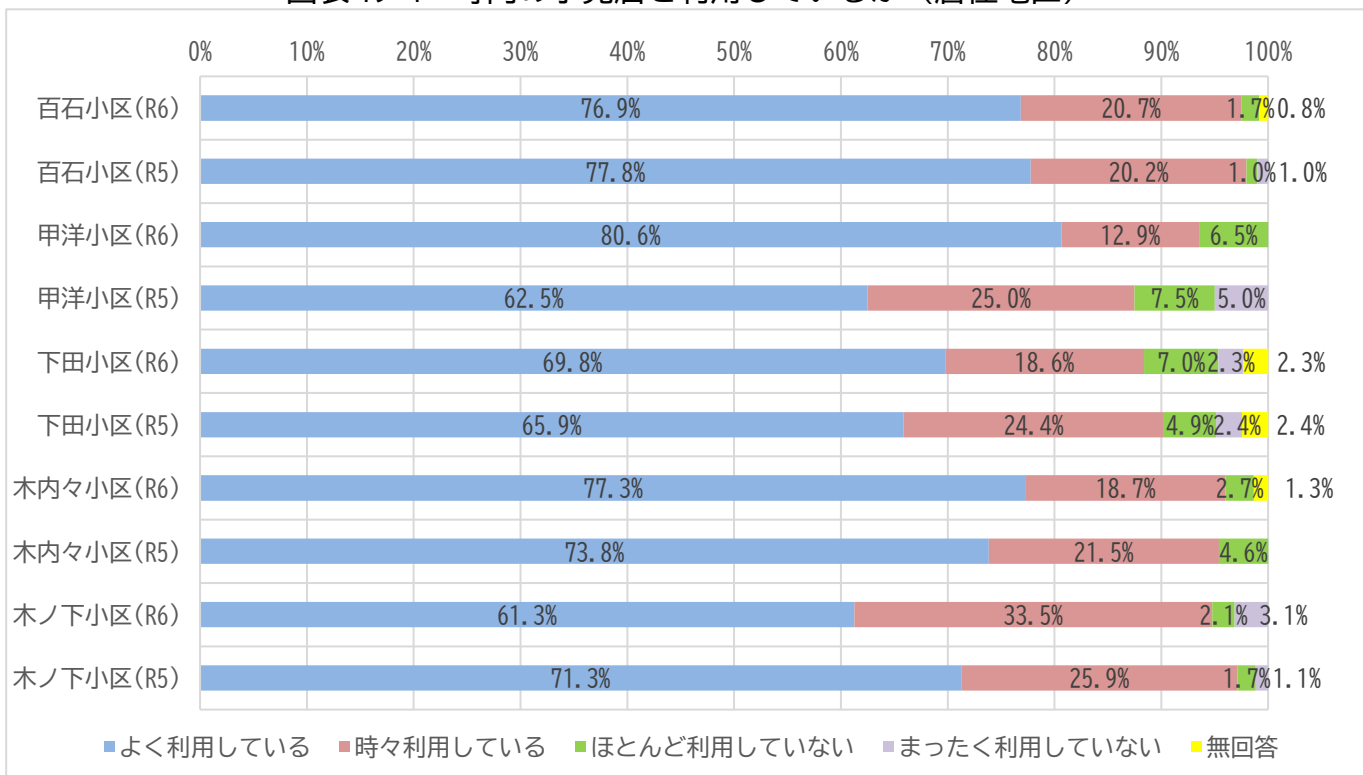
	男性 (R6)	男性 (R5)	女性 (R6)	女性 (R5)
n	192	182	274	241

図表 19-3 町内の小売店を利用しているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 19-4 町内の小売店を利用しているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## 6 男女共同参画社会について

### (1) 男女の地位は平等になっているか

問 22 社会全体において、男女の地位は平等になっていると思いますか。

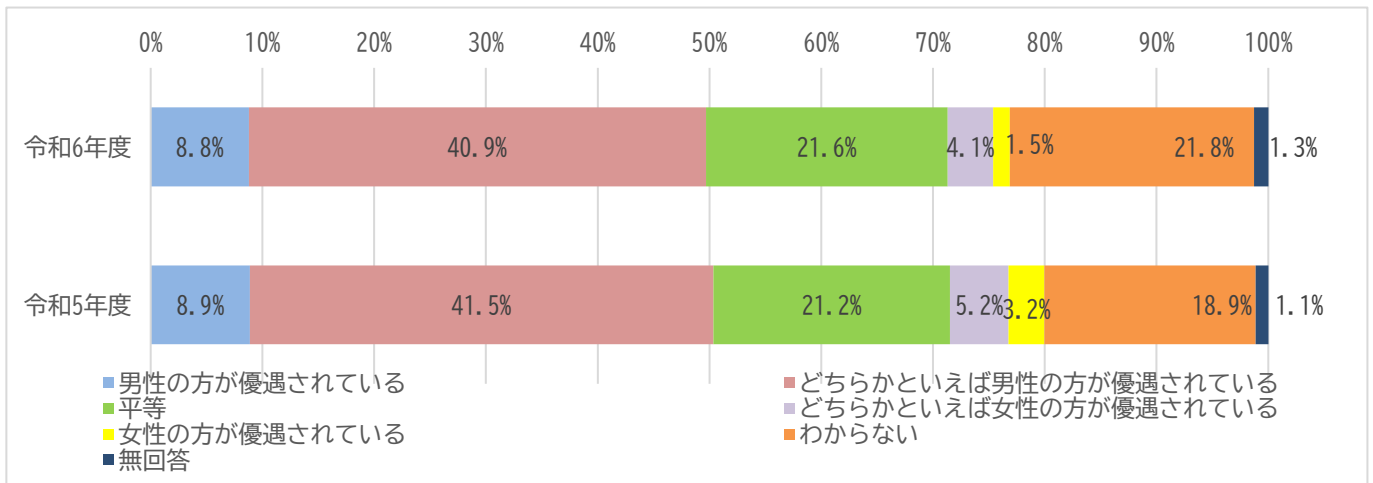
● “男性優遇”が49.7%、“女性優遇”が5.6%、“平等”が21.6%。

※前回は“男性優遇”が50.4%、“女性優遇”が8.4%、“平等”が21.2%。

「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた“男性優遇”は49.7%。  
 「女性の方が優遇されている」「どちらかといえば女性の方が優遇されている」を合わせた“女性優遇”は5.6%。  
 「平等」は21.6%。

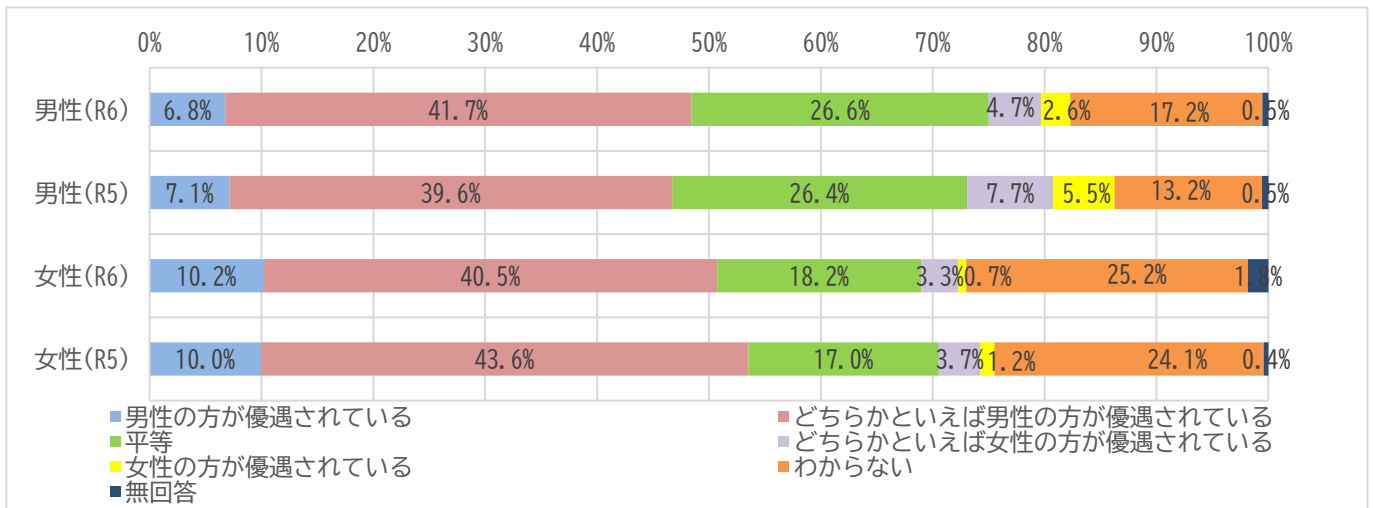
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
平等	21.6	21.2

図表 20-1 男女の地位は平等になっているか（全体）



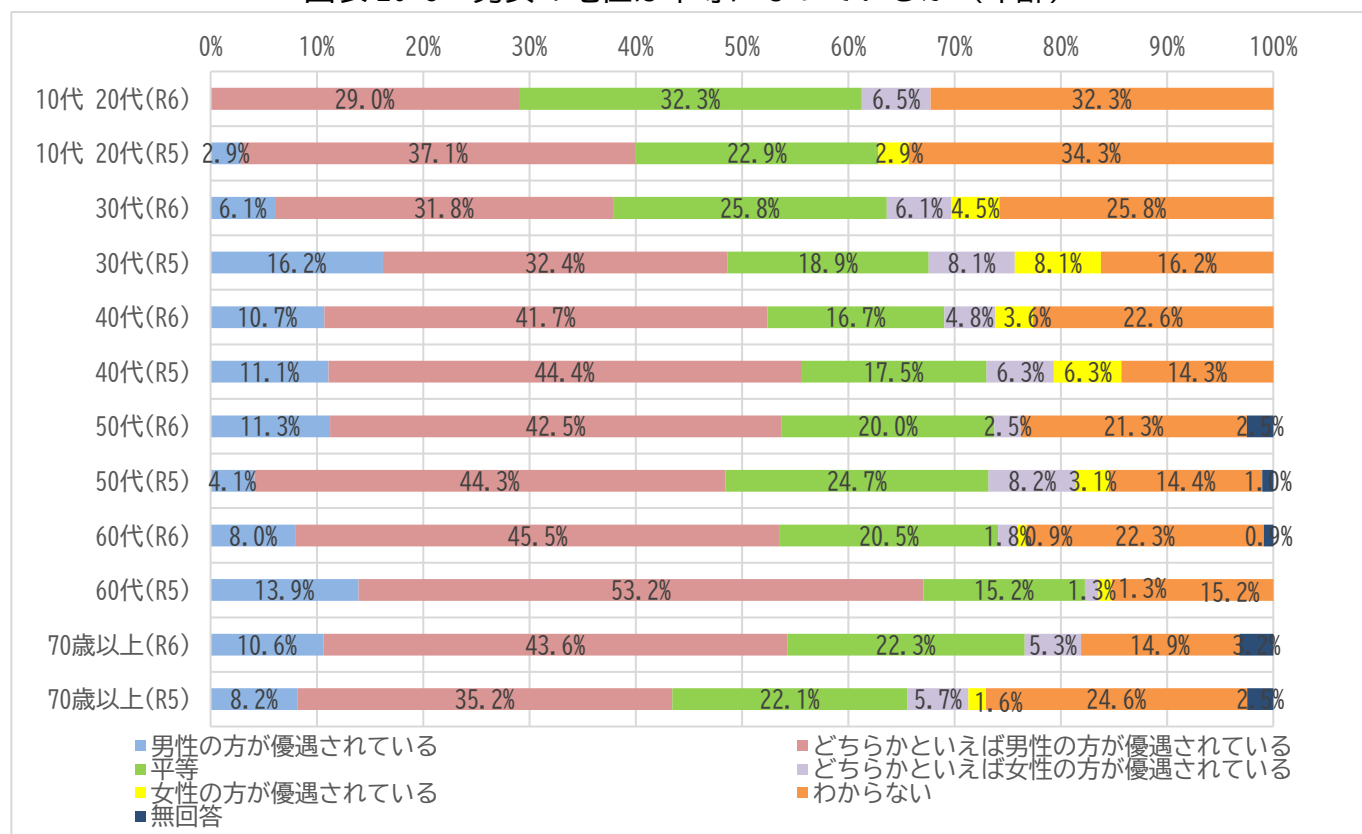
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 20-2 男女の地位は平等になっているか（性別）



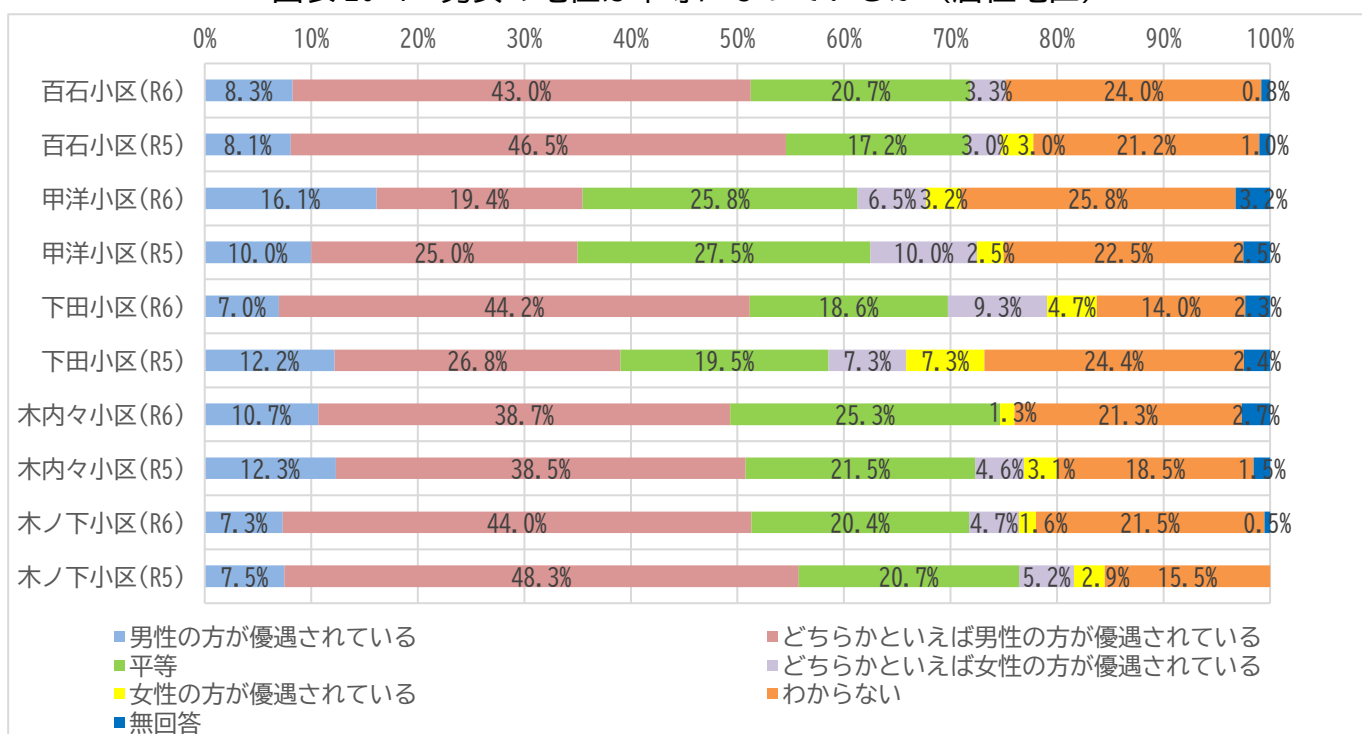
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 20-3 男女の地位は平等になっているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 20-4 男女の地位は平等になっているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## (2) DVという言葉を知っているか

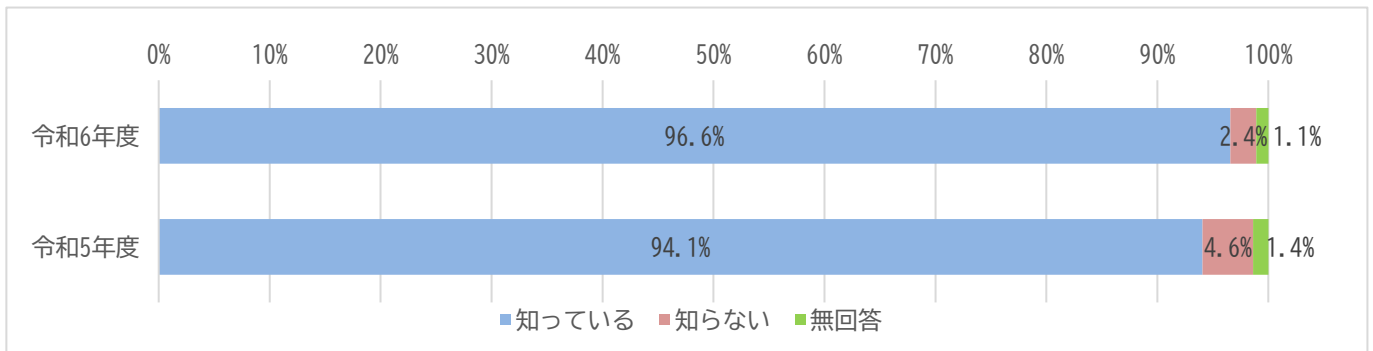
### 問 23 DVという言葉を知っていますか

※DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、一般的に身近な立場の異性から受ける様々な暴力行為のことです。

- 「知っている」は96.6%、「知らない」が2.4%。  
※前は「知っている」が94.1%。

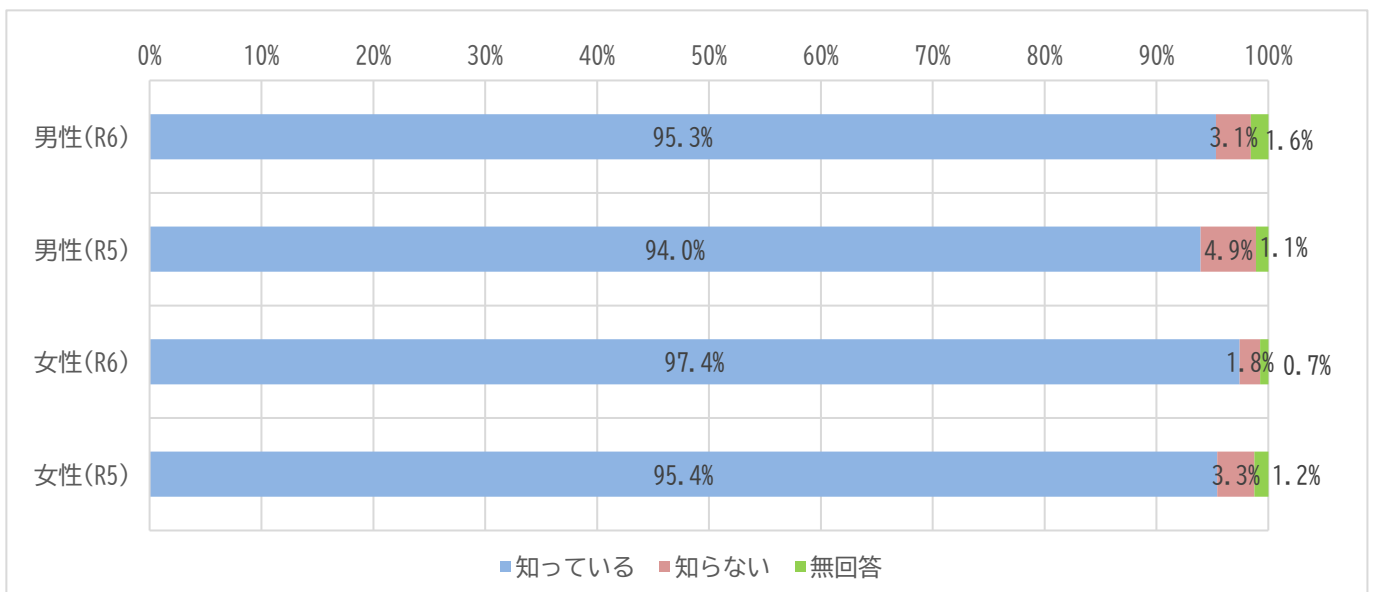
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
知っている	96.6	94.1
知らない	2.4	4.6

図表 21-1 DVという言葉を知っているか（全体）



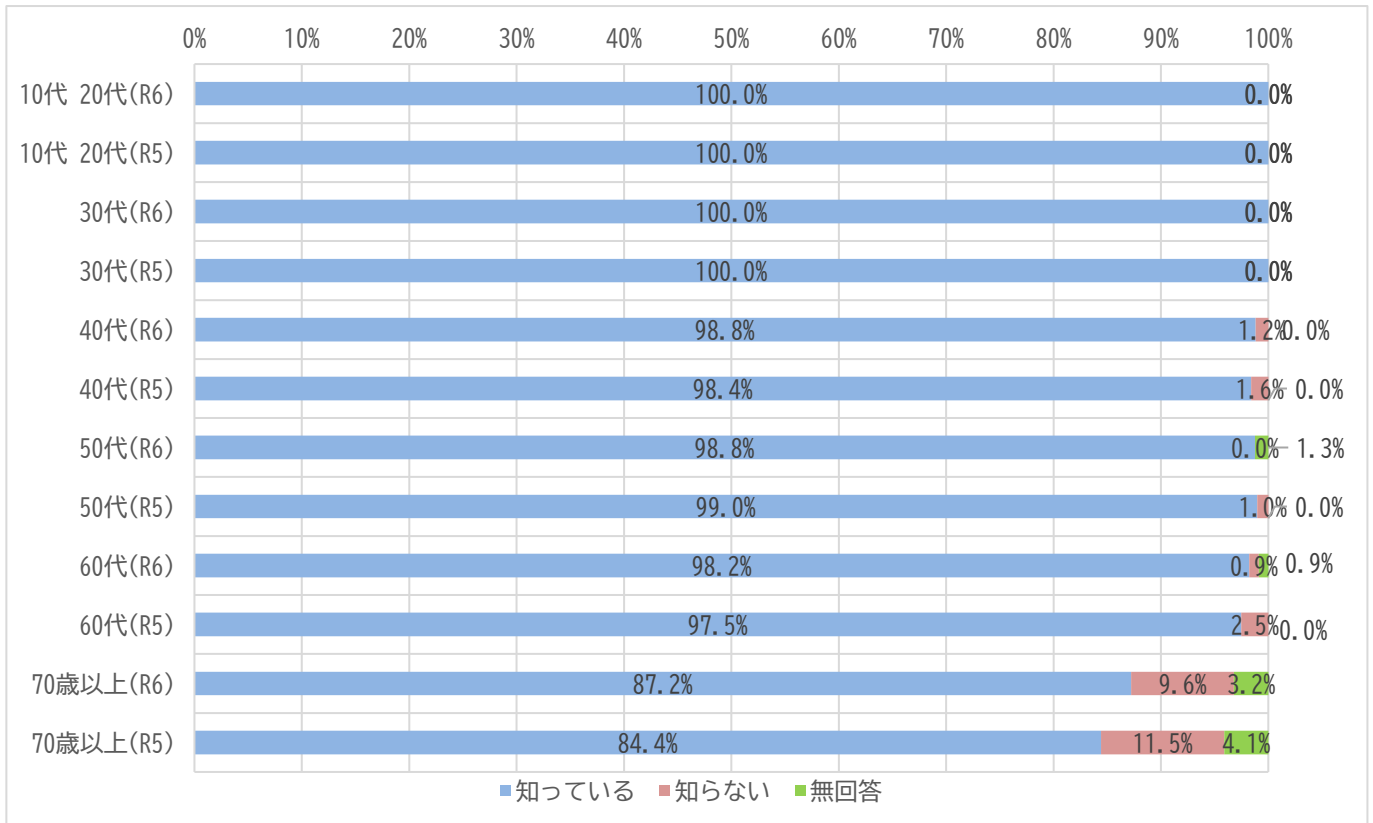
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 21-2 DVという言葉を知っているか（性別）



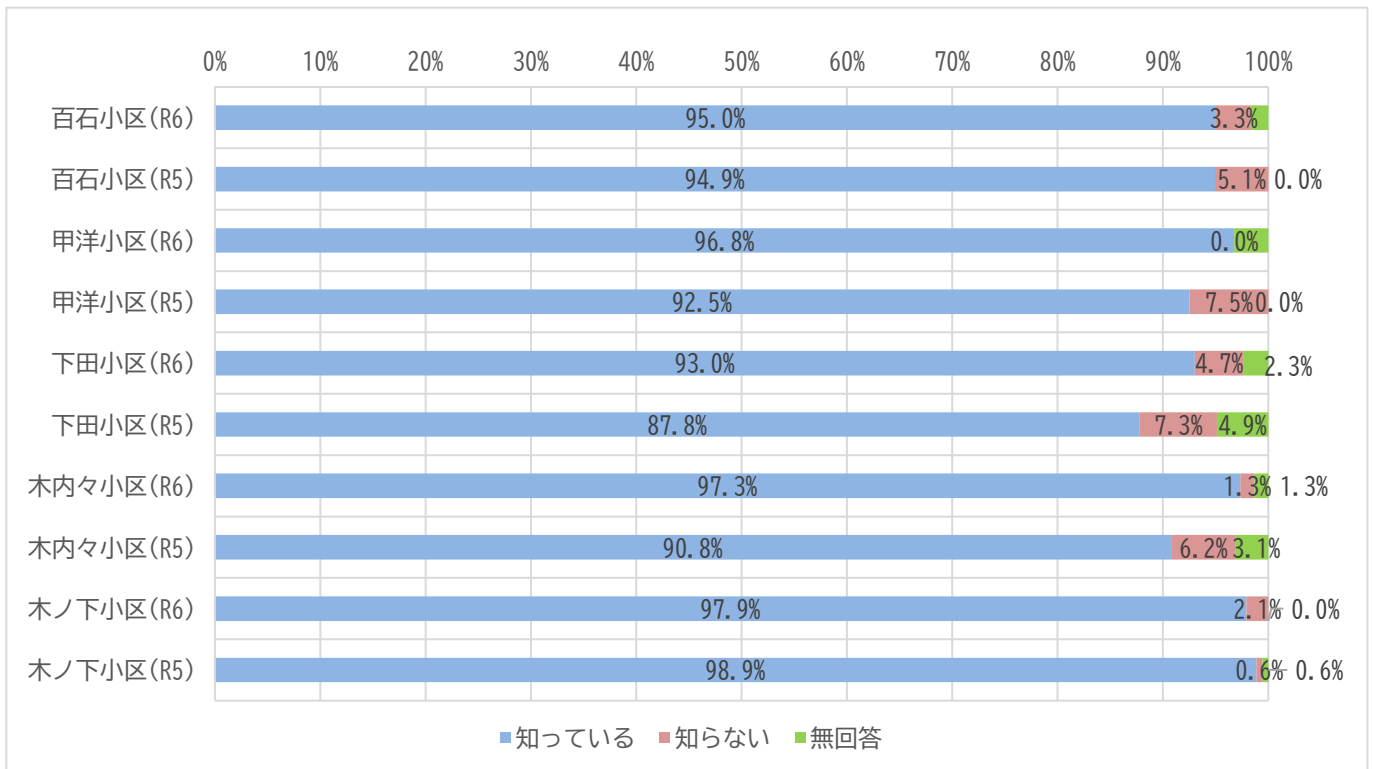
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 21-3 DVという言葉を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 21-4 DVという言葉を知っているか（居住地区）



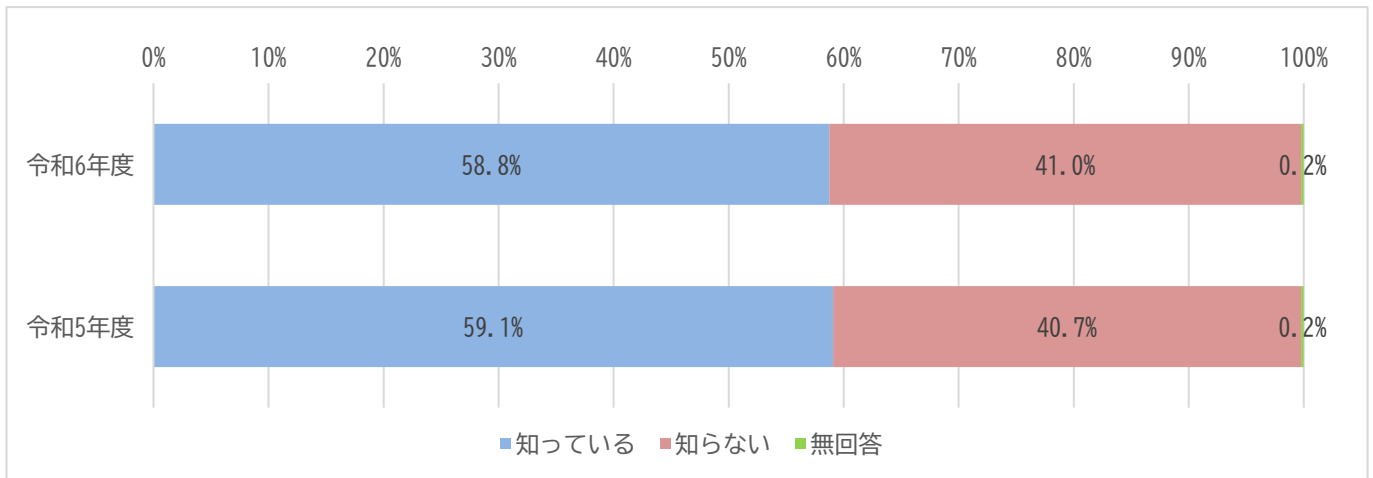
	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

「知っている」を選択した場合、相談窓口があることを知っていますか。

- DV相談窓口を「知らない」女性は36.3%。  
※前回はDV窓口を「知らない」女性が40.9%。

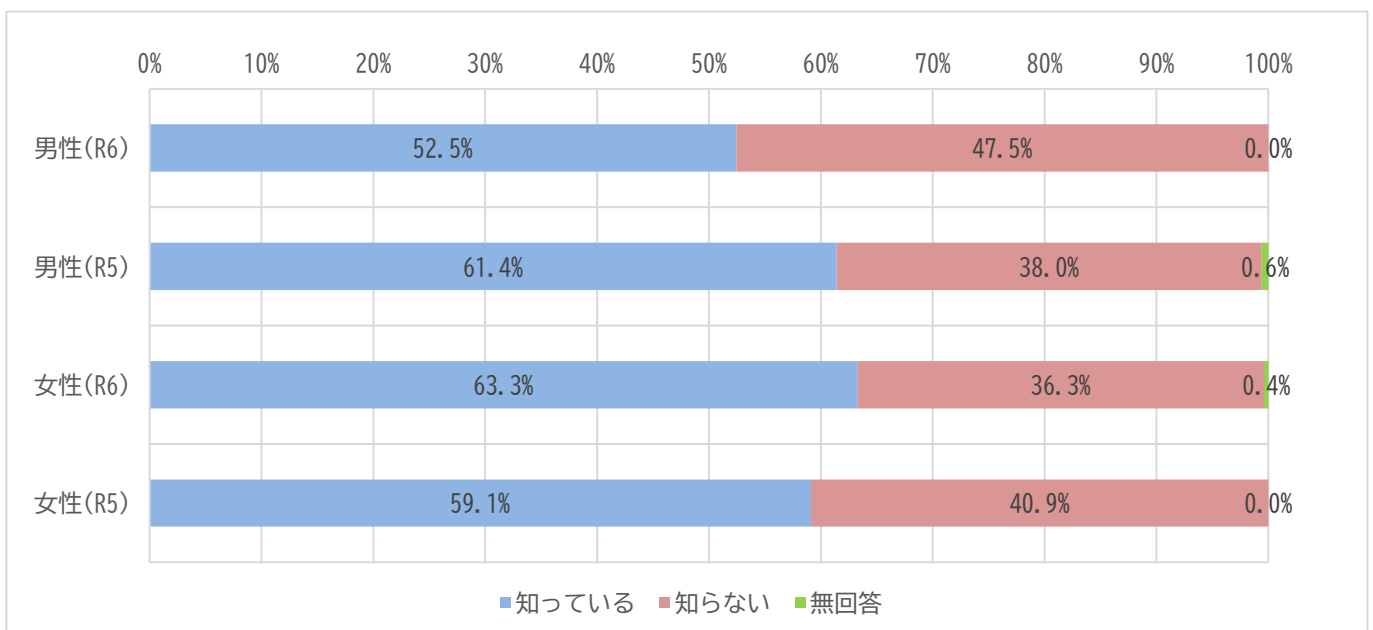
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
DV相談窓口があることを知らない女性	36.3	40.9

図表 22-1 DV相談に関する窓口を知っているか（全体）



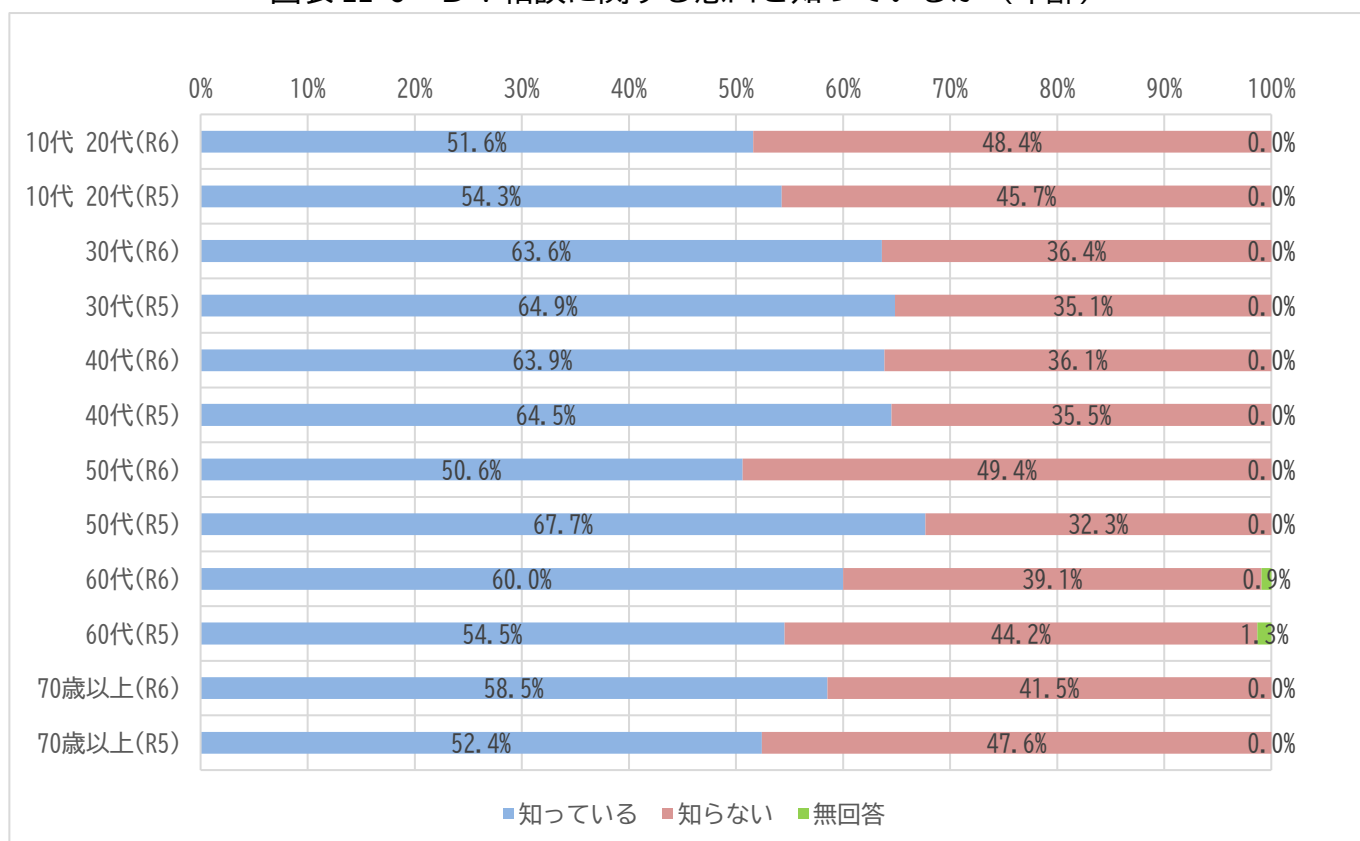
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 22-2 DV相談に関する窓口を知っているか（性別）



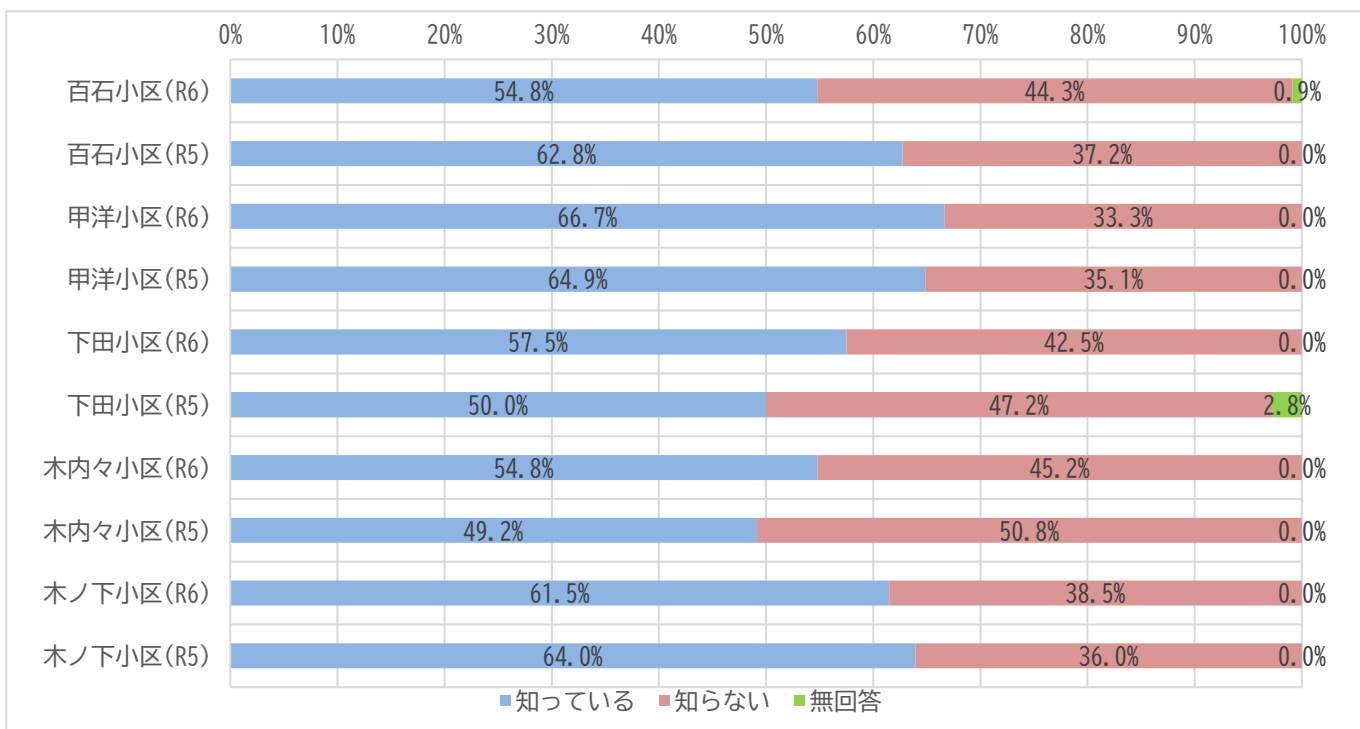
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 22-3 DV相談に関する窓口を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 22-4 DV相談に関する窓口を知っているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## 7 環境問題への取り組みについて

問 24 あなたが家庭でできる環境問題対策として、実際に行っている取り組みはありますか。【複数回答】

- 「買い物袋を持参している」(88.0%) が第1位。  
 ※前回は「ごみと資源物を分別している」(87.9%) が第1位。

図表 23-1 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（全体）※複数回答

項目	令和6年度	令和5年度
冷房を28度以上、暖房を20度以下に設定	23.1%	26.4%
LED電球や省エネ家電を購入・利用するようにしている	57.2%	60.1%
買い物袋を持参している	88.0%	86.3%
ごみと資源物を分別している	87.2%	87.9%
自家用車の使用を控え公共交通機関を利用	1.7%	2.1%
特に何もしていない	3.0%	2.7%
その他	1.7%	0.5%

	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 23-2 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（その他の記載内容）

性別	年齢	居住地区	その他
女性	30代	木ノ下小学校区	食品ロスをなくす。
女性	60代	木内々小学校区	自家用車の使用を控え公共交通機関を利用←不便！！
女性	70歳以上	木内々小学校区	コンポストを利用している。
女性	40代	木ノ下小学校区	洗剤等を環境に配慮した物を使っている。
女性	50代	木内々小学校区	ごみを出さないように工夫している。
女性	50代	木ノ下小学校区	自転車可能な限り使用
女性	40代	木ノ下小学校区	「冷房を28度以上、暖房を20度以下に設定」「LED電球や省エネ家電を購入・利用するようにしている」「買い物袋を持参している」、どれもたまたまやっている。
女性	40代	木ノ下小学校区	地産品を購入している。スーパーなどは過剰な包装（トレーやサランラップ）のプラスチックに対する公害意識が低い。
男性	30代	木内々小学校区	風を感じている。
男性	50代	百石小学校区	再生可能エネルギーの利用と蓄電設備の導入。

図表 23-3 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位3位  
(令和6年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和6年度		第1位	第2位	第3位
全体 (n=467)		買物袋を持参している 88.0%	ごみと資源物を分別している 87.2%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 57.2%
性別	男性 (n=192)	ごみと資源物を分別している 86.3%	買物袋を持参している 81.3%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 52.6%
	女性 (n=274)	買物袋を持参している 92.7%	ごみと資源物を分別している 87.6%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.6%
年齢	10代・20代 (n=31)	買物袋を持参している 68.6%	ごみと資源物を分別している 64.5%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 29.0%
	30代 (n=66)	買物袋を持参している 83.3%	ごみと資源物を分別している 81.8%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 62.1%
	40代 (n=84)	買物袋を持参している 84.5%	ごみと資源物を分別している 82.1%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 51.2%
	50代 (n=80)	ごみと資源物を分別している 90.0%	買物袋を持参している 87.5%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 65.0%
	60代 (n=112)	買物袋を持参している 93.7%	ごみと資源物を分別している 92.4%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.8%
	70歳以上 (n=94)	ごみと資源物を分別している 93.6%	買物袋を持参している 92.6%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 52.1%
居住地区	百石小学校区 (n=121)	買物袋を持参している 86.8%	ごみと資源物を分別している 83.5%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 52.9%
	甲洋小学校区 (n=31)	ごみと資源物を分別している 90.3%	買物袋を持参している 87.1%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 61.3%
	下田小学校区 (n=43)	買物袋を持参している 90.7%	ごみと資源物を分別している 83.7%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 53.5%
	木内々小学校区 (n=75)	買物袋を持参している 89.3%	ごみと資源物を分別している 86.7%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 58.7%
	木ノ下小学校区 (n=191)	ごみと資源物を分別している 90.6%	買物袋を持参している 88.5%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.2%

図表 23-4 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位3位  
(令和5年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和5年度		第1位	第2位	第3位
全体 (n=439)		ごみと資源物を分別している 87.9%	買物袋を持参している 86.3%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.1%
性別	男性 (n=182)	ごみと資源物を分別している 86.3%	買物袋を持参している 80.2%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 61.5%
	女性 (n=241)	買物袋を持参している 92.9%	ごみと資源物を分別している 90.9%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 61.0%
年齢	10代・20代 (n=35)	ごみと資源物を分別している 68.6%	買物袋を持参している 62.9%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 45.7%
	30代 (n=37)	買物袋を持参している 89.2%	ごみと資源物を分別している 78.4%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 64.9%
	40代 (n=63)	買物袋を持参している 85.7%	ごみと資源物を分別している 84.1%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 66.7%
	50代 (n=97)	ごみと資源物を分別している 93.8%	買物袋を持参している 88.7%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 68.0%
	60代 (n=79)	買物袋を持参している 93.7%	ごみと資源物を分別している 92.4%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.8%
	70歳以上 (n=122)	ごみと資源物を分別している 93.4%	買物袋を持参している 88.5%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 56.6%
居住地区	百石小学校区 (n=99)	ごみと資源物を分別している 90.9%	買物袋を持参している 89.9%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 59.6%
	甲洋小学校区 (n=40)	ごみと資源物を分別している 87.5%	買物袋を持参している 75.0%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 60.0%
	下田小学校区 (n=41)	買物袋を持参している 87.8%	ごみと資源物を分別している 90.2%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 51.2%
	木内々小学校区 (n=65)	買物袋を持参している 83.1%	ごみと資源物を分別している 73.8%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 53.8%
	木ノ下小学校区 (n=174)	ごみと資源物を分別している 93.1%	買物袋を持参している 89.1%	LED電球や省エネ家電を 購入・利用 66.1%



## 8 学習活動・スポーツ活動について

### (1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか

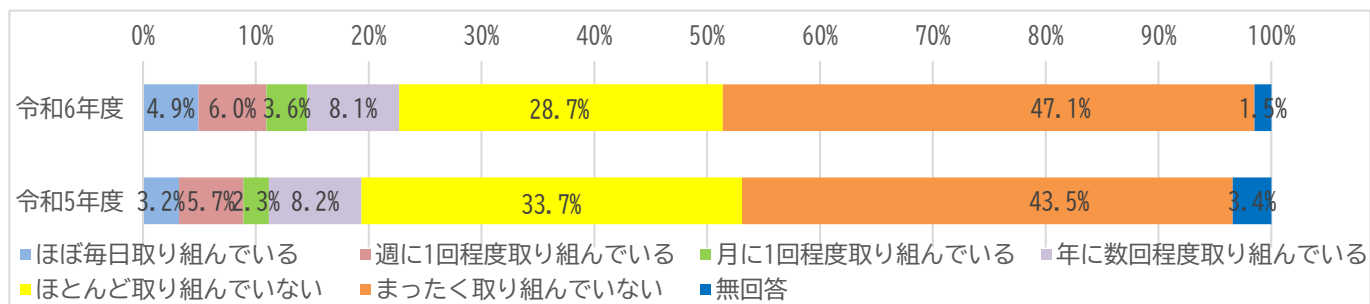
問 25 あなたは、目的やテーマを持って学習活動（文化活動※を含む）に取り組んでいますか。

※文化活動とは、文化協会やサークル活動、文化的な趣味など、自主的な学習活動を指します。

- 「まったく取り組んでいない」が47.1%で最も多い。
- ※前は「まったく取り組んでいない」が43.5%で最も多い。

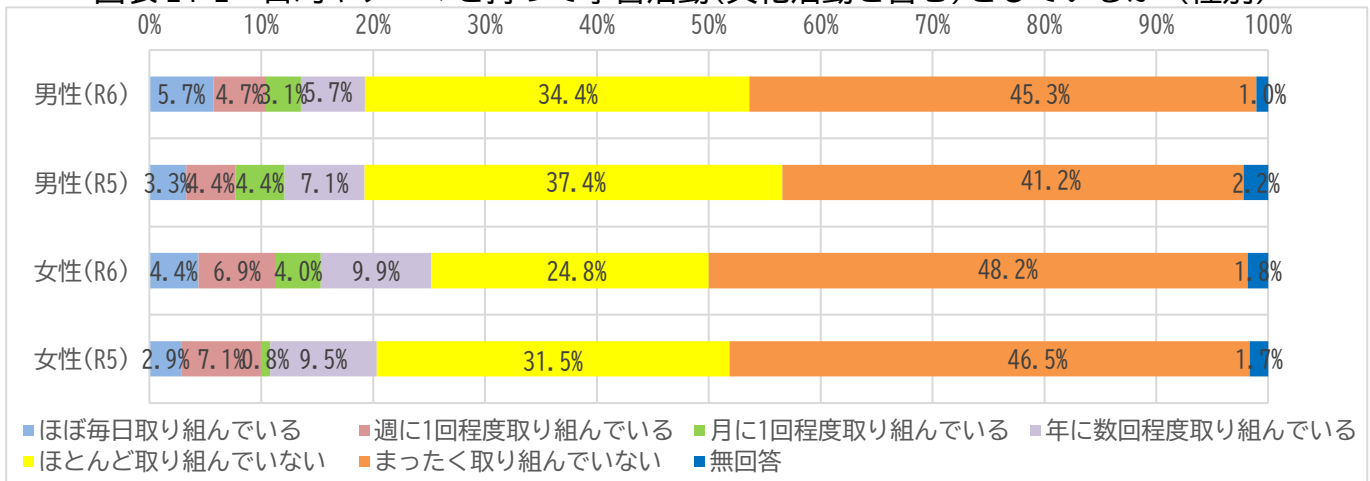
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	4.9	3.2
週に1回程度取り組んでいる	6.0	5.7
月に1回程度取り組んでいる	3.6	2.3
年に数回程度取り組んでいる	8.1	8.2
ほとんど取り組んでいない	28.7	33.7
まったく取り組んでいない	47.1	43.5

図表 24-1 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (全体)



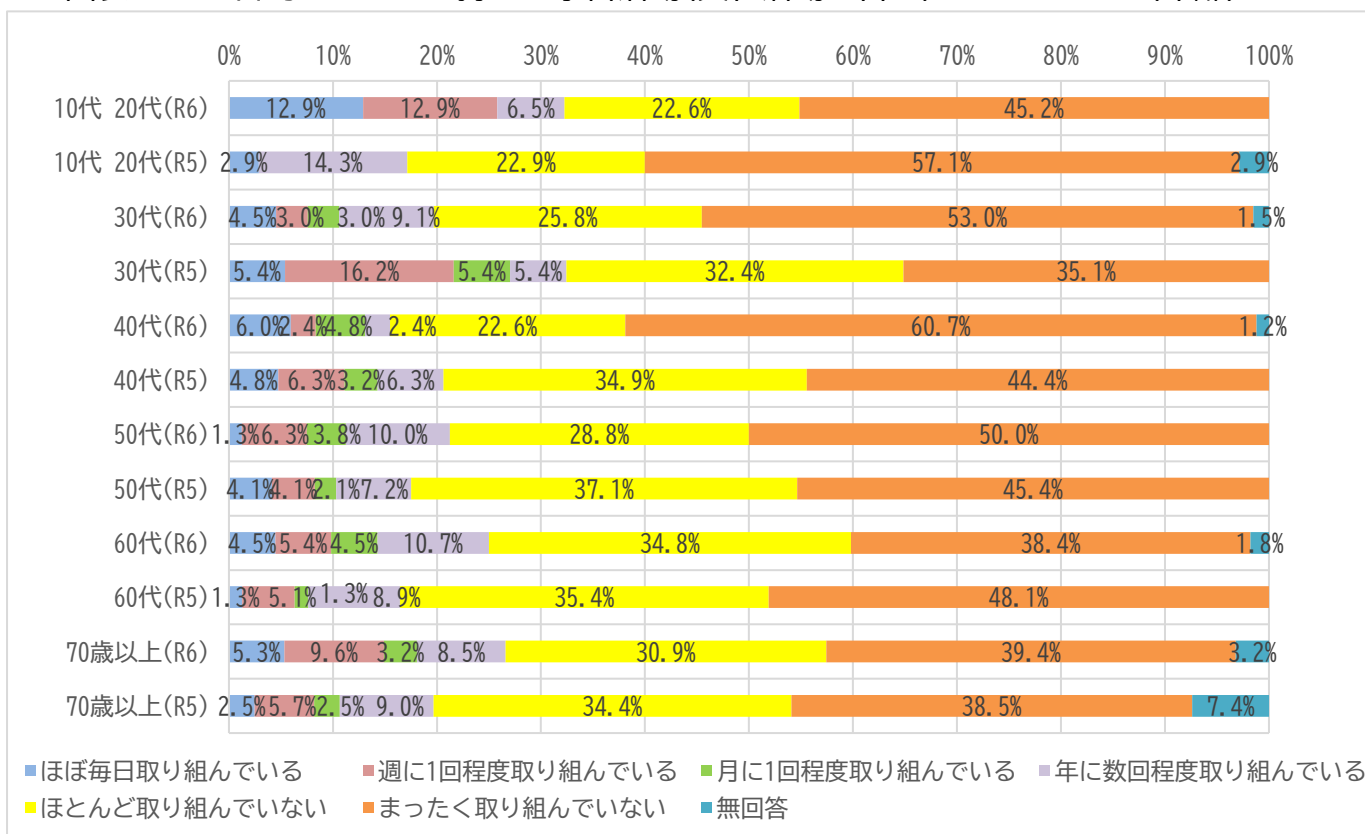
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 24-2 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (性別)



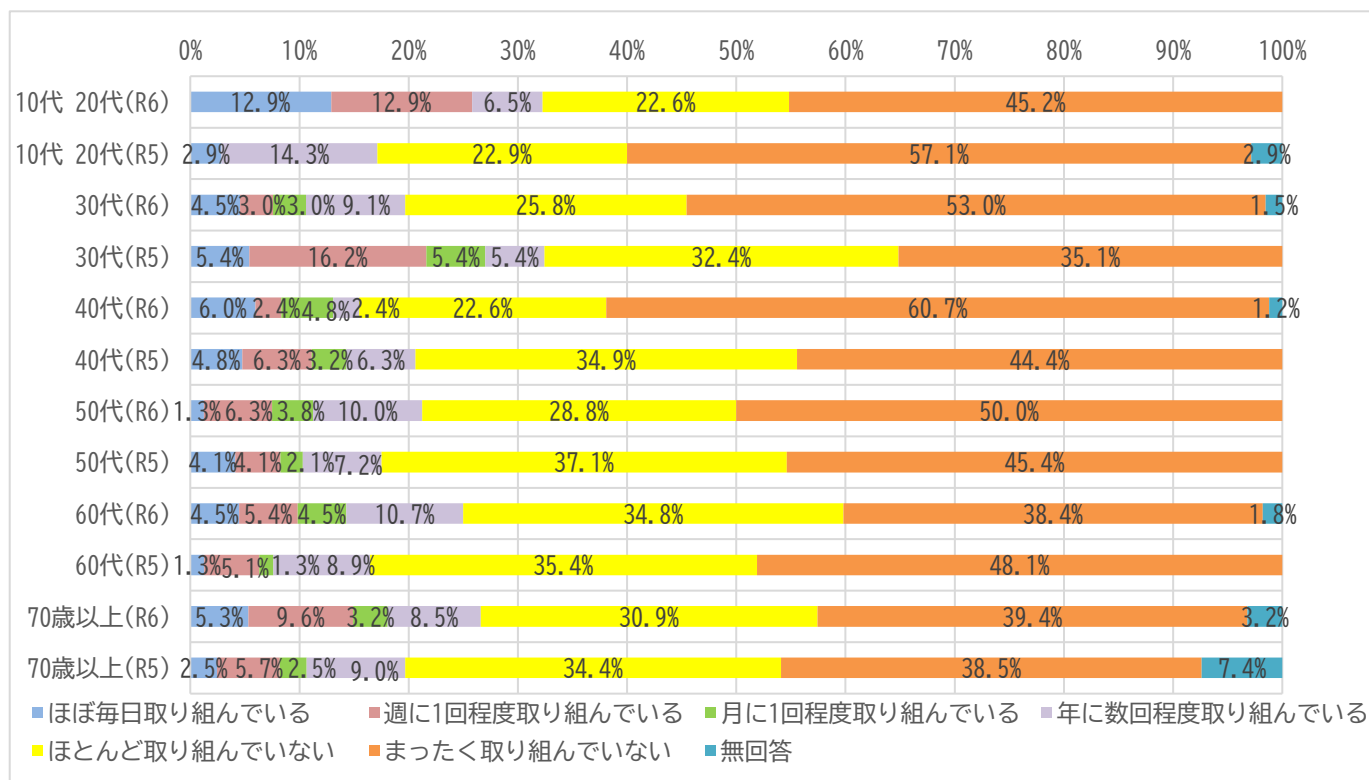
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 24-3 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (年齢)



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 24-4 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (居住地区)



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## (2) 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか

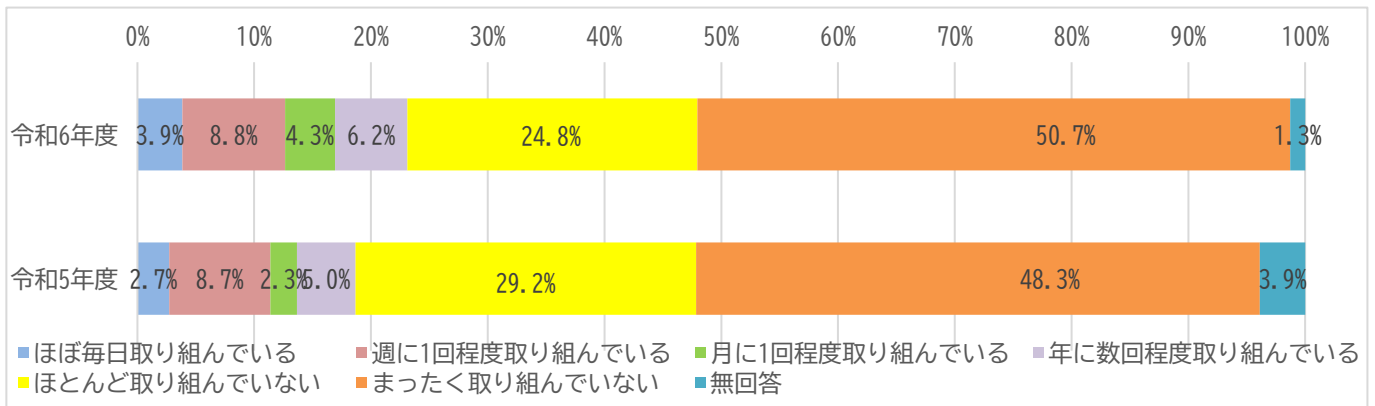
問 26 あなたは、日常的にスポーツ活動に取り組んでいますか。

※スポーツ活動とは、野球やゴルフ等、運動の中でルールに基づいた競技となっているものを指します。

- 「まったく取り組んでいない」が50.7%で最も多い。  
※前回は「まったく取り組んでいない」が48.3%で最も多い。

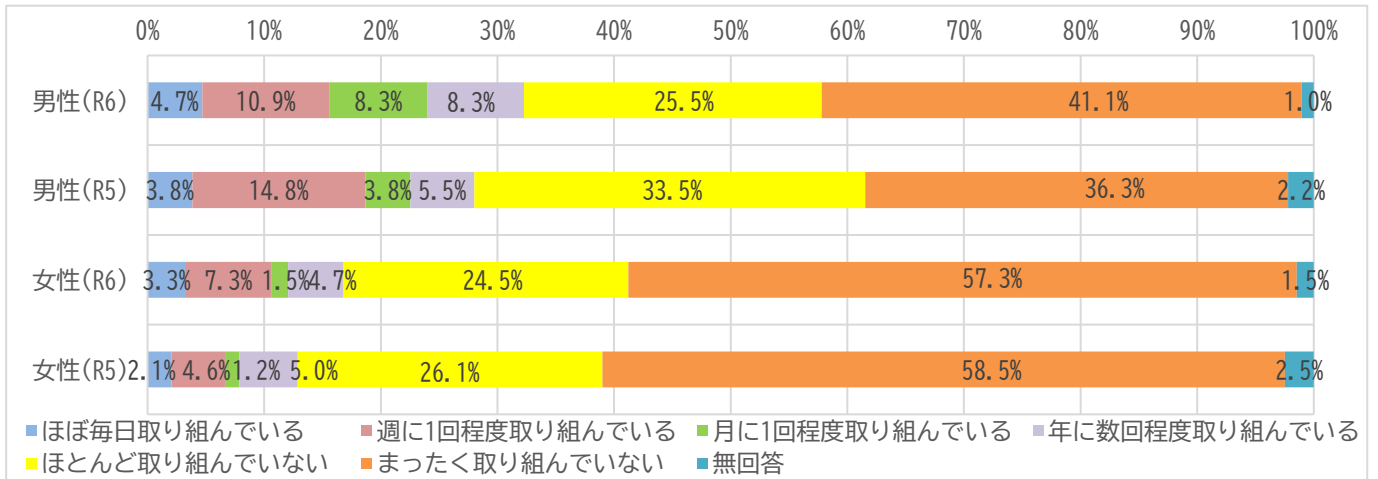
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	3.9	2.7
週に1回程度取り組んでいる	8.8	8.7
月に1回程度取り組んでいる	4.3	2.3
年に数回程度取り組んでいる	6.2	5.0
ほとんど取り組んでいない	24.8	29.2
まったく取り組んでいない	50.7	48.3

図表 25-1 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（全体）



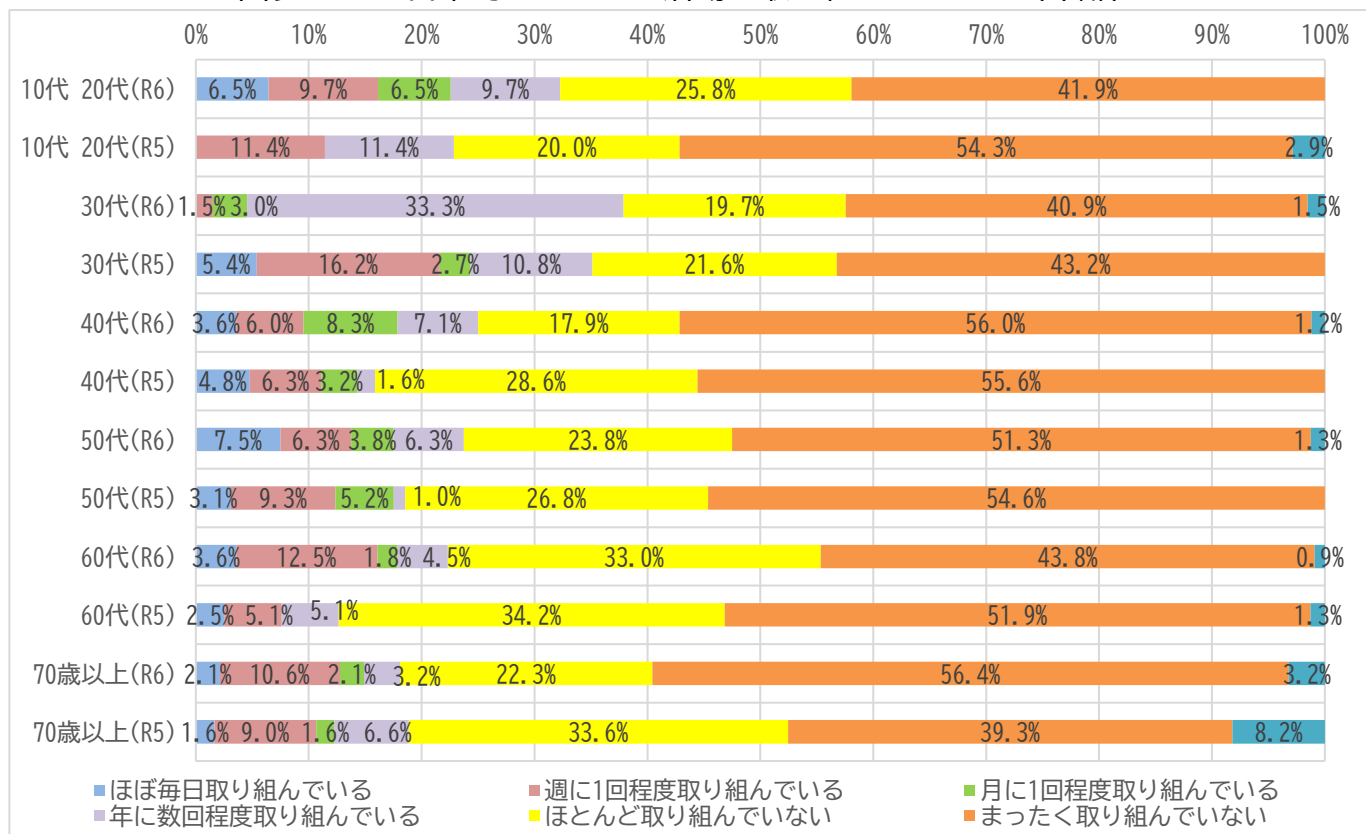
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 25-2 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（性別）



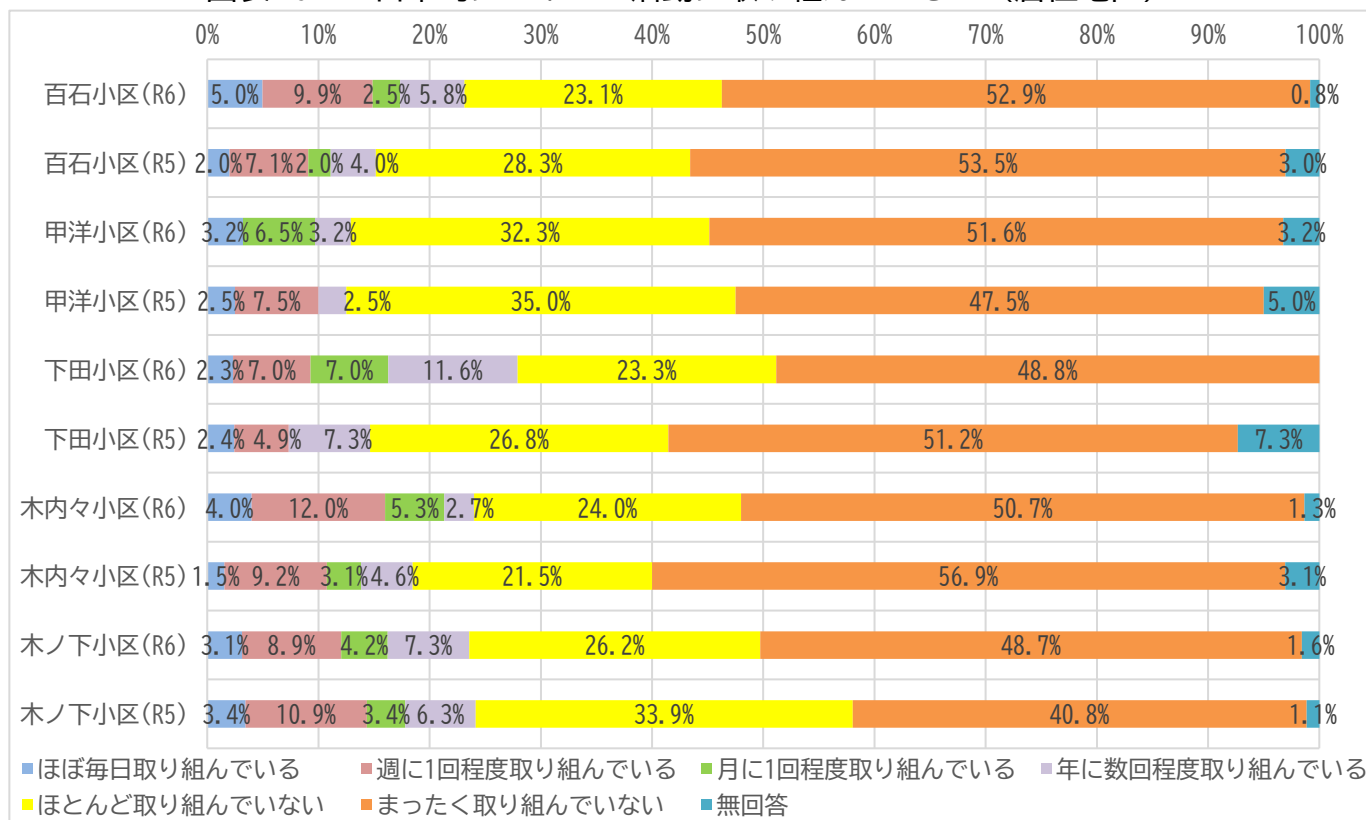
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 25-3 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 25-4 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

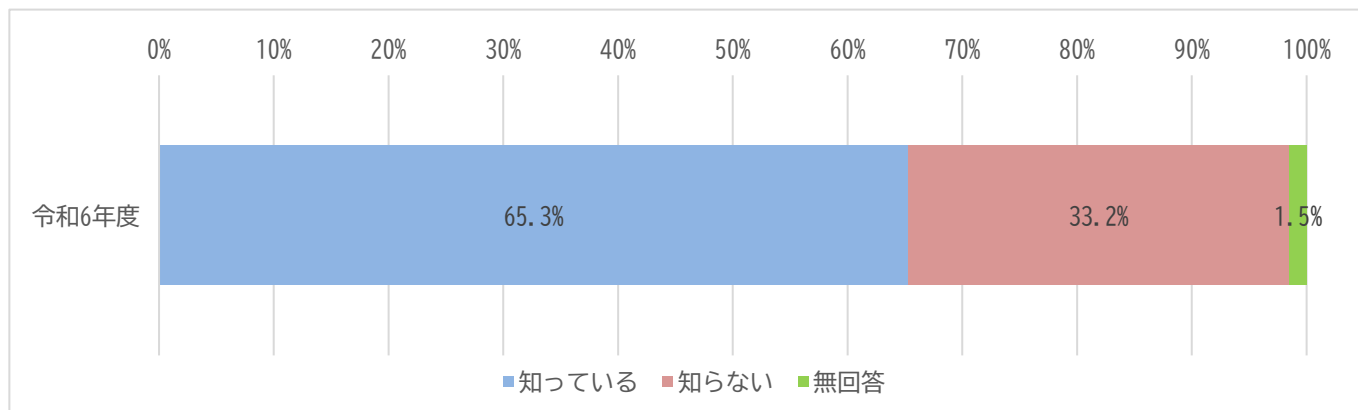
## 9 地域との関わりについて

問 27 地域活動（町内会）の取り組みについて知っていますか

● 「知っている」が65.3%、「知らない」が33.2%。

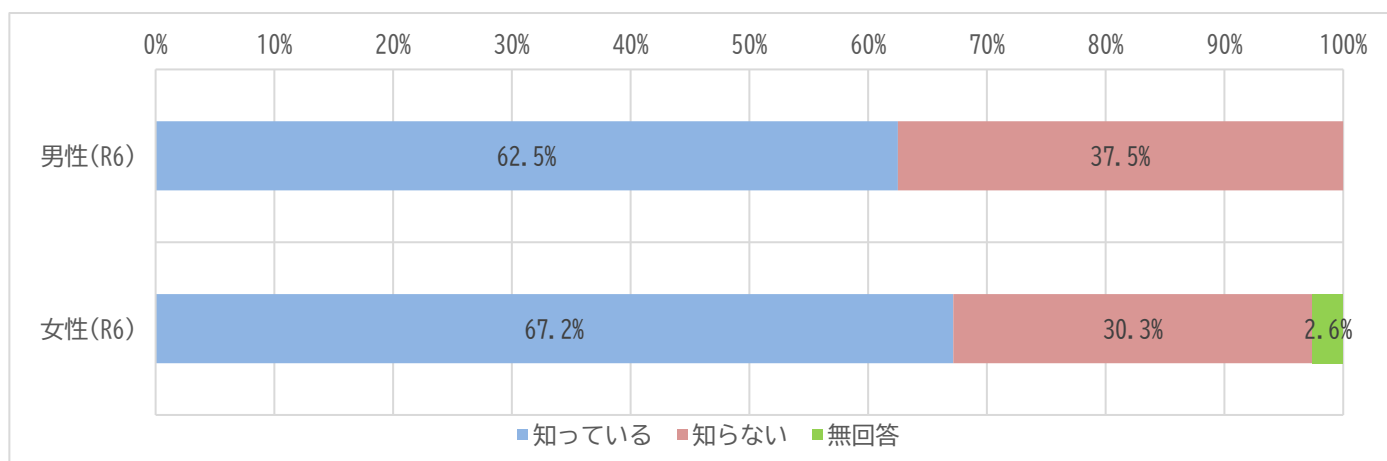
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
知っている	65.3	-
知らない	33.2	-

図表 26-1 地域活動（町内会）を知っているか（全体）



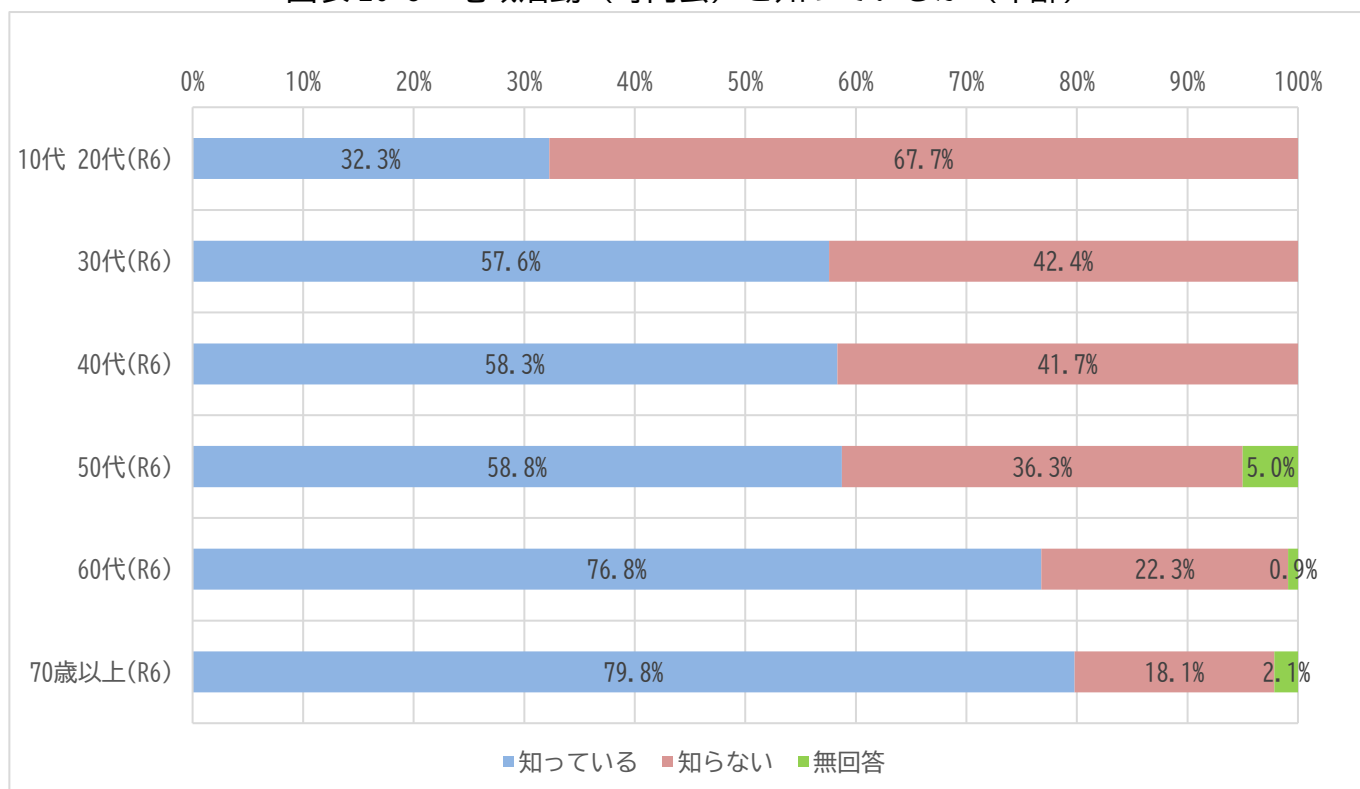
	令和6年度
n	467

図表 26-2 地域活動（町内会）を知っているか（性別）



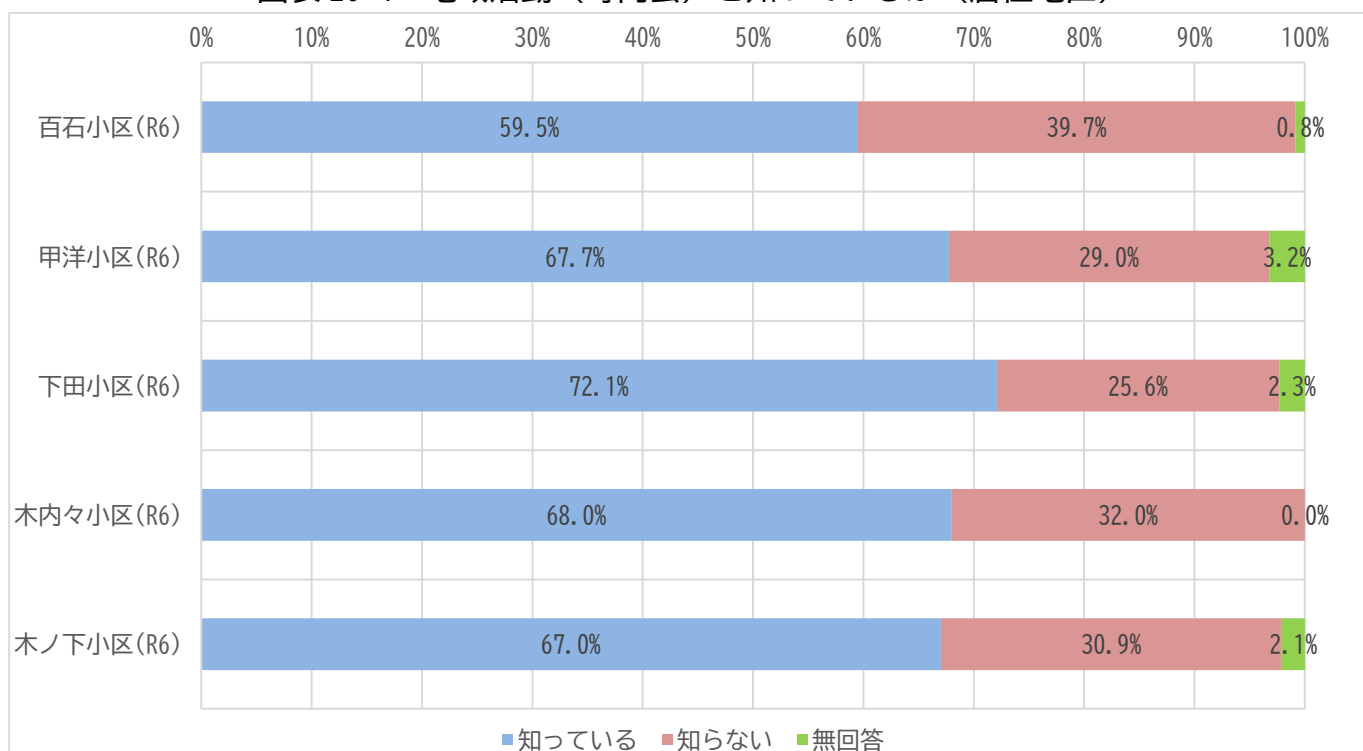
	男性(R6)	女性(R6)
n	192	274

図表 26-3 地域活動（町内会）を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	30代 (R6)	40代 (R6)	50代 (R6)	60代 (R6)	70歳以上 (R6)
n	31	66	84	80	112	94

図表 26-4 地域活動（町内会）を知っているか（居住地区）



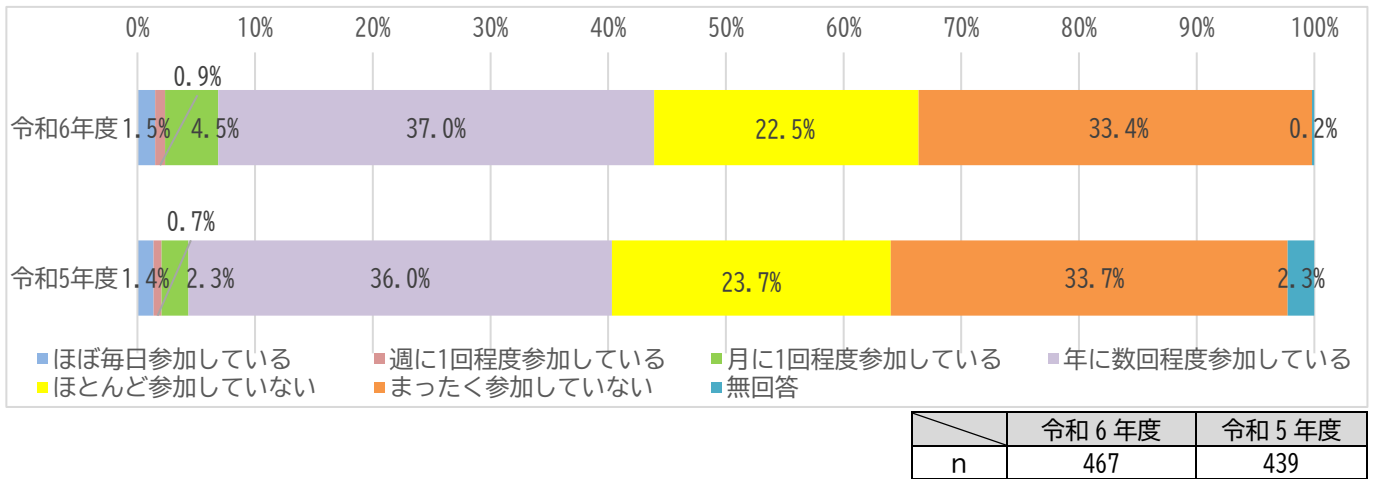
	百石小区 (R6)	甲洋小区 (R6)	下田小区 (R6)	木内々小区 (R6)	木ノ下小区 (R6)
n	121	31	43	75	191

問 28 この1年間に地域活動（町内会）に参加したことがありますか。

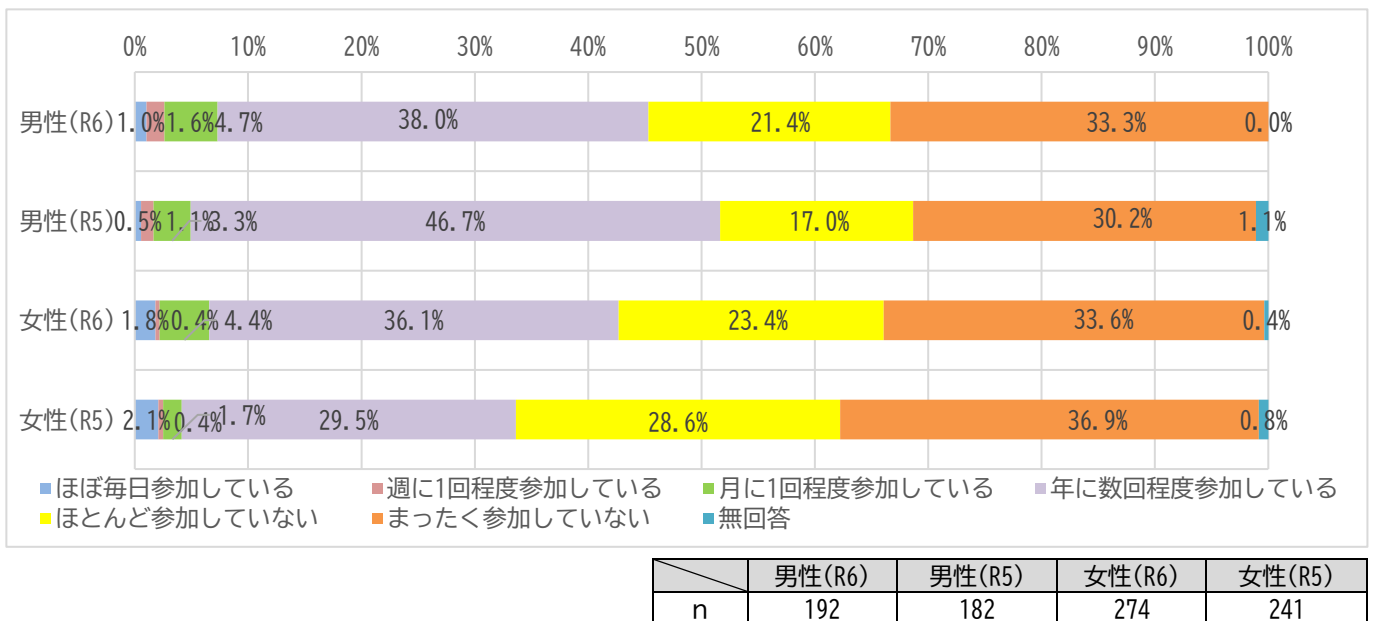
●「年に数回程度参加している」が37.0%で最も多い。  
 ※前回は「年に数回程度参加している」が36.0%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
ほぼ毎日参加している	1.5	1.4
週に1度参加している	0.9	0.7
月に1回程度参加している	4.5	2.3
年に数回程度参加している	37.0	36.0
ほとんど参加していない	22.5	23.7
まったく参加していない	33.4	33.7

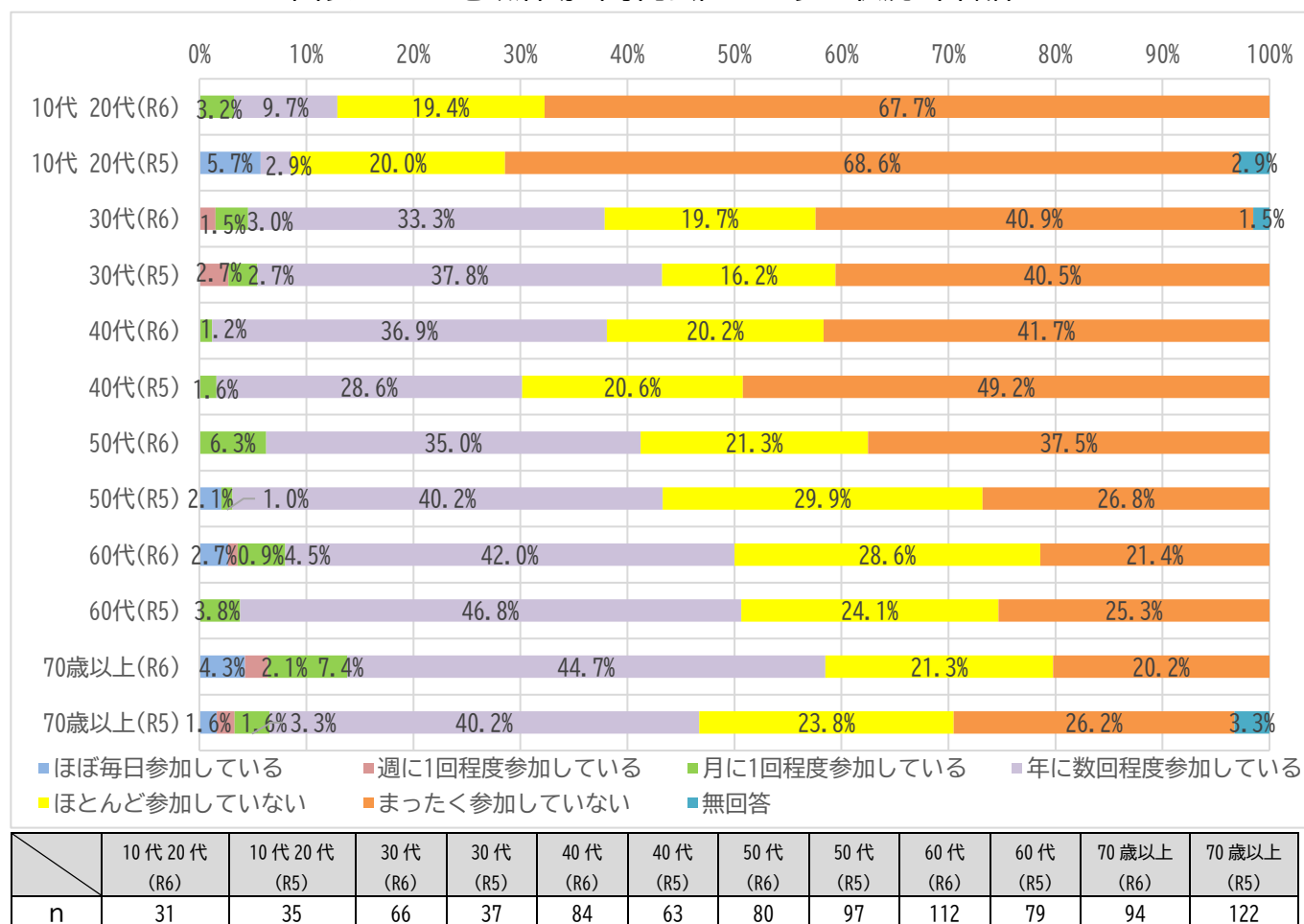
図表 27-1 地域活動（町内会）への参加状況（全体）



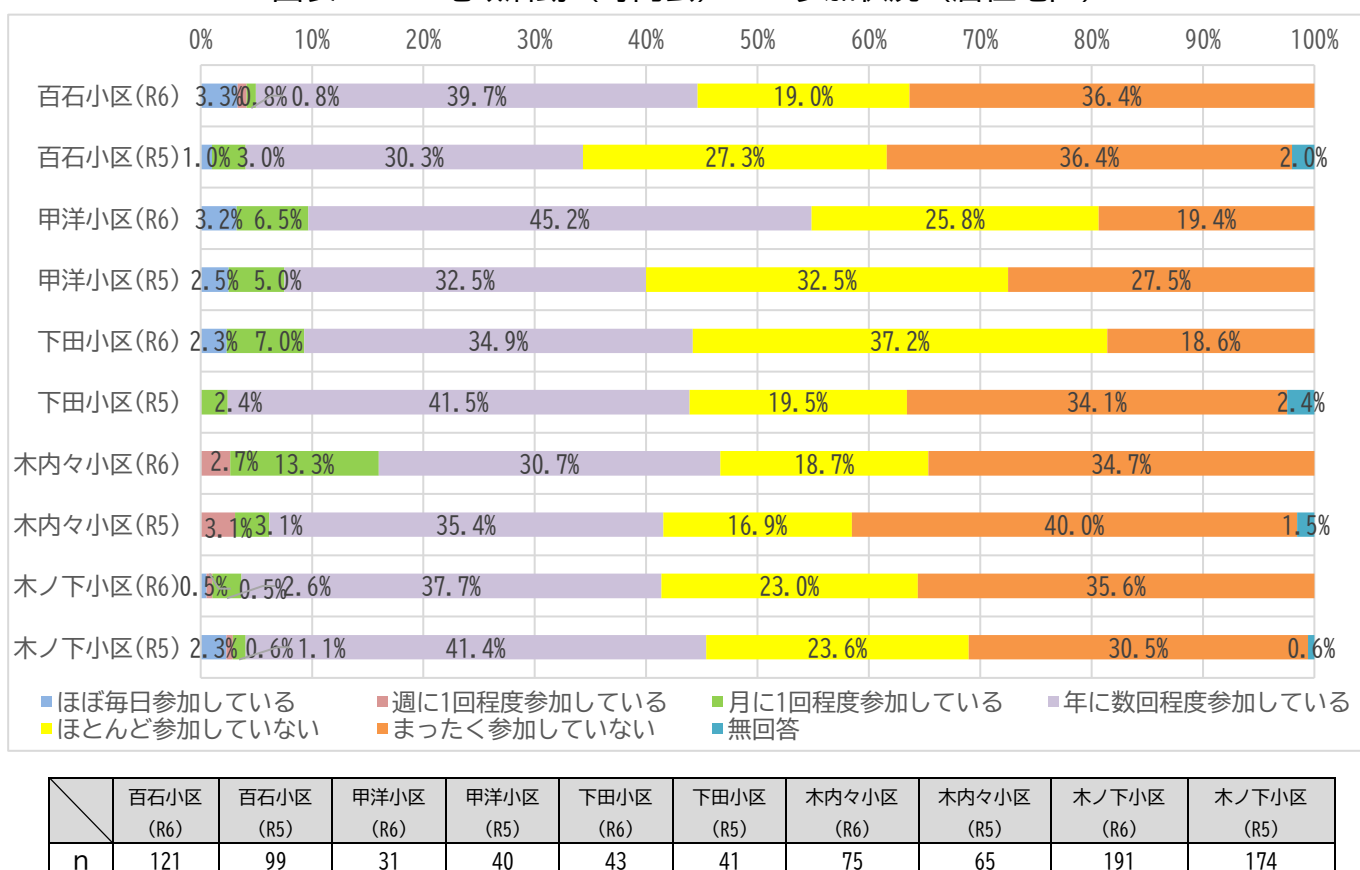
図表 27-2 地域活動（町内会）への参加状況（性別）



図表 27-3 地域活動（町内会）への参加状況（年齢）



図表 27-4 地域活動（町内会）への参加状況（居住地区）



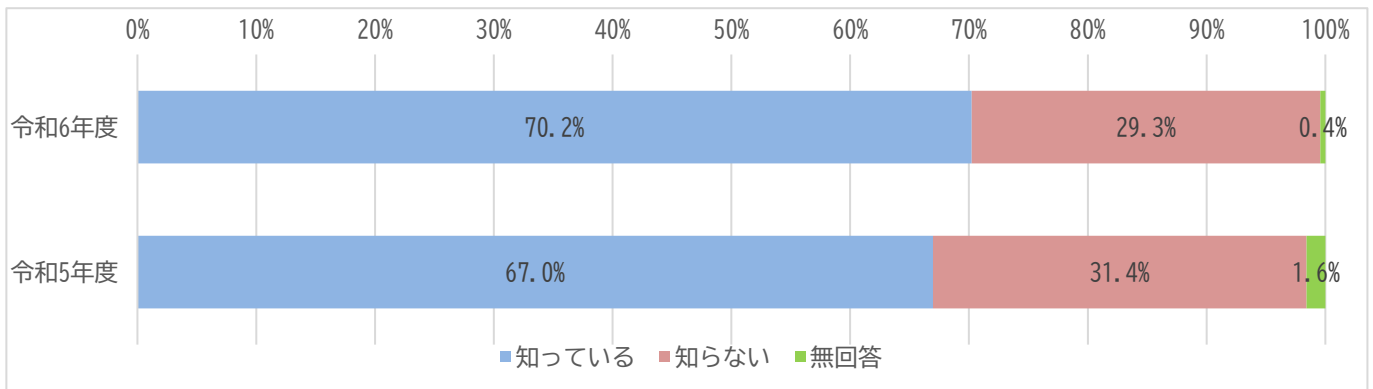
# 10 防災について

問 29 あなたは、災害の種類ごとに、どこ（指定緊急避難場所）に逃げればいいのか知っていますか。

- 「知っている」が70.2%、「知らない」が29.3%。  
※前回は「知っている」が67.0%、「知らない」が31.4%。

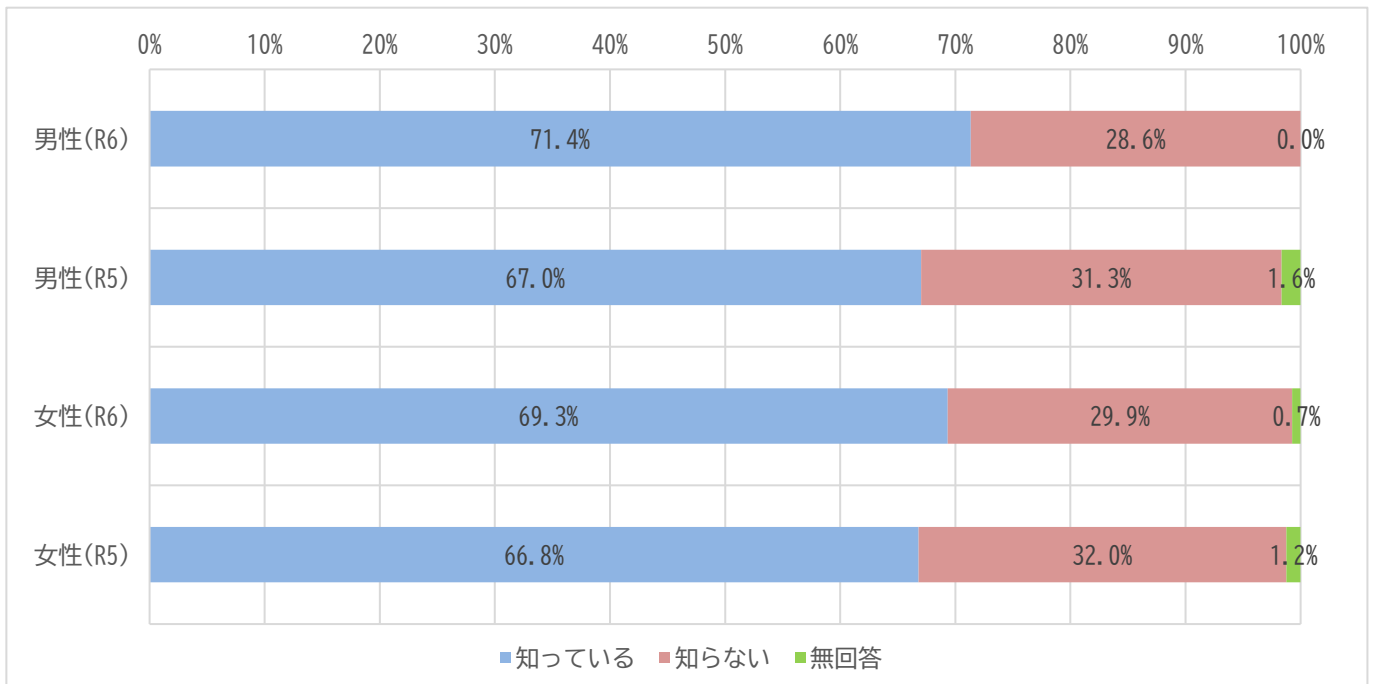
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
知っている	70.2	67.0
知らない	29.3	31.4

図表 28-1 災害時の避難路・避難場所（全体）



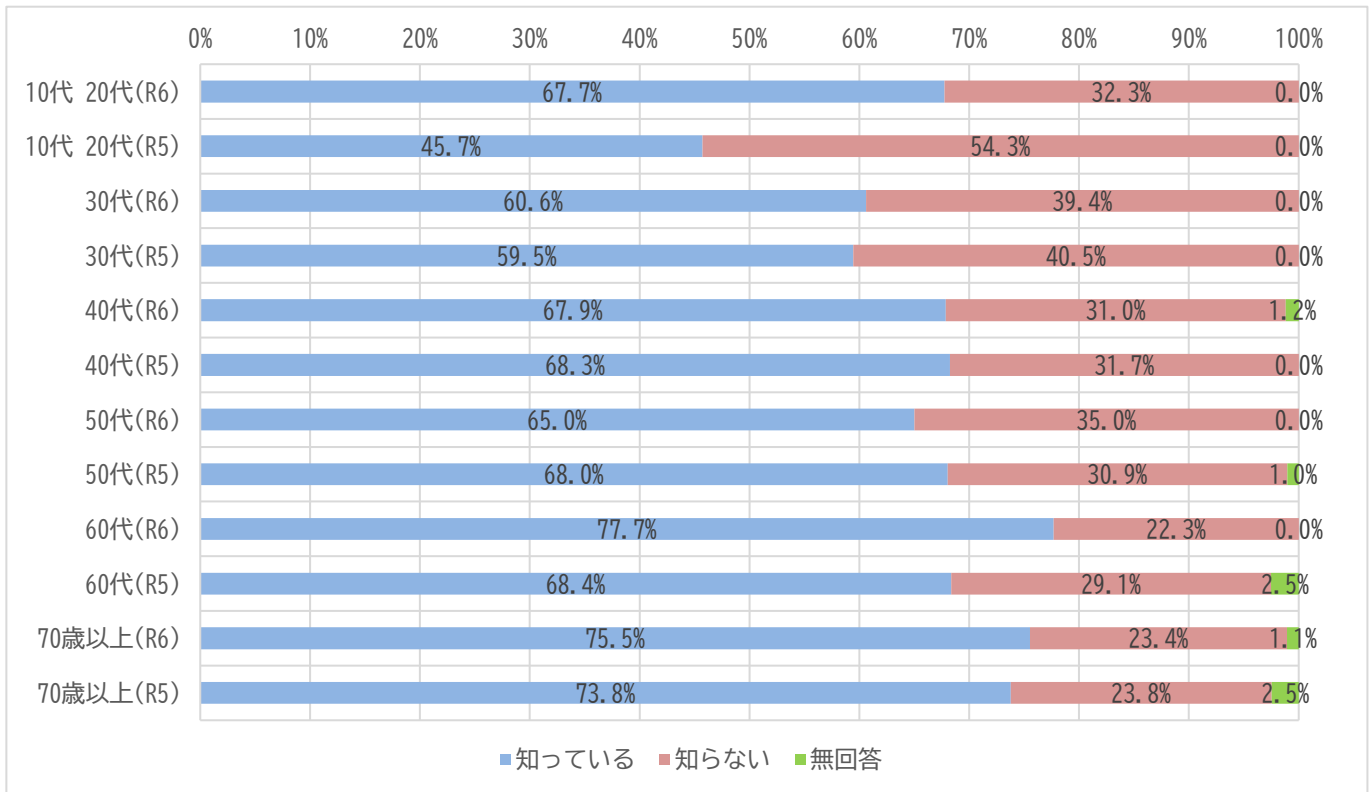
	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 28-2 災害時の避難路・避難場所（性別）



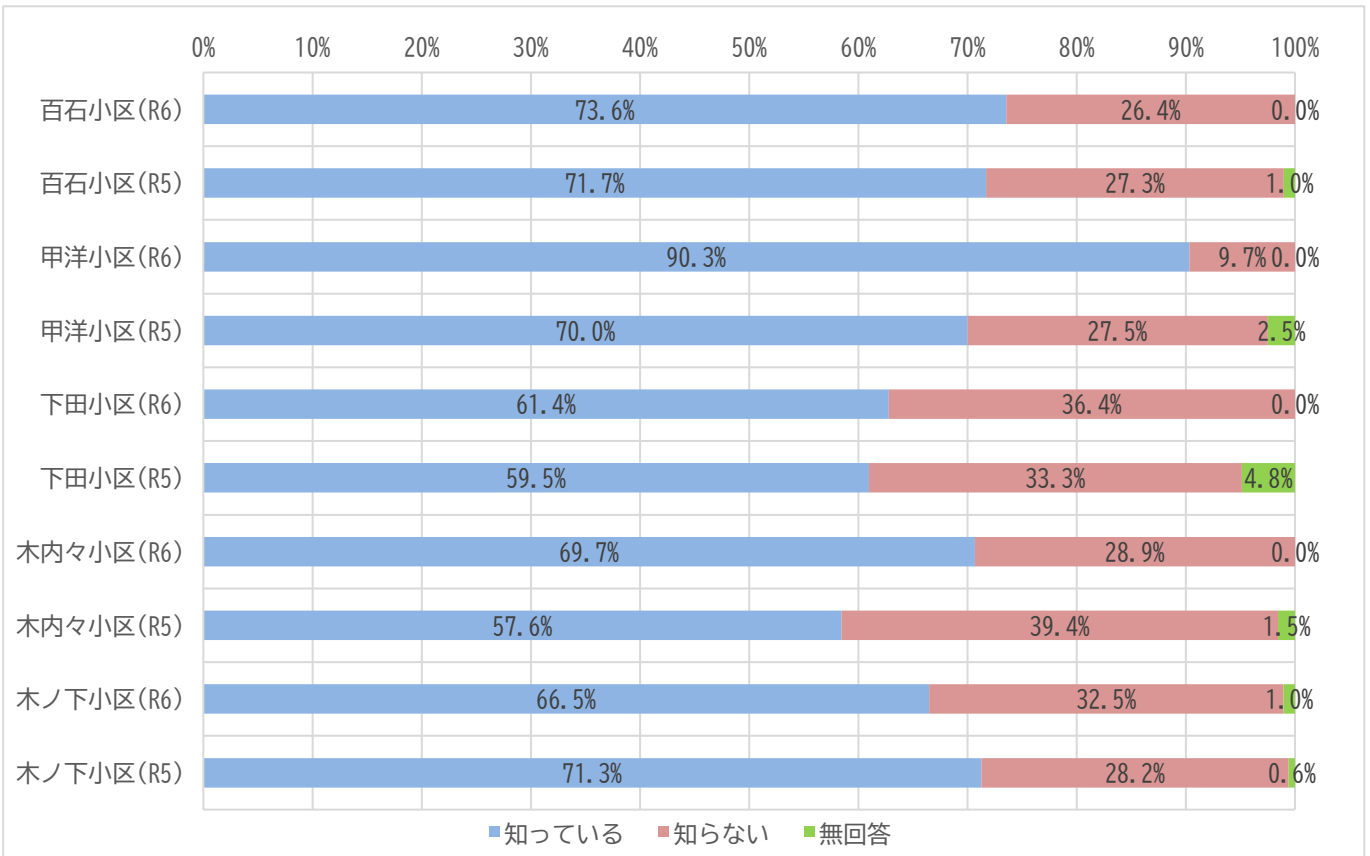
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 28-3 災害時の避難路・避難場所（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 28-4 災害時の避難路・避難場所（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

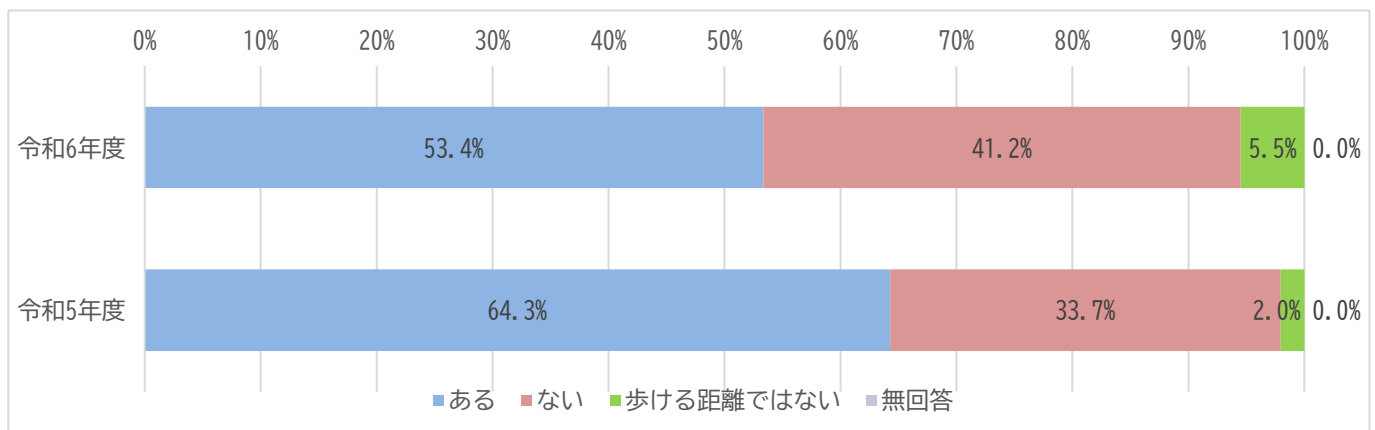
「1. 知っている」を選択した場合、その指定緊急避難所まで歩いたことがありますか。

●「ある」が53.4%、「ない」が41.2%。

※前回は「ある」が64.3%、「ない」が33.7%。

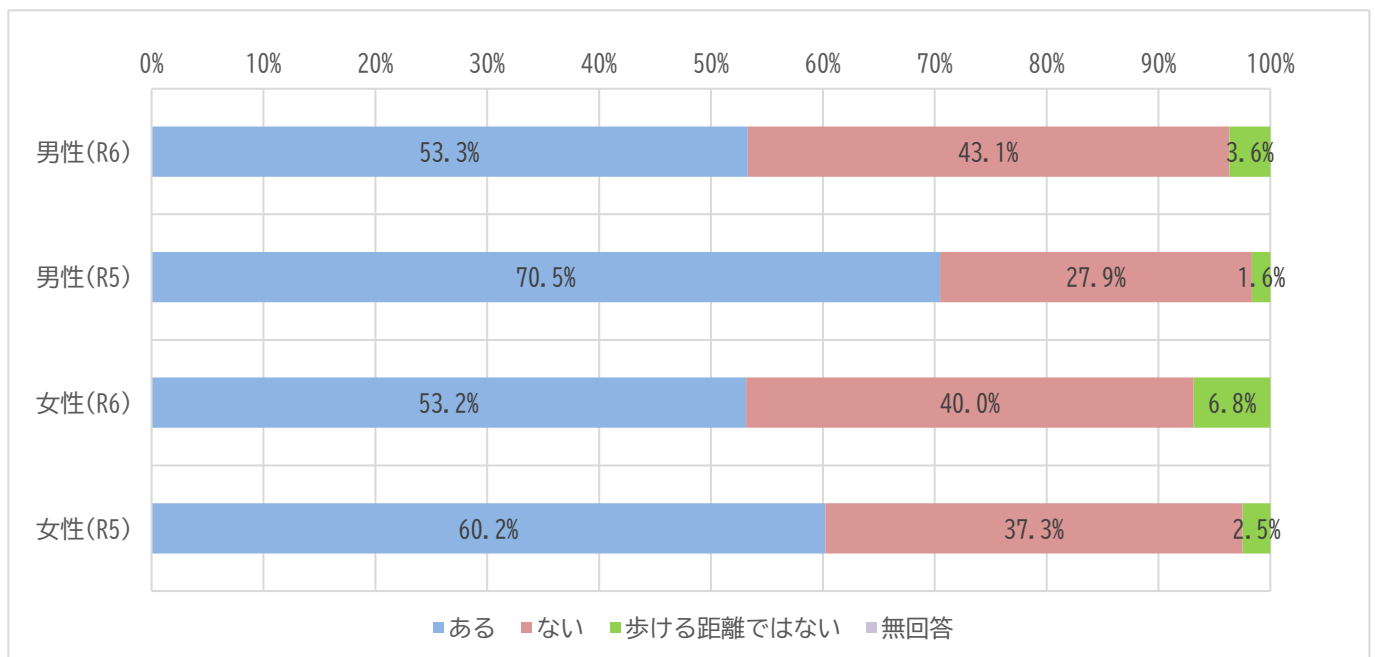
前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
ある	53.4	64.3
ない	41.2	33.7
歩ける距離ではない	5.5	2.0

図表 29-1 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（全体）



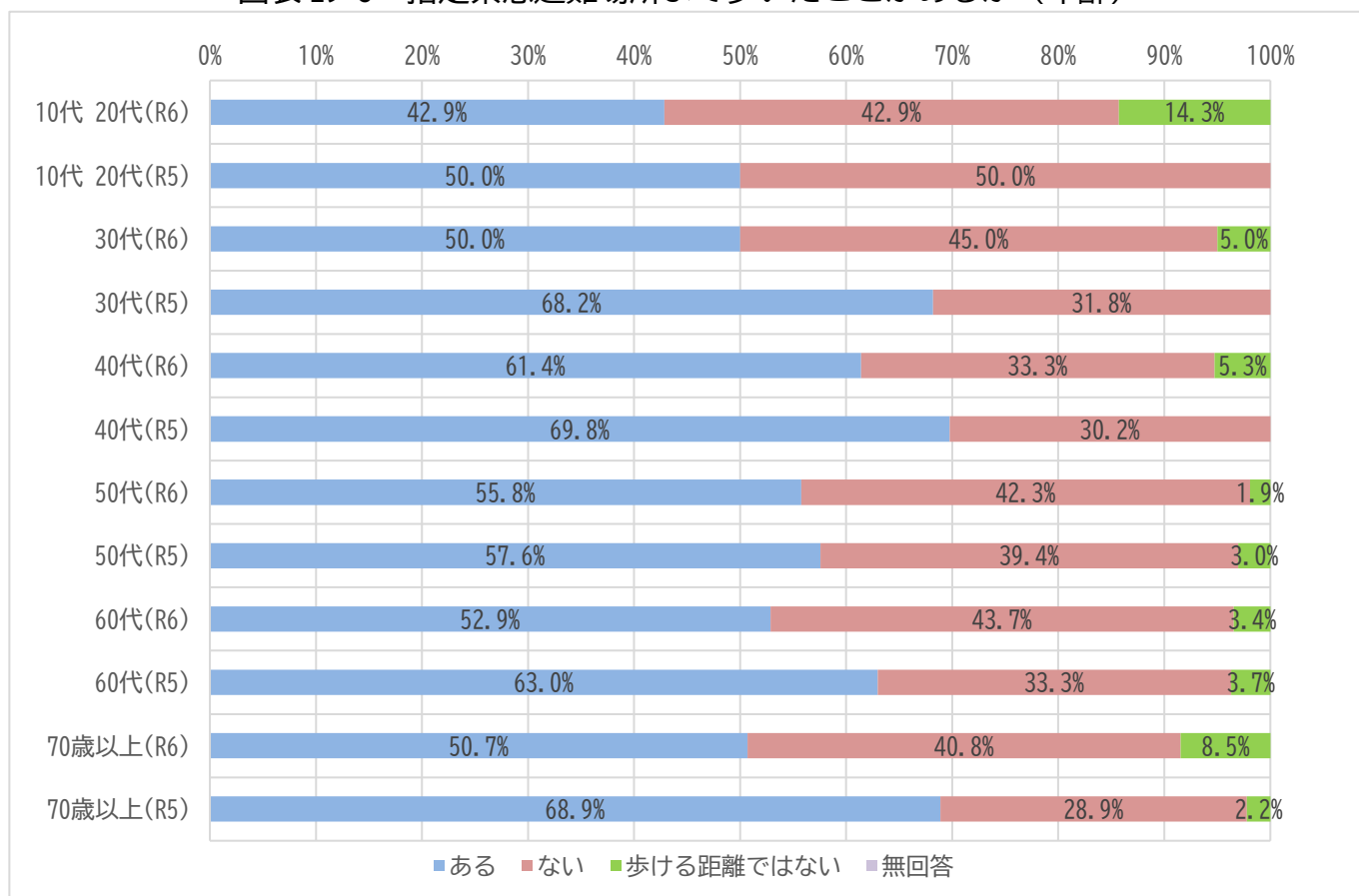
	令和6年度	令和5年度
n	328	294

図表 29-2 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（性別）



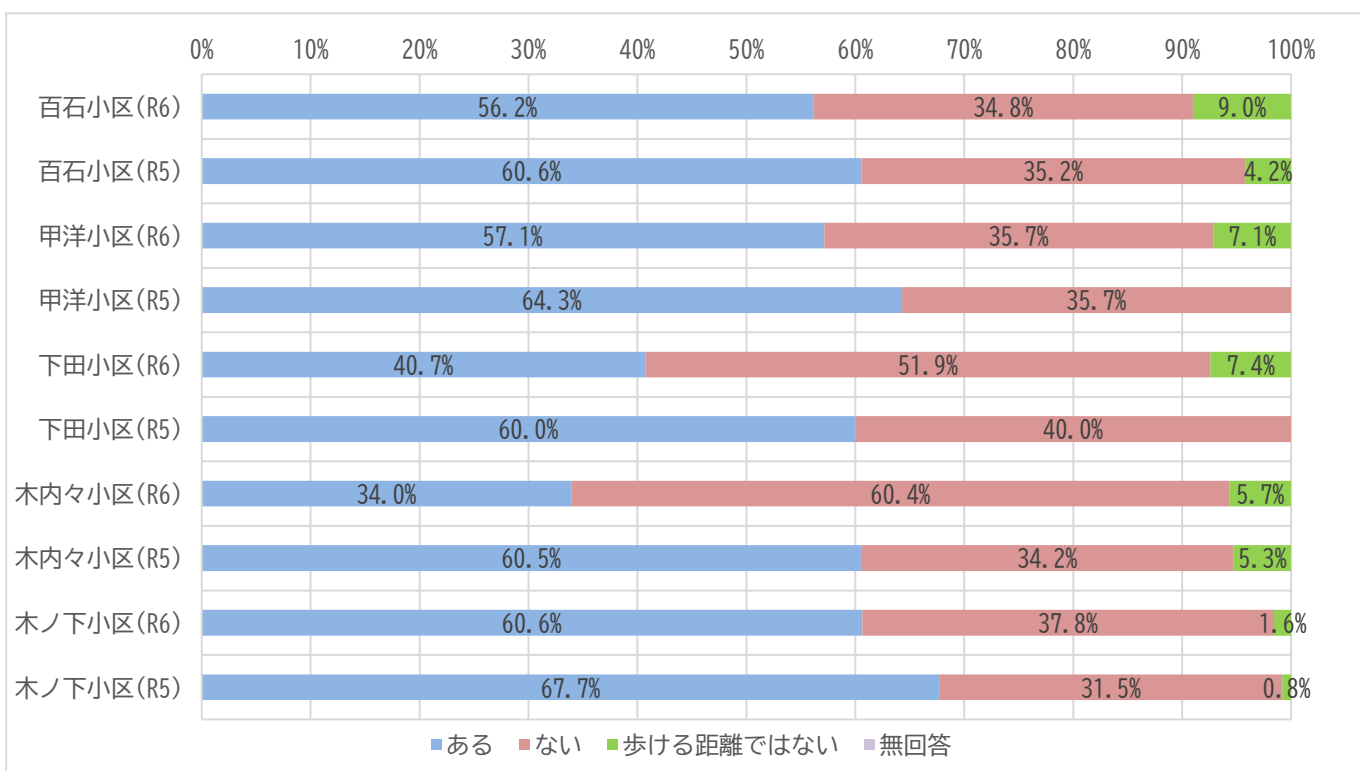
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	137	122	190	161

図表 29-3 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	21	16	40	22	57	43	52	66	87	54	71	90

図表 29-4 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	89	71	28	28	27	25	53	38	127	124

# 1 1 協働のまちづくりについて

## (1) 町の計画や取り組みへの関心

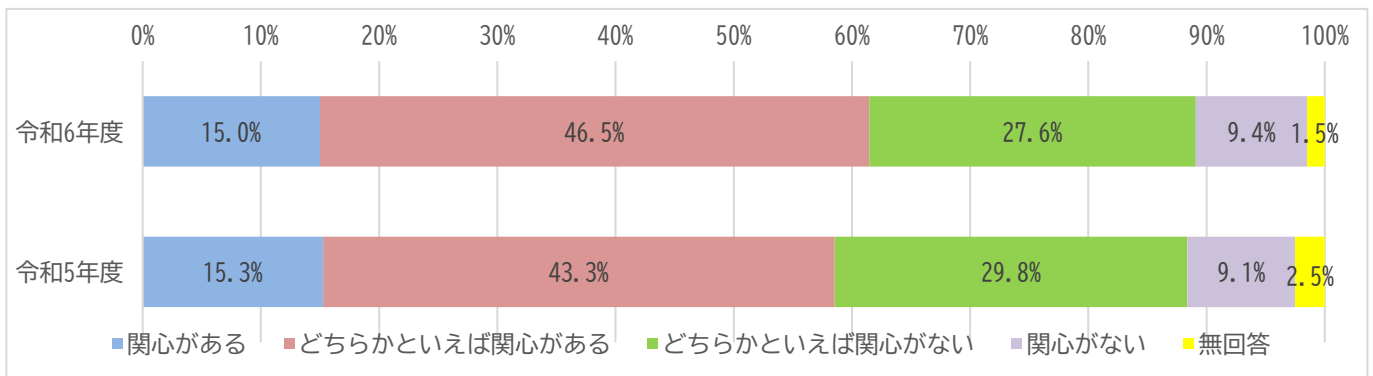
問 30 あなたは、町の計画や取り組みについて、関心がありますか。

- “関心がある” が 61.5%、“関心がない” が 37.0%。  
※前回は “関心がある” が 58.6%、“関心がない” は 38.9%。

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”は 61.5%、  
「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”は 37.0%でした。

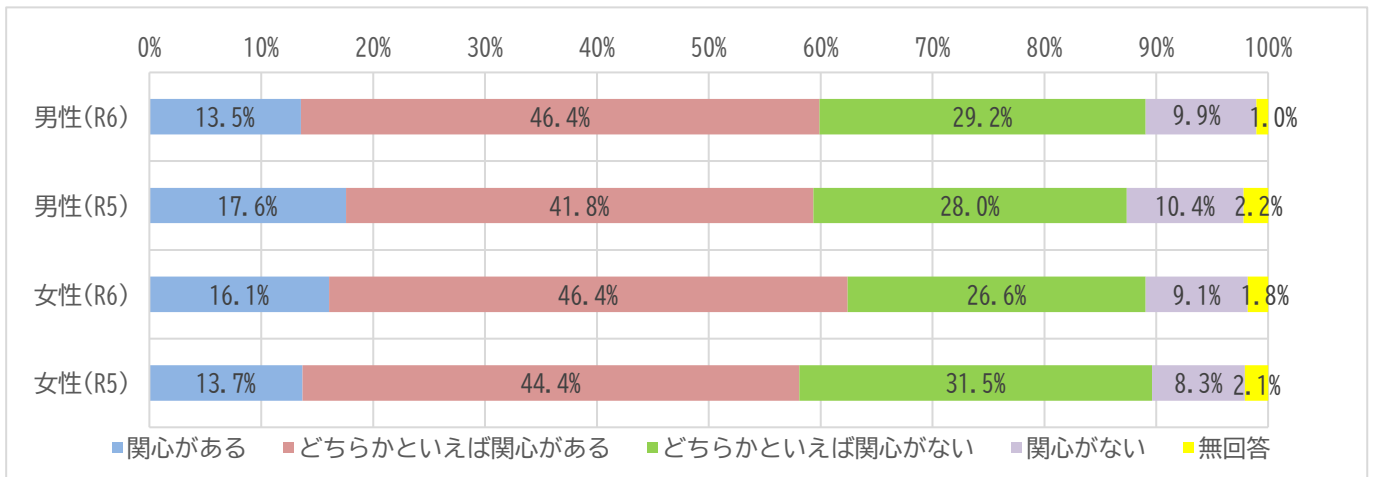
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
関心がある	15.0	15.3
どちらかといえば関心がある	46.5	43.3
どちらかといえば関心がない	27.6	29.8
関心がない	9.4	9.1

図表 30-1 町の計画や取り組みへの関心（全体）



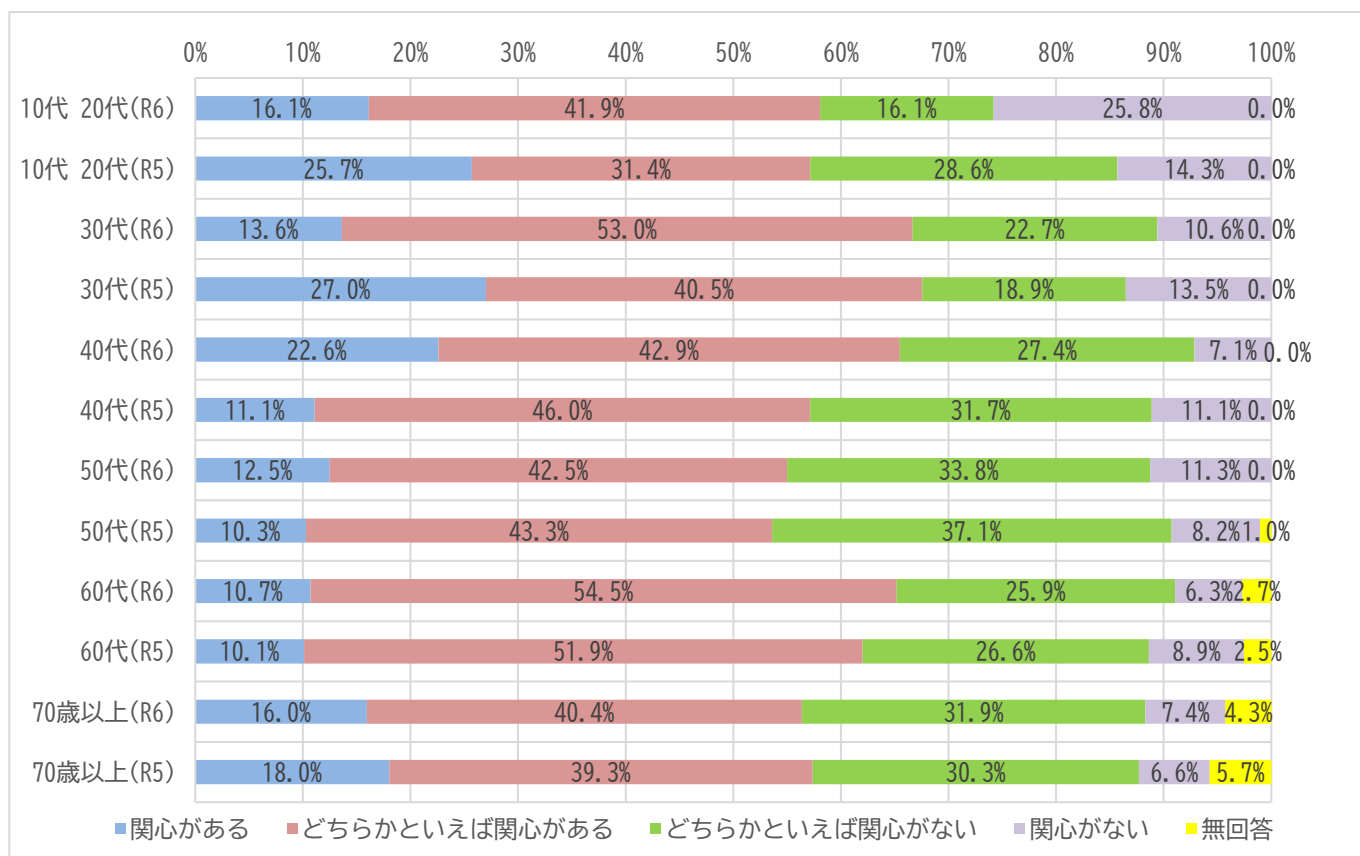
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 30-2 町の計画や取り組みへの関心（性別）



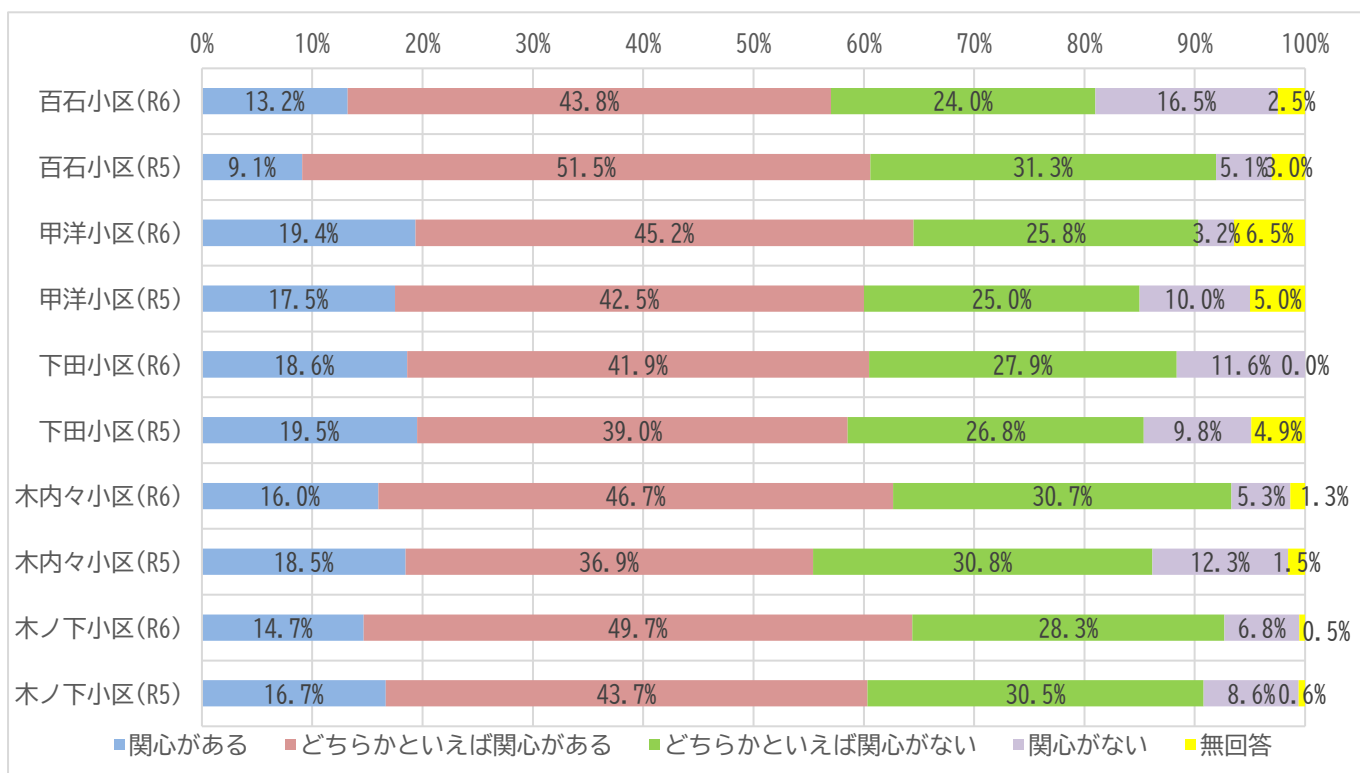
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 30-3 町の計画や取り組みへの関心（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 30-4 町の計画や取り組みへの関心（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

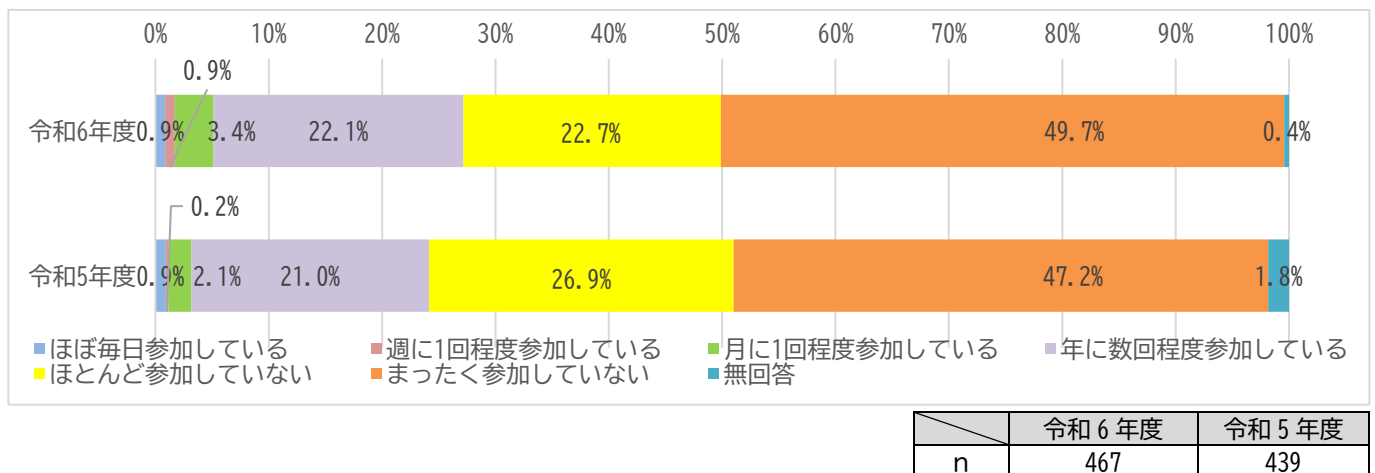
## (2) まちづくり活動や行政活動への参加状況

問 31 この1年間にまちづくり活動（ボランティア活動等）や行政活動（審議会委員等）に参加したことがありますか。

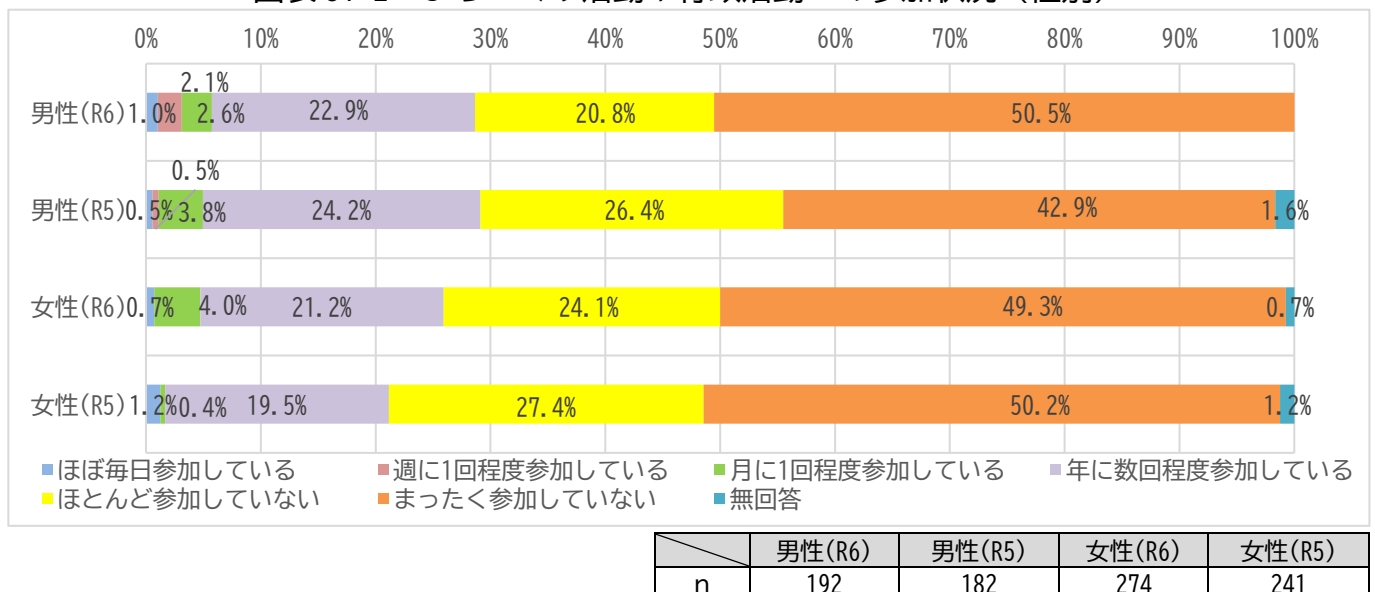
- 「まったく参加していない」が49.7%で最も多い。  
※前回は「まったく参加していない」が47.2%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和6年度(%)	令和5年度(%)
ほぼ毎日参加している	0.9	0.9
週に1度参加している	0.9	0.2
月に1回程度参加している	3.4	2.1
年に数回程度参加している	22.1	21.0
ほとんど参加していない	22.7	26.9
まったく参加していない	49.7	47.2

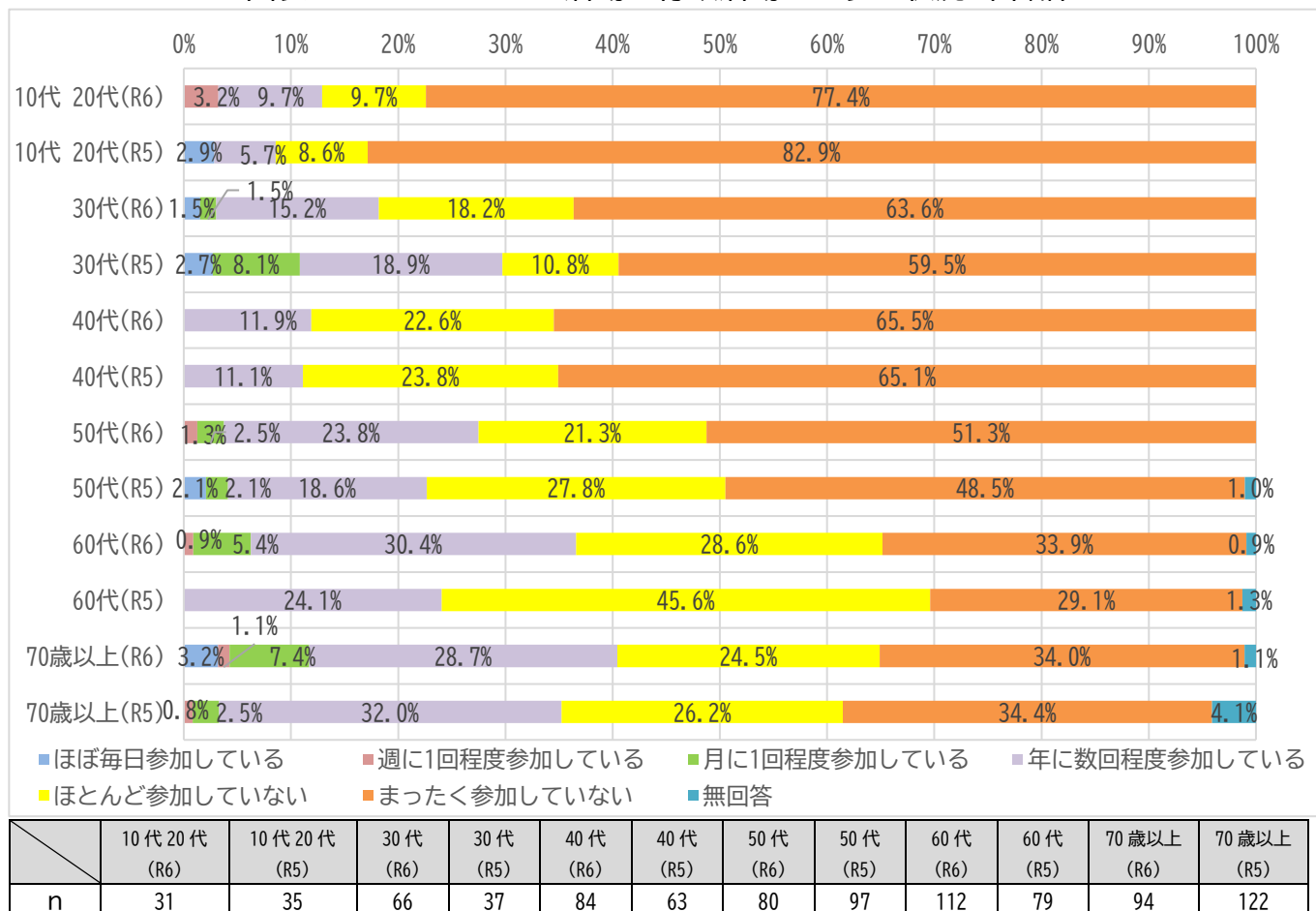
図表 31-1 まちづくり活動や行政活動への参加状況（全体）



図表 31-2 まちづくり活動や行政活動への参加状況（性別）

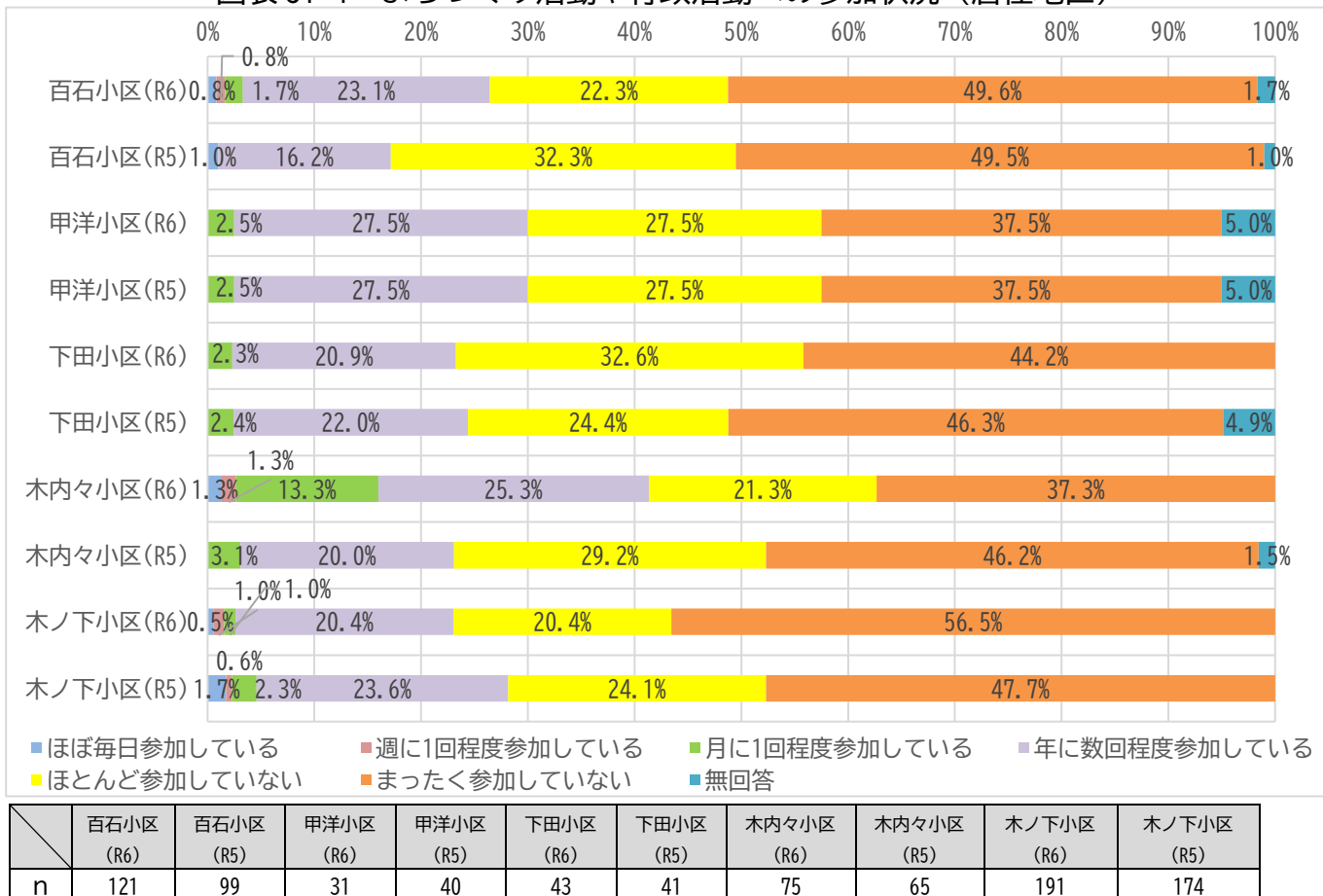


図表 31-3 まちづくり活動や行政活動への参加状況（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 31-4 まちづくり活動や行政活動への参加状況（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

### (3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか

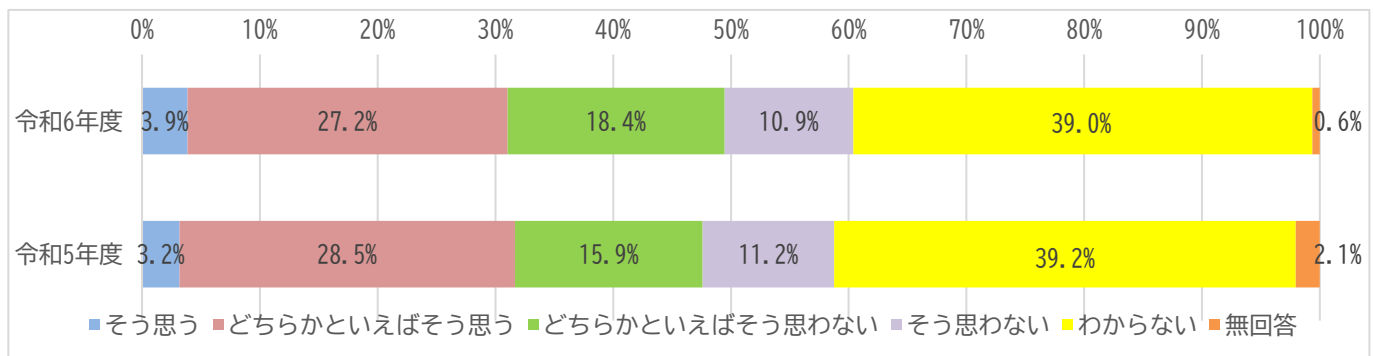
問 32 おいらせ町では、町民と行政による協働のまちづくりが進められていると思いますか。

● “そう思う” が 31.1%、“そう思わない” は 29.3%。  
 ※前回は “そう思う” が 31.7%、“そう思わない” は 27.1%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”は 31.1%、  
 「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”は 29.3%でした。

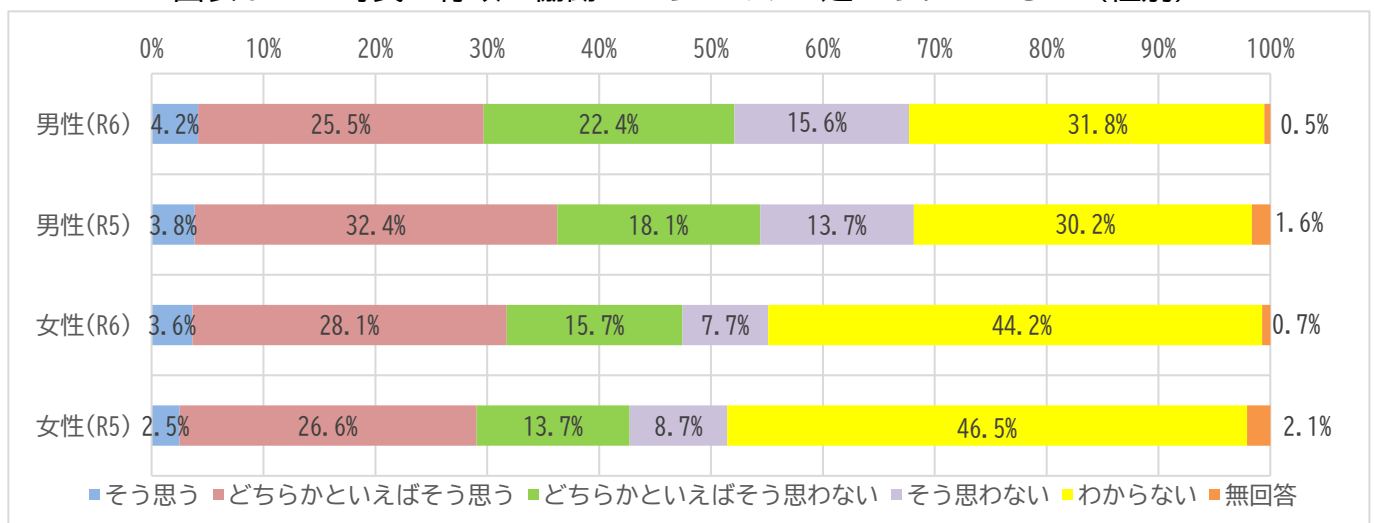
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
そう思う	3.9	3.2
どちらかといえばそう思う	27.2	28.5
どちらかといえばそう思わない	18.4	15.9
そう思わない	10.9	11.2
わからない	39.0	39.2

図表 32-1 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（全体）



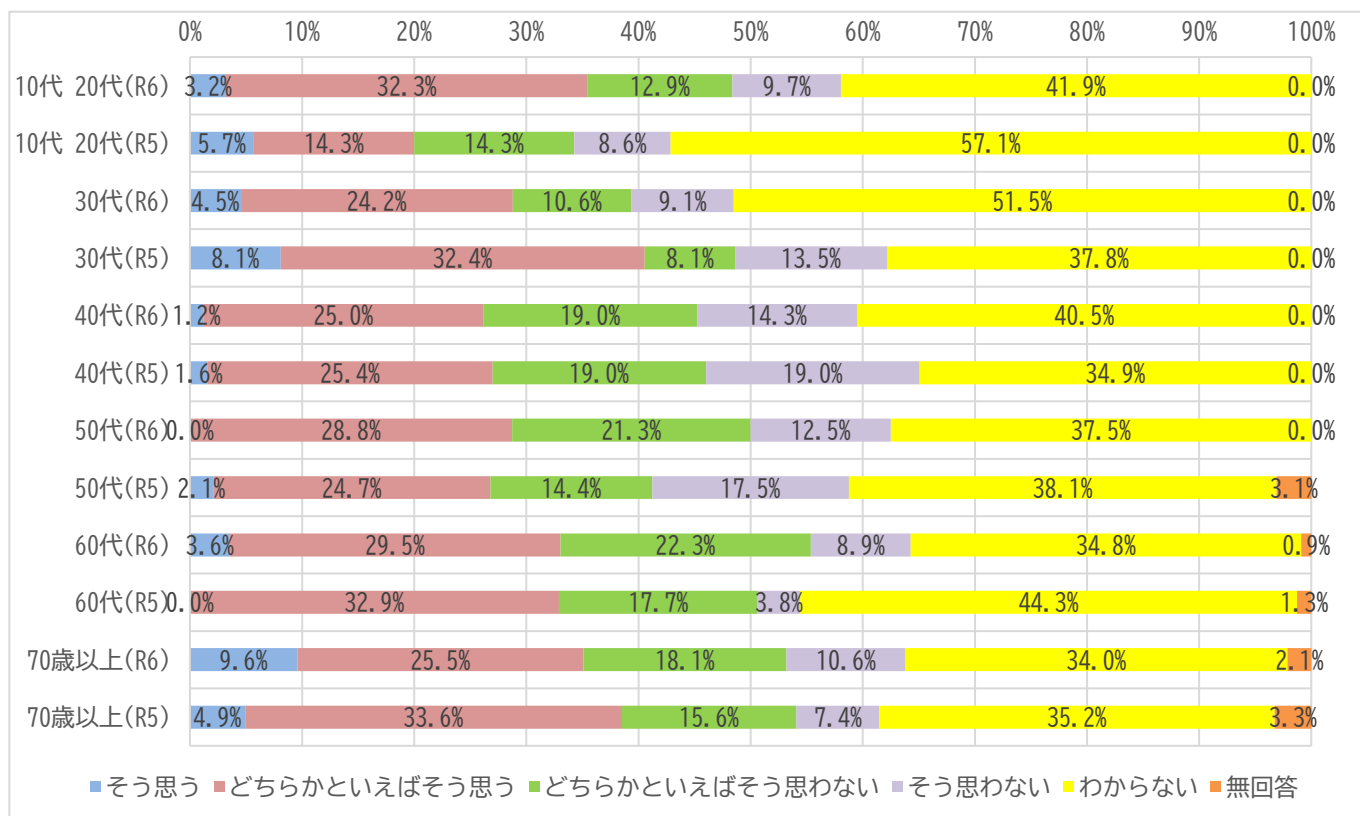
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 32-2 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（性別）



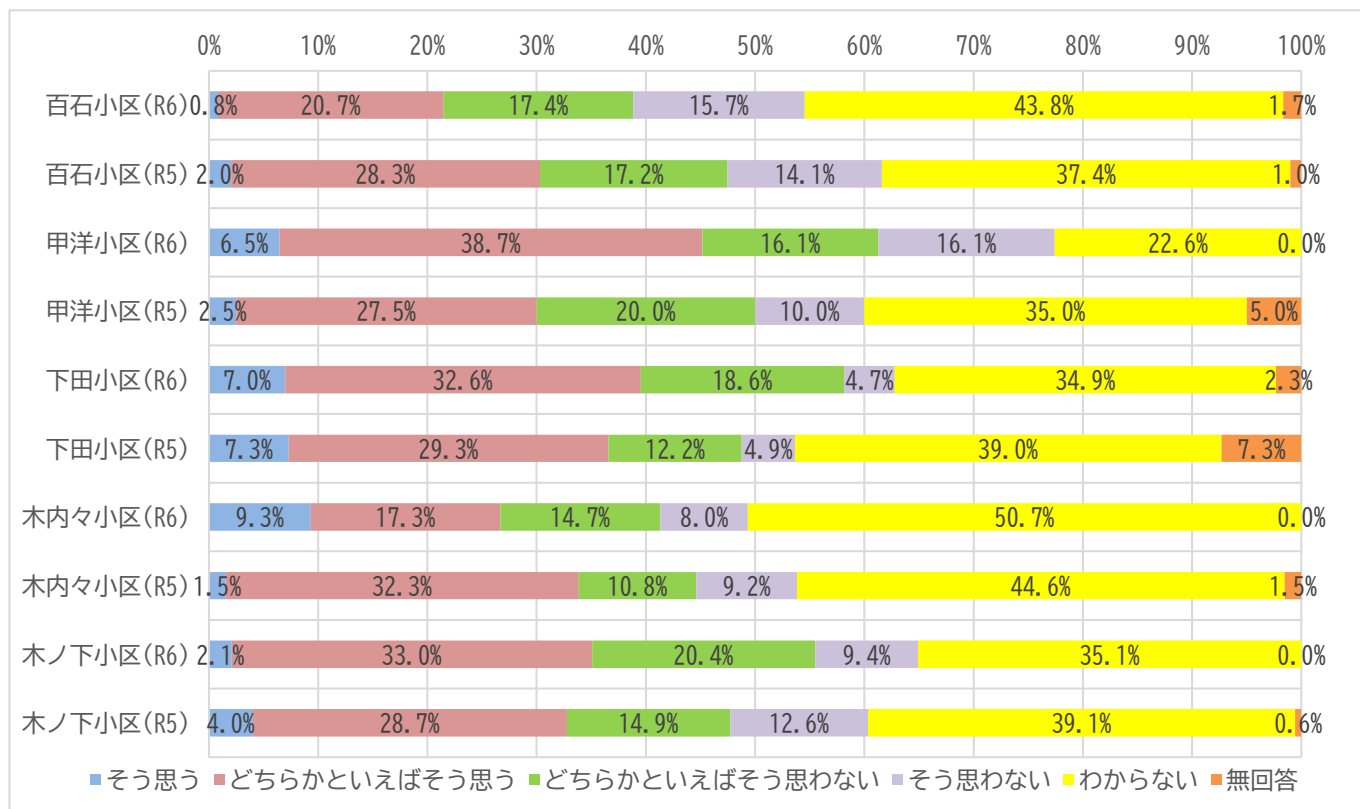
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 32-3 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 32-4 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

## 12 おいらせ町役場について

### (1) 町役場からの情報をどこから得ているか

問 33 あなたは、普段、町役場からの（町政）情報をどこから得ていますか。（複数回答）

- “町広報紙” が 89.9% と最も多い。

図表 33-1 役場からの情報をどこから得ているか（全体）

項目	令和6年度	令和5年度
町広報紙（広報おいらせ）	89.9%	86.6%
町公式ホームページ	18.4%	18.7%
町公式Facebook	0.2%	0.5%
町公式X	0.2%	0.5%
町が発行するチラシやポスター	20.3%	17.8%
防災無線	40.9%	43.7%
町役場窓口や町職員	4.3%	2.5%
その他	1.1%	1.1%

	令和6年度	令和5年度
n	467	439

図表 33-2 役場からの情報をどこから得ているか（性別）

項目	男性（R6）	女性（R6）
町広報紙（広報おいらせ）	88.5%	90.9%
町公式ホームページ	21.4%	16.4%
町公式Facebook	0.0%	0.4%
町公式X	0.0%	0.4%
町が発行するチラシやポスター	14.6%	24.5%
防災無線	35.4%	44.9%
町役場窓口や町職員	4.7%	4.0%
その他	1.0%	1.1%

	男性(R6)	女性(R6)
n	192	274

図表 33-3 役場からの情報をどこから得ているか（年齢）

項目	10代・20代(R6)	30代(R6)	40代(R6)	50代(R6)	60代(R6)	70歳以上(R6)
町広報紙（広報おいらせ）	67.7%	75.8%	89.3%	88.8%	98.2%	98.9%
町公式ホームページ	19.4%	31.8%	22.6%	21.3%	16.1%	5.3%
町公式Facebook	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
町公式X	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
町が発行するチラシやポスター	12.9%	16.7%	13.1%	6.3%	24.1%	39.4%
防災無線	29.0%	19.7%	28.6%	38.8%	53.6%	57.4%
町役場窓口や町職員	6.5%	6.1%	1.2%	2.5%	5.4%	5.3%
その他	3.2%	3.0%	0.0%	1.3%	0.9%	0.0%

	10代 20代 (R6)	30代 (R6)	40代 (R6)	50代 (R6)	60代 (R6)	70歳以上 (R6)
n	31	66	84	80	112	94

図表 33-4 役場からの情報をどこから得ているか（居住地区）

項目	百石小区(R6)	甲洋小区(R6)	下田小区(R6)	木内々小区(R6)	木ノ下小区(R6)
町広報紙（広報おいらせ）	86.0%	90.3%	97.7%	89.3%	91.1%
町公式ホームページ	18.2%	29.0%	18.6%	24.0%	15.2%
町公式Facebook	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
町公式X	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
町が発行するチラシやポスター	19.0%	22.6%	34.9%	28.0%	15.2%
防災無線	47.1%	51.6%	39.5%	52.0%	31.4%
町役場窓口や町職員	4.1%	3.2%	7.0%	5.3%	3.7%
その他	1.7%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%

	百石小区 (R6)	甲洋小区 (R6)	下田小区 (R6)	木内々小区 (R6)	木ノ下小区 (R6)
n	121	31	43	75	191

図表 33-5 役場からの情報をどこから得ているか（その他の内容）

性別	年齢	居住地区	その他
女性	60代	木内々小学校区	ニュース（テレビ）
女性	20代	百石小学校区	人づて
男性	30代	百石小学校区	とくに得ていない
女性	30代	木内々小学校区	職場の人から

## (2) 町役場からの知りたい情報が得られているか

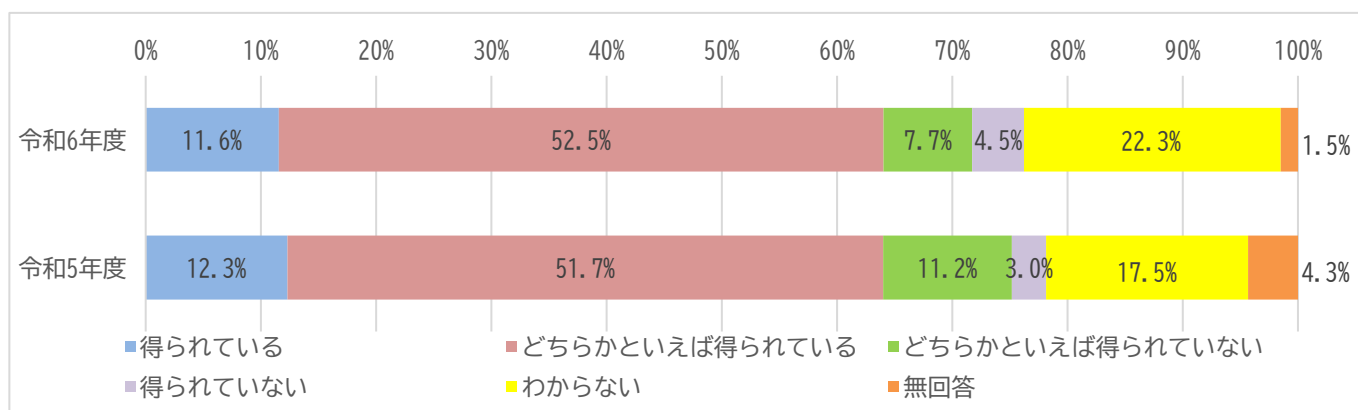
問 34 町役場からの（町政）情報について、知りたい情報が得られていますか。

● “得られている” が 64.1%、“得られていない” が 12.2%。  
 ※前回は “得られている” が 64.3%、“得られていない” は 14.2%。

「得られている」「どちらかといえば得られている」を合わせた“得られている”は 64.1%、  
 「どちらかといえば得られている」「得られていない」を合わせた“得られていない”は 12.2%でした。

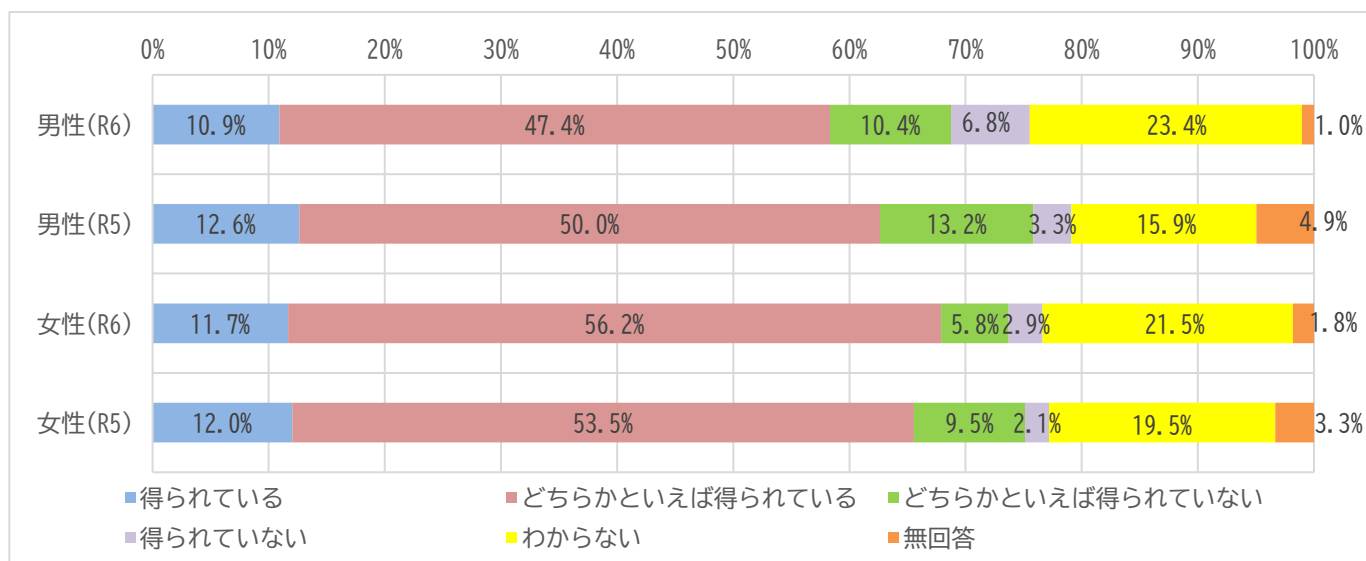
前回調査結果との比較	令和 6 年度(%)	令和 5 年度(%)
得られている	11.6	12.3
どちらかといえば得られている	52.5	51.7
どちらかといえば得られていない	7.7	11.2
得られていない	4.5	3.0
わからない	22.3	17.5

図表 34-1 町政情報で知りたい情報が得られているか（全体）



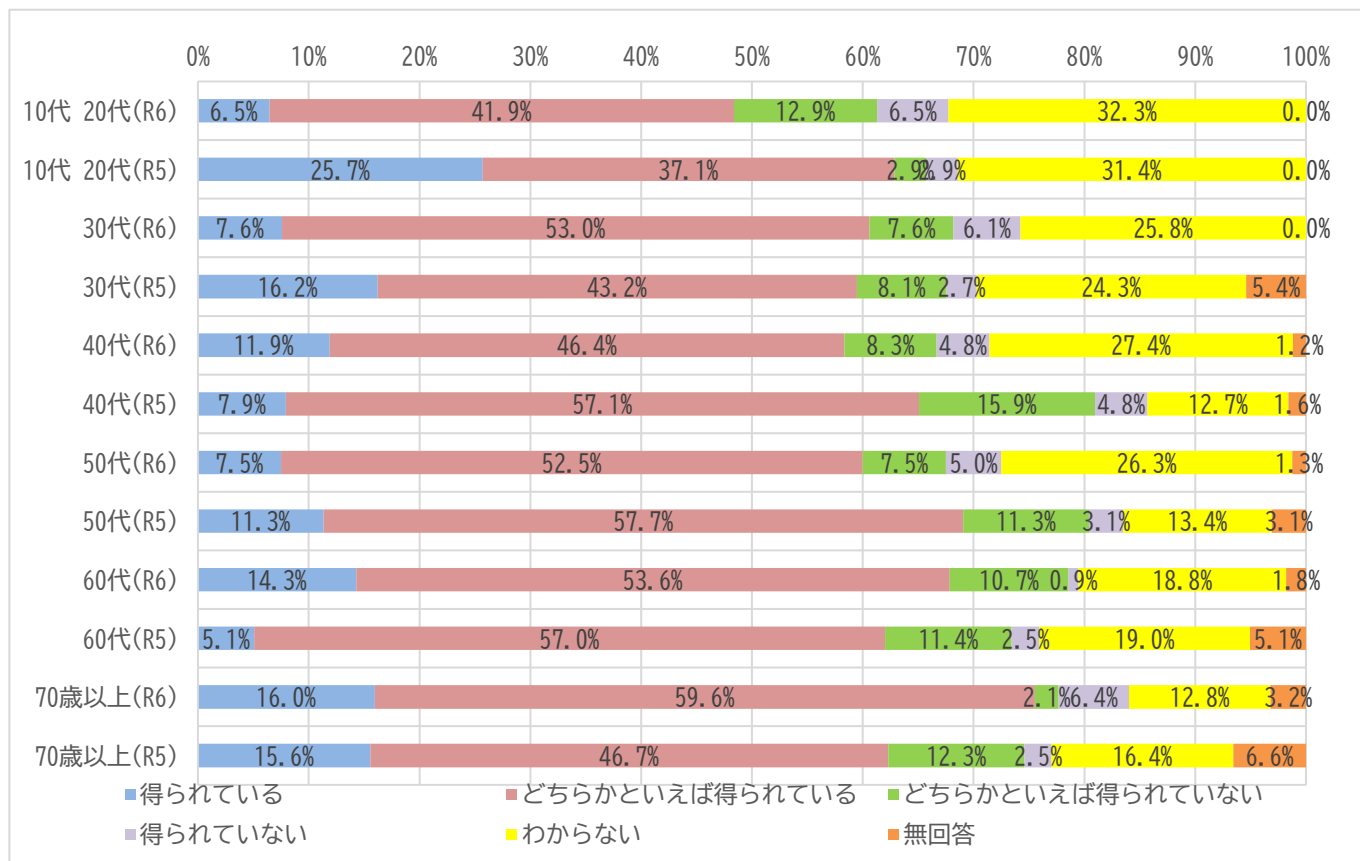
	令和 6 年度	令和 5 年度
n	467	439

図表 34-2 町政情報で知りたい情報が得られているか（性別）



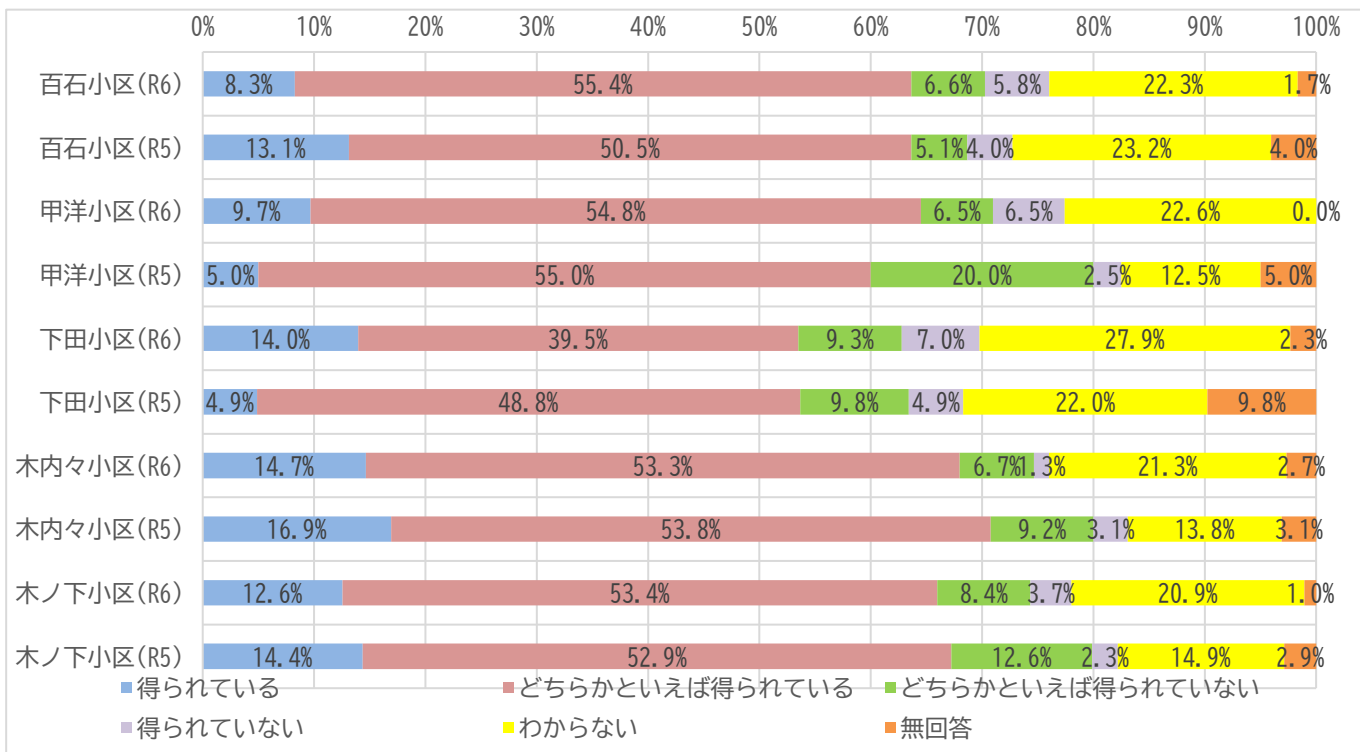
	男性(R6)	男性(R5)	女性(R6)	女性(R5)
n	192	182	274	241

図表 34-3 町政情報で知りたい情報が得られているか（年齢）



	10代 20代 (R6)	10代 20代 (R5)	30代 (R6)	30代 (R5)	40代 (R6)	40代 (R5)	50代 (R6)	50代 (R5)	60代 (R6)	60代 (R5)	70歳以上 (R6)	70歳以上 (R5)
n	31	35	66	37	84	63	80	97	112	79	94	122

図表 34-4 町政情報で知りたい情報が得られているか（居住地区）



	百石小区 (R6)	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R6)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R6)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R6)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R6)	木ノ下小区 (R5)
n	121	99	31	40	43	41	75	65	191	174

「3. どちらかといえば得られていない」、「4. 得られていない」を選択した場合、どのような情報を得たいですか。(自由記述)

性別	年齢	居住地区	自由記載
女性	20代	百石小学校区	町の取り組み
女性	60代	下田小学校区	町役場に行く機会がほとんどない。
男性	60代	木内々小学校区	おいらせ町民バス経路と時間等良く分からない。
女性	20代	木内々小学校区	楽しい記事
女性	60代	木内々小学校区	町議会での内容議員の発言内容など定期的に知りたい(広報の時とか)
男性	40代	木ノ下小学校区	私がおいらせ町に長く住み続けられる情報を得たい。
男性	60代	木ノ下小学校区	ホームページが見つらい
男性	30代	木ノ下小学校区	子育て関係
女性	30代	木ノ下小学校区	病院
男性	40代	下田小学校区	ゴミ問題(分別等)
女性	60代	下田小学校区	文化活動、スポーツ活動、特定の人のみでは、一般町民にも、もっと気軽に参加出来るように周知してほしい。
男性	40代	-	地域活動や町内会の活動、土地開発(この土地に将来こういうの建ちますよというのを早く知りたい)、おいしいお店や飲食店などの情報
男性	40代	木ノ下小学校区	都市、建設計画等、細分化された情報
男性	40代	木ノ下小学校区	情報を得たいと思わない
男性	70歳以上	木ノ下小学校区	防災無線が壊れている為、外しています。防犯無線きこえません！！
男性	40代	木ノ下小学校区	誰がどのくらい収入を得ているのか
女性	30代	下田小学校区	防災
女性	50代	木ノ下小学校区	メールでの情報
女性	30代	甲洋小学校区	補助金
女性	60代	百石小学校区	あらゆる補助金制度
女性	60代	木内々小学校区	広報おいらせ読みますが、何時も目を通せないから大事な事をスポットの案内でお願いしたい。
女性	40代	木ノ下小学校区	子供の進学についての詳しい内容が知りたいです。他の自治体は詳しく書いてあったりするのですが、おいらせ町はありません。
女性	50代	百石小学校区	町役場から発信されている全ての情報。
男性	50代	下田小学校区	ゴミ分別
男性	60代	百石小学校区	野生動物の出没マップ(熊、猪、鹿、外来種)があればいいと思います。隣接市町村も含めて。
女性	40代	木ノ下小学校区	助成金などの情報は、町民に知られていない事が多いと言う話をよくききます。自営業の店舗などのリフォームにも助成金が適用されるのか詳しく知りたい。

性別	年齢	居住地区	自由記載
男性	30代	木内々小学校区	求人
女性	50代	百石小学校区	様々な補助金制度があると思うが知らないし、利用できてない人が多数いると思う。補助金制度の一覧や周知要領を改善してもらいたい。
男性	50代	木ノ下小学校区	財政
男性	30代	木ノ下小学校区	町の警報等の放送が家の中にいたらほとんど聞こえない。
女性	30代	木ノ下小学校区	町内会に入っていますが、まだ広報が回ってきません。
男性	30代	百石小学校区	全般的に
女性	20代	木ノ下小学校区	支援金の制度、町改革の進行状況など
男性	50代	百石小学校区	様々な支援制度

### (3) 町へのご意見・ご提案

問 35 町政に対するご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。(自由記述)

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木内々小学校区	子育てしやすい町だなと感じています。その時期は過ぎましたが今でも感謝しています。
女性	60代	百石小学校区	公園の遊具が撤去されて、その後新しく設置もないのが残念。大人も遊べる健康遊具があれば良いと思う。
女性	30代	百石小学校区	医療提供体制の整備、強化をお願いしたいです。特に内科と耳鼻科
女性	40代	下田小学校区	◎自治体と連携した地域限定のスキマバイトサービスを立ち上げ、地域の労働力不足解消や地域住民の交流促進、地域経済の活性化につなげてほしい。◎22歳まで医療費無償化をおいらせ町でもお願いしたい。専門学校、大学に行っている町民を対象(自宅通学)◎新たな働き手の確保につなげるため、障がい者、生きづらさを感じている人への就労の機会や生きがいづくりの場を提供する取り組みがなされているが、実際に指導する場合、個人への配慮、適切な関わり方への研修会を聞くなど、おいらせ町で雇用している会社を対象に情報共有や交流の場を提供してほしい。
女性	40代	木内々小学校区	◎下水道の環境が全体的にいきわたったので、とても助かります。友人にも移住をすすめやすいです。◎一部地域では、ネットなどをつなげにくいので、町で電柱などを設置して頂けると助かります。(商店でも支払いで電子マネーでの支払いなどができず、選択肢が狭まっているみたいです。検討、よろしくをお願いします。)
女性	40代	甲洋小学校区	一川目公園の遊具が少ない。滑り台、ブランコ等、安全な遊具を充実させて欲しい。街灯の少ない所につけて欲しい。公園を増やして欲しい。一の川あたりの歩道を危なくないようにして欲しい。
女性	40代	木内々小学校区	おいらせ交番と木内々小の間にある信号(染屋入口?)の所、交通量が多いのでもう片側にも信号があったらいいと思います。
男性	20代	甲洋小学校区	若い人達が遊べる施設を建ててほしい。
女性	50代	百石小学校区	町内会不参加の為、広報おいらせが届きません。全世帯に届くと町役場からの情報が分かると思います。(役場へ行った時、広報おいらせをもらったりしますが、色々な情報が有り分かりやすかったの)おいらバスですが高いと思います。町民のみなのでもう少し安くしてもらえるとみんなが使用すると思います。
女性	60代	木ノ下小学校区	おいらバスについて、行政でこういったサービスを提供するには、ルールとかしぼりがあったりするかもしれないのですが、可能であれば町内に加え、隣接する市町村まで利用エリアを拡大してもらえればありがたいです。三沢市や八戸市に行くのに公共のバスなどに乗り換えることなく行けたら大変便利だと思います。せめて中心地、例えば市役所とか町(村)役場のある辺りまででも、実現むずかしいでしょうか?

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	百石小学校区	道路の整備をしてほしい。子供の通学路、歩道が狭いため危ない。338号線沿い特に。
女性	70歳以上	百石小学校区	町道草刈り、舗装の修理（農道）など管理して欲しい。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	70才以上の夫婦です。とても役場の人たちに良くして頂いています。これからもよろしく願います。ありがとうございます。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	おいらせ町にもみんなの墓「合葬墓」を作ってほしいです。
女性	50代	木ノ下小学校区	地域活性化する取り組みがこれからも多くあればいいと思います。せっかくきれいに整えられたサーモンパークや阿光坊古墳館を維持、アピール出来ればいいなあと思います。
男性	50代	木ノ下小学校区	信号機を増やしてほしい。
女性	30代	木ノ下小学校区	鶉久保に住んでいます。1歳の子供がいるのですが近くに公園がなく、車で移動しなければなりません。大きい公園まではいなくても、小さい子どもが遊べるちょっとした遊具がある公園があればいいなあと思います。
女性	60代	木内々小学校区	おいらせ町は地理的にも住みやすく、雪も少なくて過ごしやすい所だと思います。自然も沢山あるし、買い物はイオンがあるし、映画が好きなので映画館があるところもうれしいです。将来的に役場が移転するので、その後の役場の建物がどうなるのか気になるところです。
女性	60代	木ノ下小学校区	若い方のために企業を誘致して欲しいです。
女性	60代	百石小学校区	職場まで徒歩ですが、途中道路がとても悪く、砂利道のため、水たまりがひどく、また車やトラックも通る為、砂利で補強しているようですが、すぐにまたもとの状態になっています。また、冬は凍結してアイスリンク（大げさかもしれませんが）になり、とても危険です。地域の子ども達も通る道路なので、どうかアスファルト補強をしてほしいです。（もしかしたら、自分だけこのように思っているのかわかりません）
女性	40代	木内々小学校区	①おいらせ町役場の皆さんは町民に対してとても丁寧に接して下さるので、いつも気持ち良く各種手続きを済ませることができ、感謝しています。 ②町内会の概念を見直してください。詳細は次のとおり。 ・町内会の加入を強制しない。 ・町内会行事への参加を強制しないこと。 ・町議会で町内会加入率などについて、議題に上げないこと。 ・指定ゴミ袋の町内会記入名を無くすこと。 ・町内会未加入者に対し、ゴミ集積所の利用を制限しないこと。 全ての住民が心地よく暮らせるようこの町が変化を恐れずに挑戦してくれることを願っています。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木内々小学校区	<p>おいらせ町に引越してきたばかりですが、とてもゆったり美味しく楽しく暮らせています。</p> <p>病院の情報がもっと欲しいです。（夜間診療など、あったら安心なのですが）町内のイベントなど、役場のホームページやXなどで最新情報を発信して欲しいです。駅が2つもあるのに、無人でなんだか活用されてなくともったいないなあと思います。河川敷が広いのに、誰もいなくともったいない（桜がめっちゃキレイなのに！犬の散歩もできないなんて…残念すぎます）。おすすめランニングコースやサイクリングコースや散歩コースを紹介してもらえると、嬉しいです。道路が広くなくても、トラックが多いので、少し運転が怖いです。などなど。</p>
女性	30代	百石小学校区	<p>室内外共に「安心・安全・清潔」な子どもの遊び場が少ないように感じます。子供に特化した施設が欲しいです。</p> <p>何年か前まで、田畑だった土地がどんどん住宅地となっているのは良いですが、それに伴う歩道や横断歩道・信号の整備も怠らずに行ってほしいです。実際に住むには危険な場所も多く感じます。また、住宅地が出来たら、公園も作って欲しいです。徒歩で気軽に行ける公園が欲しいです。</p> <p>道路の管轄問題もあるかとは思いますが、定期的な調査・修繕を行ってほしいです。</p> <p>おいらバスの運行についてです。 乗合方式なのは分かりますが、実際に利用してみると、なぜそんな回り方と時間で運行するのか、疑問に思う事が多々あります。もう少しスマートな運行してもらえると嬉しいです。</p> <p>今回のアンケート、手書きとインターネット両方に対応してくれるのはいいなと思いました。どちらの世代にとっても、気軽に答えようと思えていいと思います。</p>
男性	60代	下田小学校区	<p>町民放送で町の情報が流され安心して生活できます。</p> <p>意見としては、メインの道路は十分整備されていますが、裏道、農道の排水、樹木、雑草の除去整備をお願いしたいです。合わせて、空き地の草木の除去整備、私有地の兼ね合いもあると思いますが、見通しのよい通行の安全確保の点からもお願いしたいです。おいらせ町は住みやすく、県内に誇れる町です。これからも役場の職員の皆様の働きを応援しています。未来へ続く町の維持管理、発展をよろしくお願ひします。</p>

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	木ノ下小学校区	三沢市と八戸市のベットタウンとして、子どもたちの存在がみられるのがいいと思います。ただその増加に対してのシティープランニングは全く行われておらず、道路も住宅街も乱雑さが目立ち、安全性に対する意識の低さを感じさせます。例えば、道路脇の草は、道路に被って来ても草刈りはされず、子どもや動物が道路に出ようとしても発見が遅れます。過疎化の時代、人口が増えている三沢市側のおいらせ町鶉久保山周辺は、住宅街の道路が舗装されず、砂利道です。さらに、三沢市立病院へのアクセスも不便です。狭い道に交通量があり、危険を感じます。
男性	50代	百石小学校区	臭いをどうにかしてほしい
男性	50代	木ノ下小学校区	町役場庁舎、おいらせ病院建て替え等、今後公共施設の維持も含め点在する施設を集約していく必要があると思います。避難施設でも使用するであろう体育館等の体育施設の整理を含め、未来の町民が利用しやすい環境整備をしていく頃だと思っています。
男性	30代	木内々小学校区	町と一緒に何か活動をやりたい
女性	50代	百石小学校区	1. 町の様々な情報や問い合わせにLINEで自動回答する、システムを実施して欲しい。他縣市町村では既に実施している。 2. 道路の街路樹をきちんと整備または除去して欲しい。理由は、交差点や道路に出る際、歩行者や車両が目視しづらく、危険です。 3. 水力、風力または潮力電力発電を町で運営して欲しい。町民に対する電気代の負担軽減により、移住者の確保で財政確保するとともに減税してもらいたい。 4. ファミリーや老若男女が集う総合アミューズメントパークを作りたい。 例、バーベキュー施設、ゴーカート施設、スケートボード、スノーボード施設、ハイキングコース、プール、各種スポーツ施設、トロツコ、動物園、植物園、イルミネーション。
女性	40代	百石小学校区	部活動の地域移行の真っ只中という事で、子どもにスポーツを続けさせる大変さを感じています。町内にもっとクラブチームが増えてくれると、スポーツをやりたい子どもたちの受け皿になるのではないかと思います。部活動は合同チームを組んでやっと大会に参加できています。子どもたちが、スポーツをする環境について、もっと考えて欲しいと思います。
女性	30代	百石小学校区	いちょう体育館で試合の時や、この前の津波避難時など駐車場が狭すぎて路駐が目立つ。サッカー、野球、テニスなど、運動する場はたくさんあっても良いと思うので、駐車場台数を増やしてほしい。
男性	40代	木ノ下小学校区	下水道を設けてほしい。
男性	60代	百石小学校区	総合的な医療機関の充実を早期実現して下さい。
男性	30代	木ノ下小学校区	緑ヶ丘周辺に子どもが遊ぶ公園が少ない。青葉公園がかなり混み合っているため、公園の整備をしてほしい。また、室内遊び場も整備してほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	木ノ下小学校区	子育てのしやすさ、生活のしやすさが住んでいて1番実感する、おいらせ町の魅力だと思う。病院など町内に不足していると感じる機関もあるが、近隣の市町村の利用者も多く、不便さは感じていない。小児科がおいらせ町にあるのも大変助かる。また、北部に住んでいる住人には北部出張所での住民票等の取得は大変助かる取り組みなので、継続してもらいたい。 木ノ下学区は人数も多く、その割には公園が青葉公園くらいしかないため、子どもたちが集まりやすいメリットもあるが、狭い中に多くの子どもが集まるため、利用のにくさを感じる。また、緑ヶ丘地区の用水路蓋については工事が進んだが、通り道に車通りの多い信号のない交差点があり、小学生の登校には安全面に不安があるため利用出来ずにいる。
男性	60代	木ノ下小学校区	北部地区に体育施設があると町民が利用して健康になる。
女性	30代	木ノ下小学校区	青葉5丁目、消防署付近の用水路に蓋をつけて欲しいです。近くには幼稚園、小学校もあり、用水路付近は草刈りをしてもらっていますがすぐ生い茂ります。子どもが歩く際に、用水路の穴が見えずに転落する危険があります。子どもだけでなく、用水路の前をランニング、ウォーキングする方もよく見かけますので、安全のためにも用水路に蓋を設けて下さい。宜しくお願いします。
女性	20代	百石小学校区	町内で遊べる場所が少なく、マンネリ化してしまう。空き家や使われていない施設、余っている敷地などを有効活用してなにかして欲しい。それらが放置されていると怖い場所となってしまう、人が近寄ってこなくなってしまうと考える。
女性	30代	木ノ下小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の産婦人科があると良い。妊娠初期のつわり期に十和田・八戸まで行くのは大変だった。町内に医院がないのであれば交通費助成があってもいいのではないかな？</li> <li>・積雪時に古間木山公民館前的一本道の除雪・融雪剤散布を早めにしていただきたい。三沢方面への交通量が多く積雪時は特に混みやすく通勤に影響がでている。</li> <li>・下田公園の遊具を新しくしてほしい。せっかく広い土地でキャンプ場もあり、子どもも来るのに古くて使用できない遊具が多く、整備されていないのが残念。</li> </ul> <p>保育料が安いのはとても助かっています。ありがとうございます！</p>
男性	30代	百石小学校区	補助金、助成金を増やして欲しい

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	40代	木内々小学校区	子ども会の活動について 子どもが町内会の子ども会に加入していますが、近年の物価高で年会費だけではこれまでの活動ができなくなっています。年会費の値上げも親の負担となり難しい状況です。町政としても子どもの育成や地域のコミュニティを繋ぐ役目のある子ども会に何らかの助成や援助をお願いしたいです。
女性	30代	木ノ下小学校区	木ノ下地区では、ある土地がほぼ住宅地になり、人口ばかり増えています。子どもの遊ぶ場所(公園や広場)が少ないです。遊具がなくても、ただ走り回れる場所が必要です。バスケットゴールがあるだけ、スケートボードができるだけ、でも魅力的な場所です。高齢者や大人も散歩できて、集まれる場所(カフェやお店など)もあると今後子どもたちが巣立った後も住みやすいと思います。あとトライアルができたことで高速道路の利用者や道路の混雑率が上がっているの、ガソリンスタンドやファーストフード店、コーヒショップなどがあるとすごく住みやすくなると思います。子育て世代に嬉しいまちづくりのご検討をよろしく申し上げます。
女性	40代	木ノ下小学校区	子どもがたくさんいる地域に住んでいますが、公園が少ないことを不便に感じています。自宅からだと、大通りの交差点をいくつか通って、やっと青葉公園がありますが、子どもを行かせるのは心配なので、自宅近くに公園があると良いのにと感じます。また、青葉公園と下田公園に関しては、雨上がりには遊具周囲の地面が泥の水たまりになってしまい、ひどい時は数日間子供を遊ばせられなくて残念に感じるの、何か対策をしていただくと嬉しいです。
女性	40代	木ノ下小学校区	防災無線が聞こえるようにしてほしい。
女性	20代	木ノ下小学校区	・道路の整備や道路、歩道付近の草刈りなど環境を整えてほしい。 ・見通しが悪いところにミラーを設置して歩行者、運転者の安全を守る環境を整えてほしい。
女性	40代	木ノ下小学校区	おいらせ町の子育て支援に大変お世話になりました。子供が多い事が、活気のある街づくりに繋がっていると思います。宅地の多い場所に子供達が集えるような公園(大小問わず)がもっと増えれば良いなと思っています。歩道の確保にも、もっと重点を置いても良いのかなとも思います。とても住みやすく、おいらせ町の住民となり嬉しく思います。
女性	50代	木ノ下小学校区	いつもご苦労様です。役場の方々に対する、カスハラ対策など、しっかりやって、理不尽な要求には、屈しないように、がんばってください。役場の新庁舎も、まだまだ先だとは思いますが、完成が楽しみです。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	百石小学校区	猛暑や雨天、雪などでも子どもが屋内で遊び回れる遊具が揃った施設があれば良いと思います。
男性	50代	百石小学校区	物価高騰で色々生活困窮している世帯が多いと思うので子育て世帯ばかりではなく、色々な世帯を助ける対策をして欲しいと思います。
男性	60代	木ノ下小学校区	利便性の良い私道は、町道にしてほしい。大きな下水処理施設を作ってほしい。除雪はシャーベット状になった時こそ実施してほしい。
男性	60代	木内々小学校区	一人暮らし高齢者の医療機関受診の場合、八戸市や三沢市、十和田市などへも送迎する手段が欲しい。
女性	30代	木ノ下小学校区	町のお祭りにでる子どもが少ないと思う。お祭りに参加する子どもに助成金（参加費分位の額）など出してもらえたら、もっとお祭りに参加する子どもが増えると思う。おいらせ町立病院の新設をもっと早くして欲しい。
男性	50代	木ノ下小学校区	町民プールは温水にしてほしかった。冬の運動で使用したかった。
男性	60代	木ノ下小学校区	町営温泉施設などがあれば良い 例えば三沢市で言えば市民の森にある様なもの。私が知らないだけかもしれないが、あるなら広報でもっと告知してもらいたい
男性	70歳以上	木内々小学校区	冬場のウォーキング等の場所を作ってほしい。特に高齢用に。
女性	60代	木ノ下小学校区	病院の誘致を真剣に考えてもらいたい。
女性	50代	木ノ下小学校区	木ノ下小学校区内の役所手続きを増やしてほしい。（本庁舎は遠い）役場を月1回でも土日開庁してほしい北地区は子供達が増えているが遊ぶ所も少なく狭い道路が多い為、交通事故が心配。信号や歩道の整備、道の明るさ、標識の整備、学校、家庭からの指導、運転者への注意喚起などで事故が無く住民皆楽しく過ごせる町になることを切に願う。おいらバスはとても良いシステムだと思う。違う町村にも広がる様、病院や買い物など、高齢者が運転をせず自由に出掛けられる様ノウハウが伝わると良いと思う。
女性	60代	下田小学校区	急な雨（多量）で排水が追い付かなくなり泥水がたまっている道路があります。雪が降り（特にしめっている雨の場合）除雪が大変だという声を聞きます。通勤通学に間に合って除雪して頂きたい所です。
女性	30代	木ノ下小学校区	産婦人科（不妊治療や分娩ができる病院）があるといいと思います。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	有料老人ホームで働いております。休みの時は、庭の草取りぐらいで運動、身体を動かす、自然にまかせております。施設を歩くだけで、万歩計だと1万すぎぐらいの歩数です。まだまだ続けようと思います。
男性	60代	百石小学校区	宅地開発してもっと人口増加を望める環境を整備してほしいと思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	百石小学校区	洋光台、百石中学校近辺は、商店やコンビニもないので車（自家用車）がなければ不便に感じています。住宅は増えてきていると思いますので、何か、必要な物がすぐ買いに行ける店舗があれば活気が出ると思います。おいらせ町は農家が多く畑も広範囲にあります。が、肥糧の匂いがきつく、洗濯物にも臭いがついて、家の中まで異臭がするので、まく時間帯を夕方以降にするとか、雨が降る前にしていただくなど、考えていただきたいです。子どもが言うには、学校でも1日中臭いがしていて窓も開けられない時があるそうです。食事時の臭いは本当にきついので、一声周知していただければ助かります。
男性	70歳以上	百石小学校区	いちょう公園内の街灯の電気料金は町で払っているのですか。街灯が明るい時間に点灯していて料金もつたいない。点灯の時間を調整できないものでしょうか。
女性	30代	百石小学校区	公園の管理が不十分に感じる。草木が生い茂っており子どもを遊ばせるのが不安。最近クマの目撃も多々あるため、木の間引きやこまめに草を刈るなどして、見通しを良くしてほしいです。おいらせ町のみなくる館の中では、子どもをおもいきり遊ばせることができるような場所はないです。大雨が降ったりすることも多いので屋内で子どもが遊べる場所を作ってもらいたいです。子どもが安全に楽しく遊べる場所を作るのも子育て支援の一つだと思いますのでよろしくをお願いします。
女性	60代	木ノ下小学校区	町内放送ですが、メリハリがない様に思います。
男性	60代	甲洋小学校区	1. 町営の合墓地がほしい。（墓の後継者が居なくて墓石を建てても維持が出来ない人が多数居る） 2. 二川目郵便局の所の二の川の浜側に橋がほしい。
男性	50代	木ノ下小学校区	粗大ゴミ収集の際、電話番号を書いたステッカーをはって路肩に置くことに抵抗がある。
男性	40代	百石小学校区	◎早急に痛んでいる道路の舗装工事を行って欲しい。 ◎熊などの害獣による被害対策を強化してほしい。
男性	60代	木ノ下小学校区	◎町議会議員の削減 ◎市との合併
男性	60代	百石小学校区	以前、ほかの県、市に転勤などで住んでいて、たまにおいらせ町に帰ってくると、魚くさいような、とん舎の腐ったようなにおいなどが頻繁にしていた。現在通年居住していると、たまにくさい匂いがしますが、どうにかならないものかと思います。臭い対策ができないものか切に思います。ゴミ袋（特にもえるもの）の小より小さい物があってほしい。夏場はにおいや虫が発生するので、こまめに出したいが、小でも大きすぎて2回分ためて出している。指定ゴミ袋代が安価ともいえないので毎回出したくても週1回にしているが、いつも気になっています。名前記入してなくても回収されているようなので、記入必要があるのかと疑問に思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	60代	百石小学校区	もう少し運動設備を整えてほしい。私は、体力向上のため他市町のジムを利用しています。おいらせ町も運動設備、それに伴う設備に力を入れてはいかがでしょうか。それが短命県返上にもつながるのではないのでしょうか。
女性	20代	下田小学校区	おいらせ町はいろいろな講座があり、とても充実している町だと住んで初めて知りました。ただ町内会のつながりや地域とのつながりがないので、もっとつながりを持てる場（若者が積極的に参加したいと思えるような）があればもっといいかもと思いました。
女性	70歳以上	百石小学校区	分庁舎で用事が足りていた頃は、質問とか分からない事等も気軽に役場に行って聞いたりしていましたが、最近は本庁舎を通さないと分からないとかめんどろなことが多々あり、遠くてなかなか行きにくく、ほとんど行っていない（本庁舎）。やむを得ない時は人を頼む。個人的には非常に不便になりました。
男性	30代	木ノ下小学校区	◎子どもを遊ばせる屋内施設があるとありがたいです。（無料施設） ◎子どもの習い事に対する補助金の交付
女性	40代	木ノ下小学校区	町民が使えるジムがあったら使用したい。無料とまでは求めないが、安ければ通いたい。
女性	40代	木ノ下小学校区	◎街路樹の剪定や歩道の草刈り等、防犯と景観維持のためにも頻度を増やして欲しい。◎個人間でのトラブルを未然に防ぐため、私有地であっても、空き家や空き地同然に放置されている土地に対して、行政側から持ち主へ管理を働きかけられる制度を作してほしい。◎おいらせの学びカレッジ専門講座、毎回興味深い講座を開講しているので今後も是非参加したいです。
男性	60代	木ノ下小学校区	北部地区の人口増加に伴い、公園の数が少なすぎると思います。子どもが遊べる場所をもっと増やして頂きたい。
女性	70歳以上	百石小学校区	◎自然災害の少ない町、自然が美しい、海、山、そして平地、田園、それらを有効活用できないか。沿道や休耕地の草（雑草）で景観が悪い。◎空家、シャッター街の対策。◎市外に住んでいると、高齢者にとっては、通院、買い物等、交通の便が悪い。◎エコタウン的なまちづくりを期待したい。◎病院建設は、医師の確保を先にしてほしい。
男性	40代	木ノ下小学校区	青葉地区に住んでいますが、堆肥の臭いがキツく、窓を開けられないことがあります。農業従業者等へ何かの対応をしてもらうようお願いします。
男性	70歳以上	百石小学校区	町民プールを利用しているが、故障が多い。その対応が遅い。利用料金を徴収しているからには、迅速な対応をしてほしい。省エネシャワーヘッドの補助金を活用したので、トイレ更新時の補助金の検討もお願いしたい。
女性	20代	木ノ下小学校区	冬休み、夏休み、春休み期間、みらい館に行きたいのですが、仕事があるので7時半（延長）に出せないの子どもだけでいけるようにしてほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	木ノ下小学校区	北部の方の公園は、よく子どもを含め沢山の方が利用していると思いますが、日陰が少ないな…ととても感じています。毎年暑くなっていますし、何か設置してほしいなと思います。
男性	50代	木ノ下小学校区	冬の除雪をしっかりとしてほしい！各年によって親切さがちがう状況である。冬場の除雪はしっかりとしてほしいです。
女性	30代	木内々小学校区	◎道路が狭く道が悪い（水はけ、段差など） ◎昼夜問わず変わったにおいがする。◎歩行者用の押しボタンが見えないくらい草が生えている。
女性	70歳以上	木内々小学校区	今年は町が合併して20年の節目を迎えています、大きなイベントとかなのでしょうか？段々子どもたちが少なくなっているので、明るいまちづくりと皆様が参加の出来るイベント等を考えてほしいです。
女性	50代	木内々小学校区	私は車がありません。主においらバスと十鉄のバス・八戸市営バスで移動しています。通学路・生活動路であるにもかかわらず、歩道に除雪が来ません。積もった雪の上を人が歩き、くつの型がついたままボコボコに凍り、とても歩きにくく、危ないです。歩道が歩きにくいため、車道を歩いている人もいます。ゴミ出しに行くのも手がふさがるので大変です。また、百石高校前の停留所近くに枝ぼうぼうの所があり、歩道にもものすごくはみ出していて、歩きにくさをいつも感じています。一人通るだけでも枝や葉が体にふれます。反対側から人が来たら、どちらかがしげみに体をつっこまなければならないくらいひどいです。
女性	70歳以上	下田小学校区	自然が好きで、他市から越してきました。高齢になり、「住み続けられるか？」という質問にも迷わず「YES」と答えられるような町づくりを目指して頂きたいと思います。
女性	60代	木内々小学校区	朝6時のチャイムを復活してほしいです。出勤前の一仕事の止め時の目安になっておりました。
女性	70歳以上	百石小学校区	いちょうマラソンが毎年開催されているので陸上競技場が、あってもいいのでは？と思います。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	旧百石地区には、図書館、老人福祉関係の施設があり、のびのび館のように、老人、障害者の為に無料の入浴場所がありますが、下田地区（特に北部）には無いように感じます。北部には、古くから住んでいて一人暮らしの方が沢山います。子育て世代には暮らしやすいと思いますが、一人暮らしの人も暮らしやすい「おいらせ町」にして欲しいと思っています。おいらせ町に移住してすばらしい政策だと感心した事は、おいらバスの運行だと思っています。私も車の運転が出来なくなったら利用したいと思っていますので、おいらバスはずっと続けて欲しいと思います。北部にも、無料の入浴施設をつくっていただきたいと思っています。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	20代	木内々小学校区	冬でも町民プールが利用出来るといいと思います。トレーニングマシン等も設置していただいて年配者が気軽に利用出来るようになればいいと思います。(体育館は、ガチな人達に遠慮して使いにくいという声を聞いた事があります)
男性	40代	—	道路が陥没していたら町役場に言えば直してくれるのでしょうか。いつまで経っても直してくれる気配がないので。 こういう意見を伝えやすくするため、インターネットを活用したご意見板書き込みみたいなのがあったら言いやすいです。(実際に有るのなら知識不足ですいません)
男性	50代	木内々小学校区	町民プールは冬でも使用できた方が良かったのではないかと思います。年配者のリハビリなどにも利用できたのではないのでしょうか？
女性	60代	木内々小学校区	歩道を整備してほしい。役場、病院は現在の予定は反対です。(渋滞するので)事故が増えると思います。室内遊園地が欲しい(現役場跡地に)
男性	40代	木ノ下小学校区	飲食店の種類や件数の増設、親子で遊べる施設等がもっと増えるといいと思います。雨天でも遊べる屋内施設があると、とても良いと思います。
男性	70歳以上	百石小学校区	◎老人の運動施設がない ◎散歩コースの整備、草刈り等をしてほしい。◎子どもの遊具がもっとあってもよい。 ◎町営墓地に永代供養墓地がほしい。
女性	70歳以上	百石小学校区	バスですが、青い森鉄道の時刻にある程度、近い時間に合わせてもらえれば、ありがたいです。
女性	30代	百石小学校区	病院施設(小児科)を充実させてほしい。
女性	60代	百石小学校区	おいらせ町は病院、銀行、スーパー、映画館とコンパクトシティとして機能が十分である。問題は町に火葬場がないこと。八戸市、三沢市、十和田市の火葬場を利用しているのが現状。高齢者、障がい者を抱える家族には移動が負担となるし、葬儀の流れも滞ることもつながります。欲を言うなら、おいらせ町共同墓地を作ってもらえたら墓を守っていくストレスからも開放される。補足として、火葬場はペット火葬も兼ねる。
女性	60代	下田小学校区	子供が遊べる全天候型の施設があれば、他の市町村まで行かずに町内で遊ばせる事ができる。
女性	40代	百石小学校区	居住している地区の交通が不便。特に自家用車を持っていない人の災害時の対策等が地区で何もない。お年寄りや子供達の災害時への安全性がないので、仕事をしていても不安になる事が多い。車を運転できない人や子ども達への災害時の対応を強化してほしい。安全に生活を送れているとは言えません。
男性	70歳以上	百石小学校区	全体的にやや満足
男性	40代	木ノ下小学校区	歩道・自転車用の道路の整備
男性	40代	百石小学校区	マイナ保険証やマイナ運転免許証とか言われても、手続きしている時間がないです。今後も町政運営がんばってください。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木ノ下小学校区	◎町でのイベント活動が少ない。◎町にスポーツ施設。図書館。室外・内の子どもが自由に遊べる施設が少ない。◎若者が活動出来るイベントをふやしてほしい。◎交通の便利性。車がなければ不便。人口が増えて、若い方々が移り住んでいるので、もっと、お祭りなどに参加しやすいまちづくり。
男性	40代	甲洋小学校区	いいまちだ。
女性	60代	百石小学校区	①これから年配者が多くなるので交通の便を良くしてほしいです。「例」おいらせバスの乗車範囲の拡大（八戸・三沢まで）②洋光台に小さなスーパーがほしい（コンビニみたいな）10年後は、お年寄りだらけになり遠出は難しくなると思います。③自由の女神をもっと活用してお金を生むシステムを考えても良いのではないのでしょうか？
男性	30代	甲洋小学校区	国道338号には、広い歩道と狭い歩道があります。狭い歩道には、ポールやガードレールなどがあると子どもを歩かせるのに安心だと思えます。もう少し子どもが過ごしやすい環境を整えてほしいです。
女性	60代	木ノ下小学校区	町手話言語条例がないため、環境コミュニケーションが大変です。社会の大きな格差になります。障がい者基本法に基づき策定への反映が必要ではないか？
女性	40代	百石小学校区	中学生や高校生がお弁当などを食べながら勉強できる場所がおいらせ町には無いと思います。おいらせ町図書館の奥のほうの勉強スペースは閉鎖的で使いづらいです。小さい子達の子育て支援はとても素晴らしいと思いますが、中高生が利用しやすい施設も必要だと徐々に感じています。